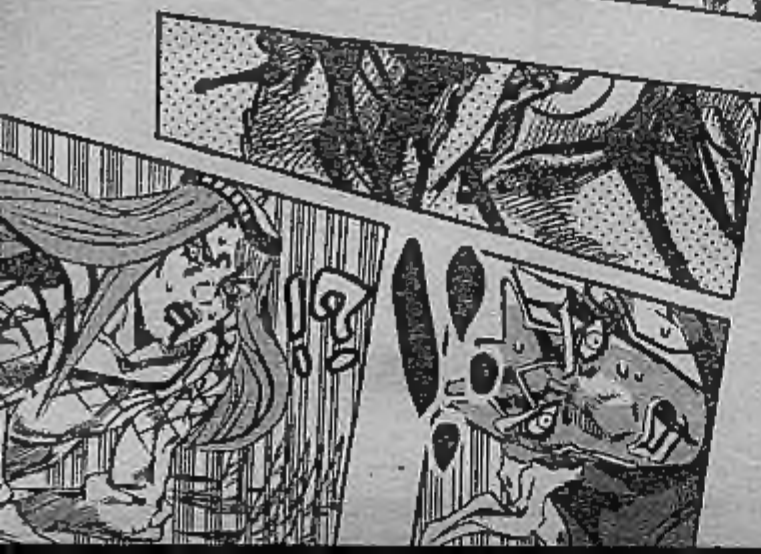
Act.136 射程内
うぬおおおおおお
グッサリ寸前!!
神父が地面に倒れるッ!
ジョジョの奇妙な冒険
Part 6
ストーンオーシャン
荒木飛呂彦
© LUCKY LAND COMMUNICATIONS

こ……小細工を！
小細工じゃあないッ!!
ウェザーの方が強いッ！
倒れたら神父をつかむッ！
勝つのはウェザーだッ！

こ
この風圧
くっ…こいつの
パワー射程の外に
逃れなくては
一撃かわすだけだ……
かわせば すでに
ウェザーの体力は
限界のはずッ!

きさまの血槍でも引き寄せてろッ！

そう……当然かわす
悪ガキだッ！
だが「風圧の方向」も変わる……
逃れるチャンスだ
ウェザーは弱っている！しかし！そんな攻撃なんなくかわせるッ！

……つかんだぜ
つ・い・に・おまえをな・・・
あぁっ
……は

槍をかわせないッ！
槍を受けて…
ウェ…ウェザー
!!
さらなる凝固で
神父の腕を捕えたッ！
ひっぱっ
たッ！
完全に
捕えたぞッ！
ウェザーの
射程内にッ！

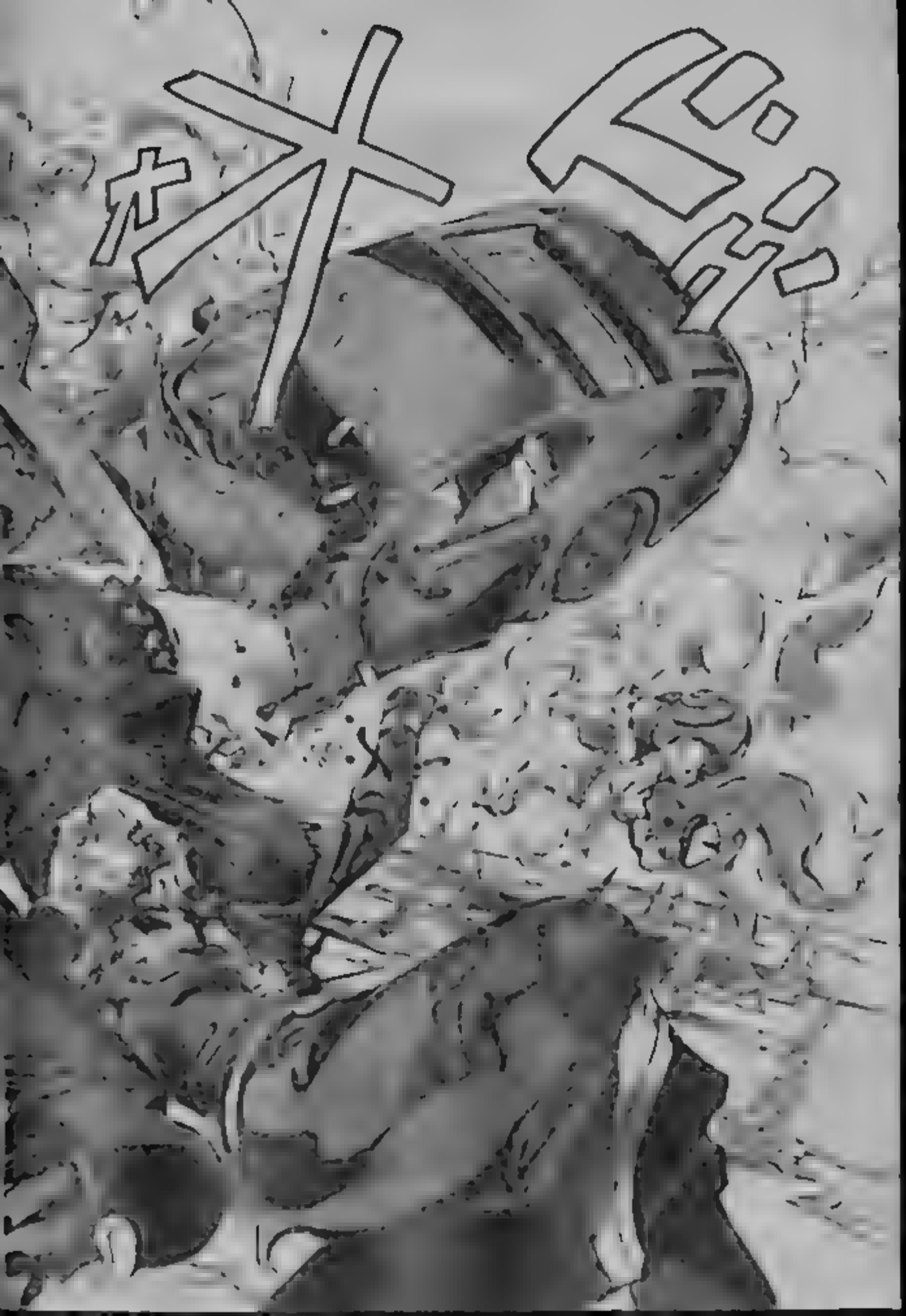
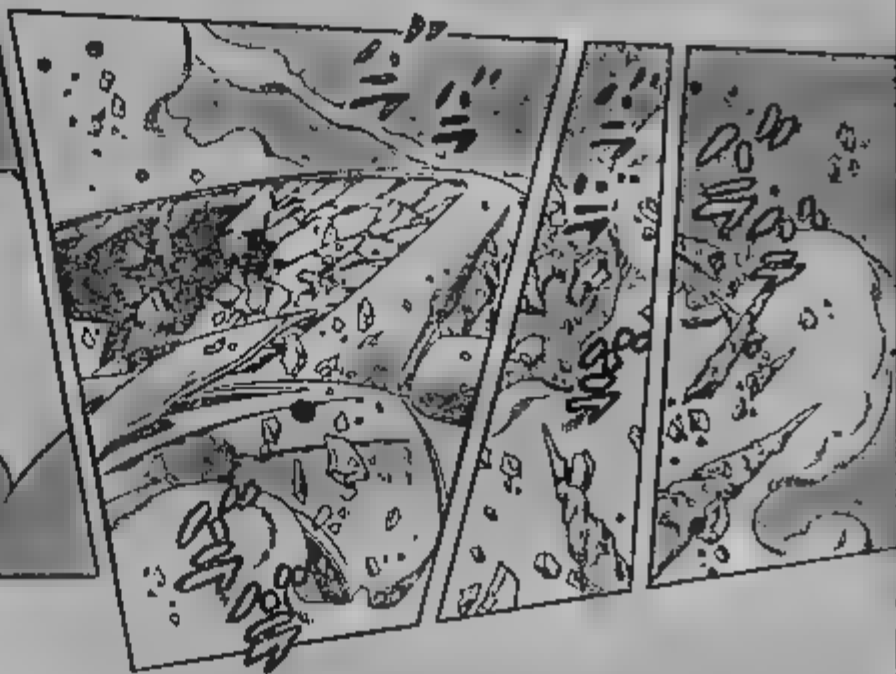
うりゃぁああああああ

お…終ったッ！
ドドド

ウェザーが……
ウェザーが神父を仕止めた
グッグッ
ドドドド
ぐおっ……
よ……
よすんだウェザー
グリーン・ドルフィン刑務所で……
おまえを始末するつもりならいつだってできたのだ
弟であるおまえのためであり…「天国」への能力を手に入れるためにそうしていたのだ
「天国」へは誰かはいつか到達しなくてはならない
……おまえは
だが…いつかおまえを救えると思ったから…「記憶」だけを奪っておいたのだ
やめろウェザー
1311…
これは…わたしの都合のいい命乞いなんかではない
自分とわたしを殺そうとするのはやめるんだ
素数…
17

自分が『悪』だと気づいていない…もっともドス黒い『悪』だ…
19
おまえは間違っている
や…やめろウェザー
呪われているくせに……
おおおお
ドドドド
神父の！
あの絶望に怯えている顔ッ！
ドドド
怯えてるぞヤツの顔…
………
23
29

おまえは　わたしが
生かしておいて
やったのだッ！
とどめだッ！
ロベルト・
ブッチ

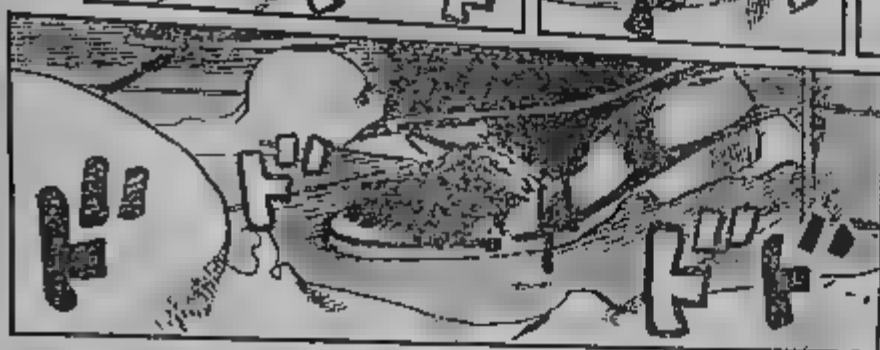
オオ

な…!!
ほれッ！外が
ホコリで何も
見えないだろッ！

なにやってんだ!!
妙な事をやりやがったらブッ殺すと言ったはずだ！
ち…ち…違うッ！
おれは人質だしおれだって治りたいッ！ちゃんと運転していたッ！
だが急にホコリが舞って！
しかも「釘みたいなの」が路面に出ていたッ！
わざとじゃあないッ！
タイヤに突き刺さってハンドルをとられたんだッ！
そいつを静かにさせろエルメェス！
近くにいるッ！
だがなにか外の様子が変だ
ウェザーが近くに！神父も！
そいつのいう通りだ
なにかが路面を埋めつくしている…

ドドドドドド

……
ドドド
ドドド
ドド

ドド
ドドド

「なんて……事だ……」
ドド
信じられない……
ドドド
これは『啓示だ……』
ドド
ドドド
『味方』してくれたのだ……

運命は……
このわたしに3日後の新月に「天国へ行け」と押し上げてくれている…
ドドドドド
しゃなきゃあわたしは敗れていた
「引力」を信じるか？
おまえはそのためにここにいた…
ドドドド
ストーンオーシャン
おわり

ウェザーーッ!?
ああ…神よ!!
なぜ返事しないんだ!?
ウェザーーッ
近くにいるのは
わかっているッ!
ストーンオーシャン
Act.137
やんだ
荒木飛呂彦
& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

神父が近くを彷徨っている ものすごい近くだ
わたしたちの事故と何か関係があるのか
ウェザーを見つけないと……
すぐに見つけないと なにかとんでもない事が起こってる気がする
この星ってウェザーの星なのか?
わからない! 「いる」という事しかわからない!!
神父はカタツムリになってないのかよ!?
探すんだ!

じょ…徐倫ッ!
い…今ノ見えたッ!
この方向だッ!
ウェザーか神父か
わからないが
その辺に
いたんだ!
それに
徐倫ッ!…
風が弱まって
いるッ!…
…つまり
これって
どういう事
なんだ!?
何か ほんのちょっと
あたしの「手」も治って
来ている
ような……
さっきより少しだけ
カタツムリの体が……
これって まさか…

ドドドド

プウ〜〜〜ッ
チッ！
やめろ徐倫ッ！
今は構うなッ！
あたしたちの
体とスタンドは
まだカタツムリ
なんだぞッ！
パワーも
スピードも
今の神父には
勝てないッ！
探すのは
ウェザー
だッ！
神父を倒せばウェザーも見つかる！

「ストーン
フリーーッ」

じょ
徐倫ッ!!

オラアアッ!!

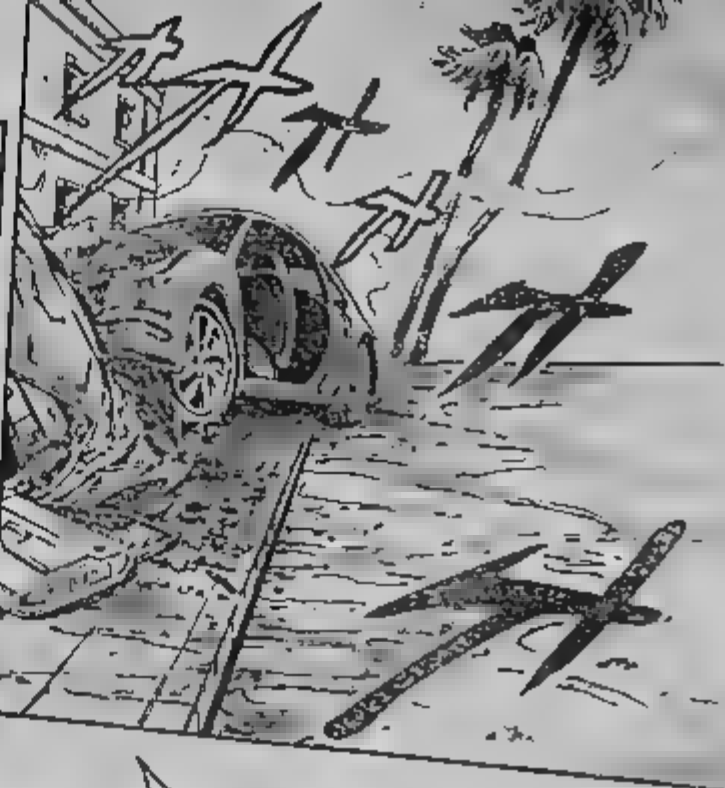
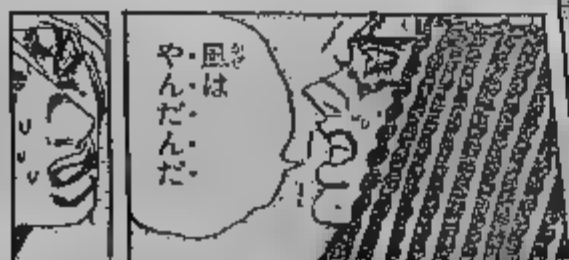
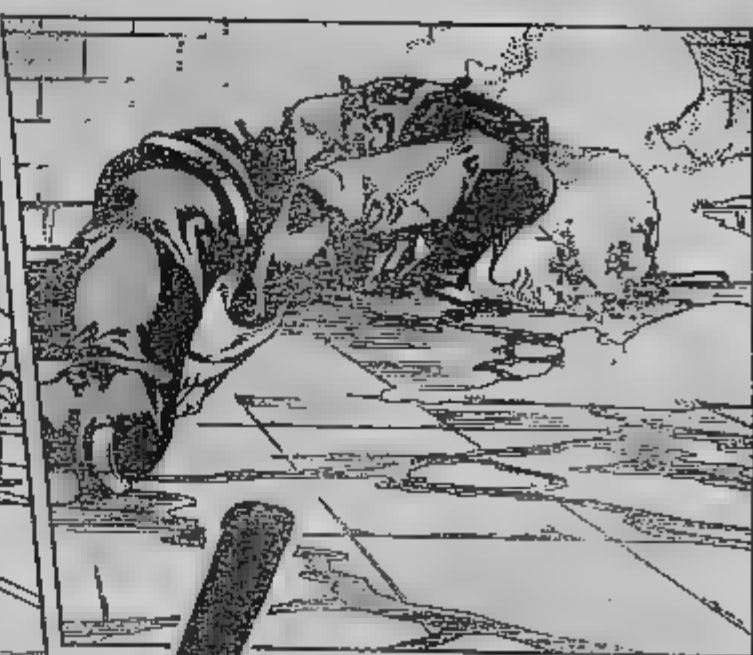
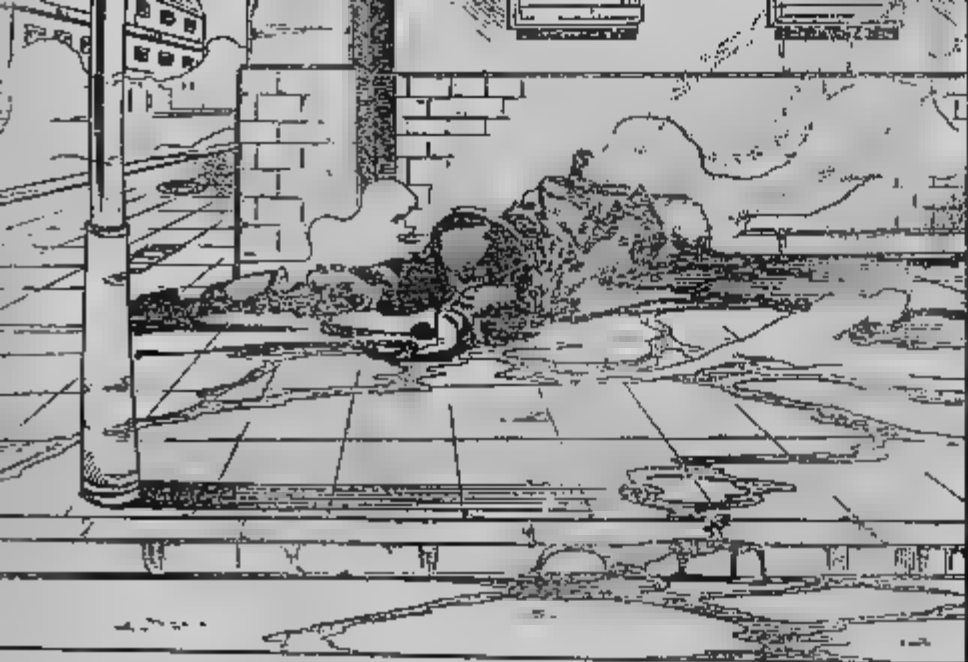
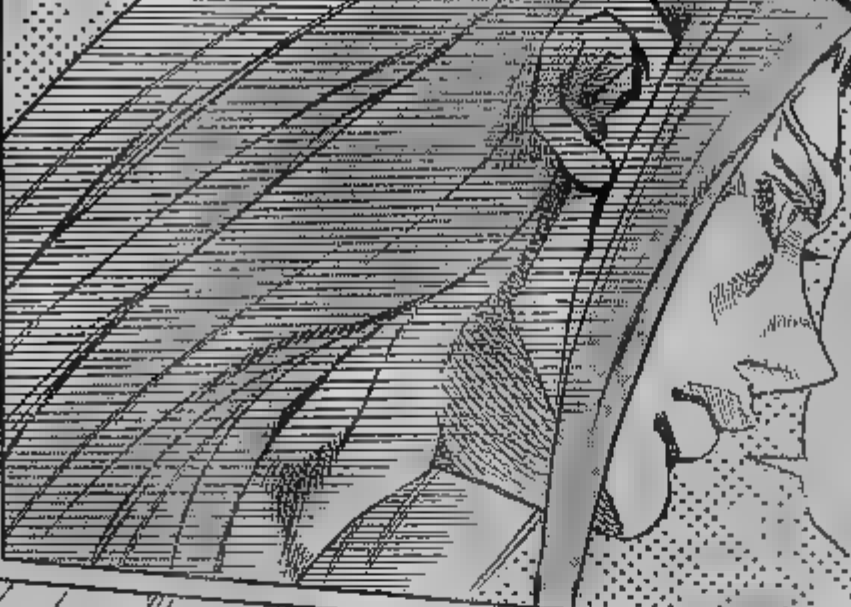
うわああああああああああ
ドドドドド
もう誰も
わたしには
追いつけない
……………
残りの日々を
家族や恋人と
楽しんだ方がいい
ドドド
わたしを追って来ても
無駄だし　わたしは
勝つ…………
ドドド
君らとウェザーが
「啓示」を
見せてくれたからだ
ドドド

ま…まさかウェザー!?

やめろ徐倫…
こいつは「神父」じゃあない
神父はもうすでにここにはいない
ア…アナスイッ!
もう誰も追いつけない
追いつけない
追いつけのあい!
追いつけのあぁ〜〜〜い
この能力はッ!

神父のヤツは
風の中で
こいつの頭に細工を
していったんだ
こいつ自身に「像」がかぶさっていた……君が「位置」を感じていたのはこいつのだ
「過去の残像」なのか……
こいつの能力のようだ
「ヴェルサス」!
こいつの「処刑」ついでにな
カ…カタツムリが…!!
またもやだ……
神父は逃げ切った……

ウェザーは!?
アナスイ！ウェザーはどこ!?
い…位置を感じていないのか？
どこにいるのか？
わからないのか？
……

エルメエス！
知ってんなら
何やってんだ!?
医者がいるはずッ！
病院の医者も
カタツムリから
治っているはずッ
！
徐倫……
風は
やんだんだ

まさか
徐倫
これでいいんだ
だから君が思い悩む必要はない
まさか…あたしたちの車の事故に何か関係がある？
あたしがここに来た事に何か…
いいか徐倫
オレは「殺人鬼」と呼ばれている
少なくとも新聞はそういっていたしオレ自身も かなりそう思う
両親が困った時命を懸けれるか？と聞かれた時
「いいや」と答えた
今でも そう答えるかもしれない
彼らのためにはオレの心は動かなかった

だが 死んでいたオレを
生き返らせてくれた
もののためには
命を懸けれる
ウェザーもそうだったんだ
ウェザーは
すでに
救われていたんだ
ウェザーは
刑務所を
脱獄して
生き返ったんだ
オレには
わかる
だから 彼に対して
あれこれ考えるな
彼は この数日
幸福だった

その証拠を君のために残したのさ
オレは見た

ウェザーは「ホワイトスネイク」に体を貫かれた時……

……ヤツの能力を利用したようだ
自分の能力をDISCで封じ込めさせた……

能力は一部かもしれないが君に使えるかもしれない
そう思ったんだと思う

もう一度話がしたい

あなたと

そよ風の中で話がしたい

Act 137 ／おわり

Act.138 15分
四人で決める!!

「ウェサー」……は
このあたしに
「神父を追え」と
「ウェサー・リポート」
このDISCを
でも…今
神父は すでに
向かってしまった…
新月とかま

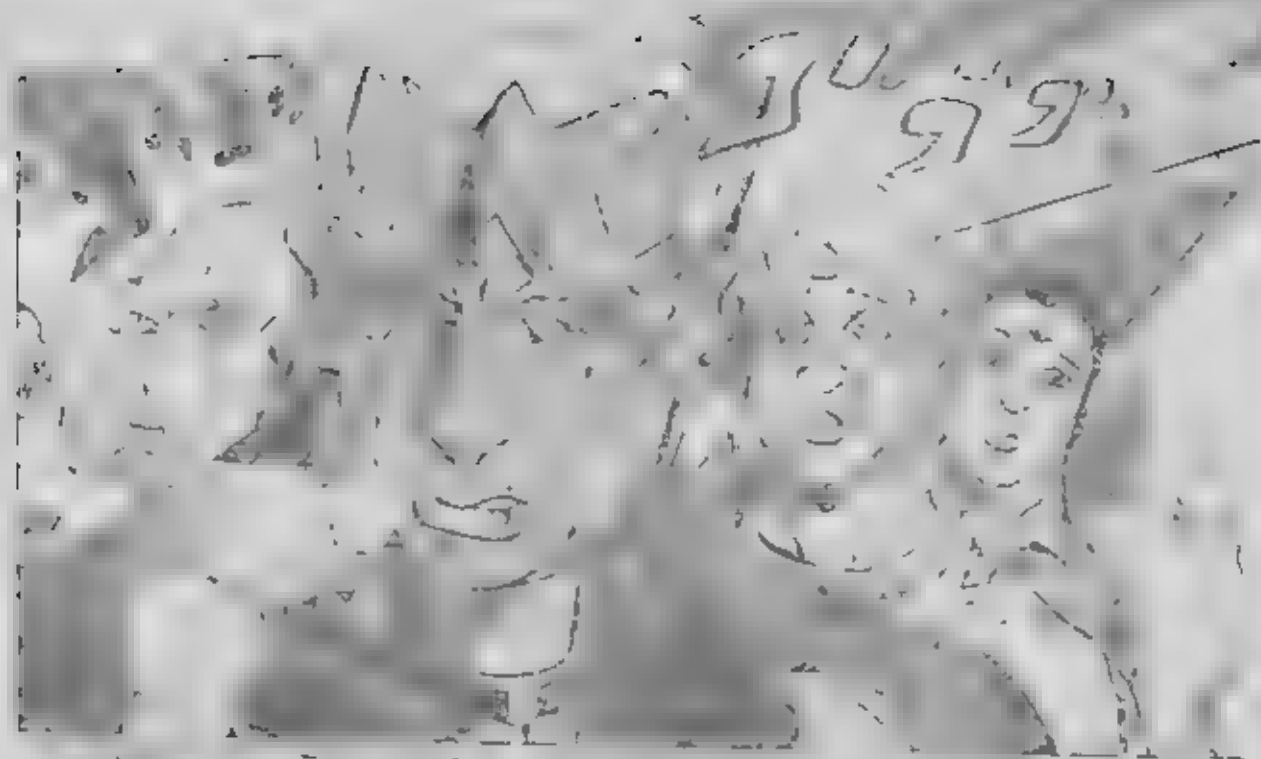
か……
カワイイ……
…おお
なんて…
なんてカワイイんだろう……
オレにもたれかかって眠っている…
徐倫が…

ワニカいこ…!
ワニカ
こんなとこまで
出てきてるぞッ!
お!
見ろッ!

チックショオッ！
くれやがってよオオオ
あっ！マジかよっ！
でっけエワニだなッ！
クソ野郎！
キャハハハ
ふざけんな
野郎ー

はッ！
まさか！
しょ技師！
おいおい
両手を広げて
見せろって
言ってんだあああ
君はあああ～～
ケープ・カナベラルは

『ケネディ・スペース・センター』があり
打ちあげている

マイカーかレンタカーでしか入場できない
敷地に入る橋を渡ったなら
ビジター・センターの駐車場まで車を道端で停車させてはならない
はいイイここまで
警備の都合上入場者数を制限してますしばらくお待ち下さ
ビジター・センターのチケットプラザで入場券を購入し
防犯チェックを受けて入場するカメラなどは良いが大型バックは禁止されている

ちょっとした
親切をわたし
日常でしなけ
つまり
実は宇宙人
だった─
君の質問に
付き合わなきゃ
いけないのか?
親切をしたんだから それで
いいだろう
並んでる間の
ひつぶしなら
ここに来たのでは
ないんだからな

ロケットを地球の外に飛ばすために最もやっかいな事は「引力」です

ロケットにとって「引力」の抵抗はほんの少しでも弱いほど「有利」です

そのためロケット打ち上げ開設の場所としては赤道地方に近い方が良いとされます

地球の自転の遠心力があるため北極地方よりは「引力」が弱くなっているためです

陸上の高飛び選手も北よりは南の方がいい記録が出るかもしれませんね

おかしい

気分が……

ハァハァ

もし月の満ち欠けが
関係すると更に
海面は一〇〇m近くも
上昇するこ
ケープ・カナベラルは
地球上で最も
ロケット発射に
適した場所なの

KING UFO
冷めて

ビキキッ
ビキッ

なッ!?
なくっ……
はッ!
おぉっ……
なにィイイイイイイ!?

引力
ストーンオーシャン
Act 138
おわり

組み立て工場
その他の地域は
立入禁止区域だ
SR4
SR3
SR405
To Beaches

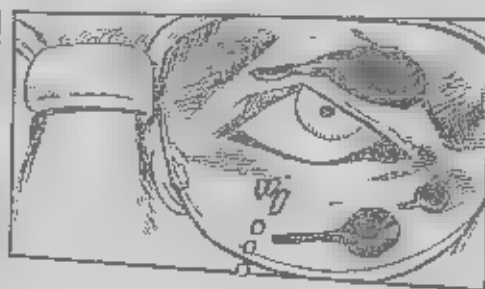
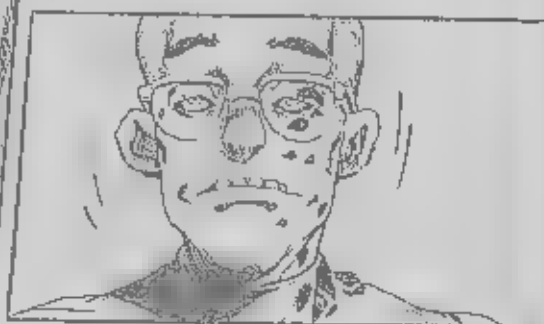
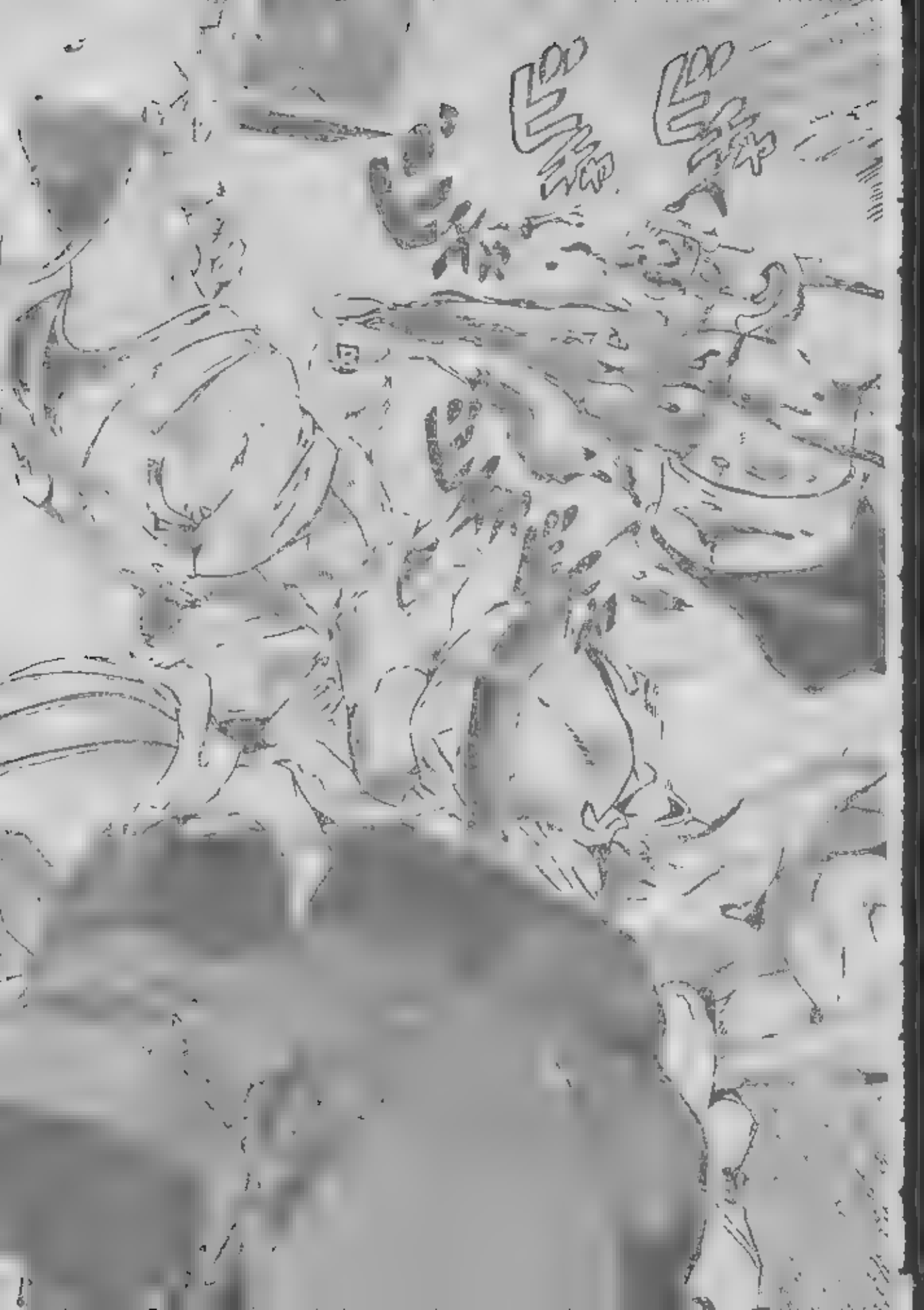
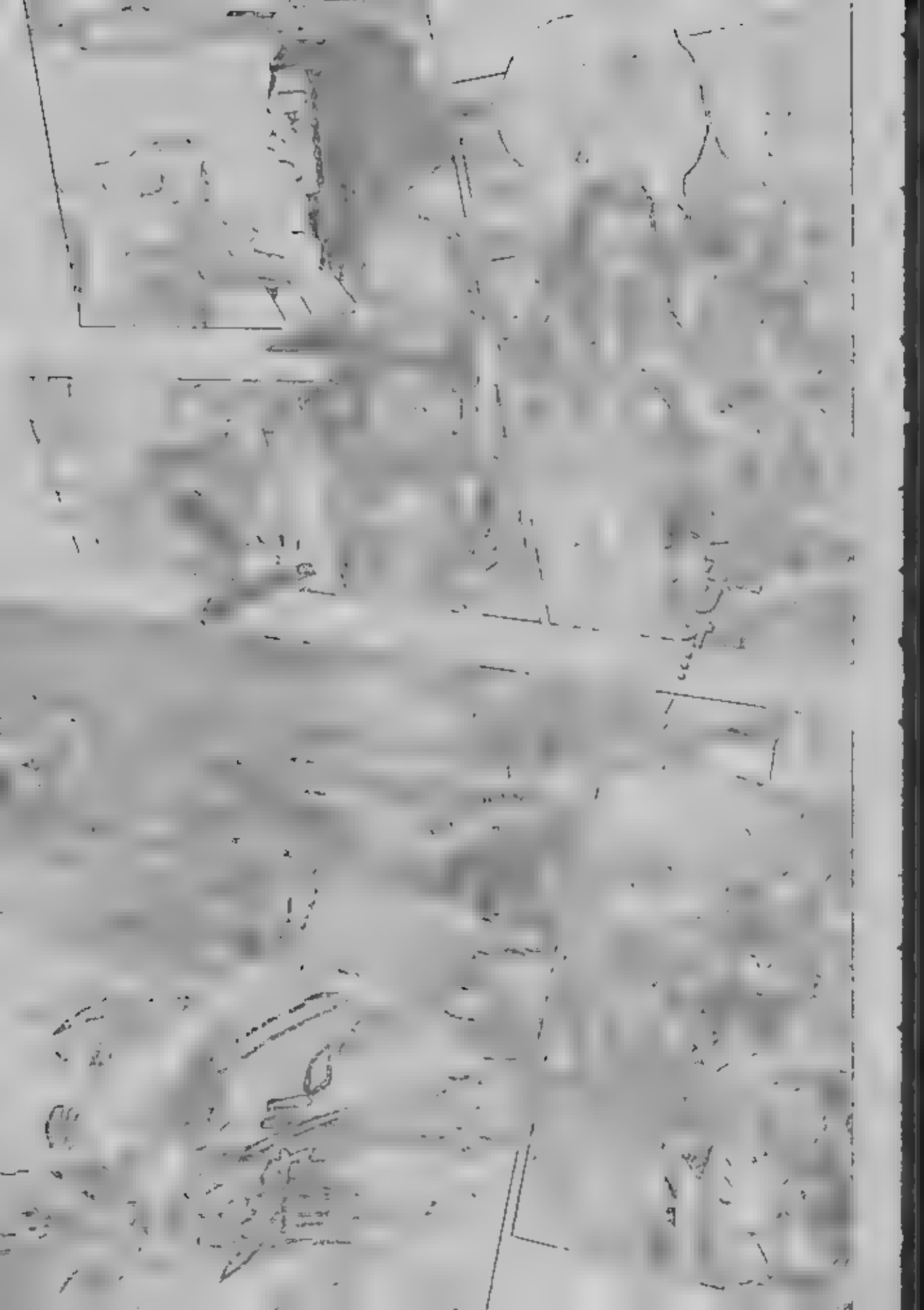
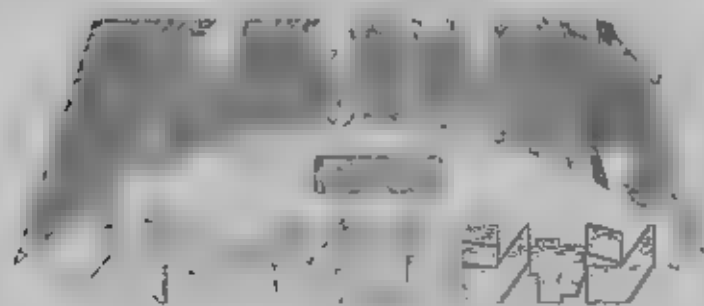
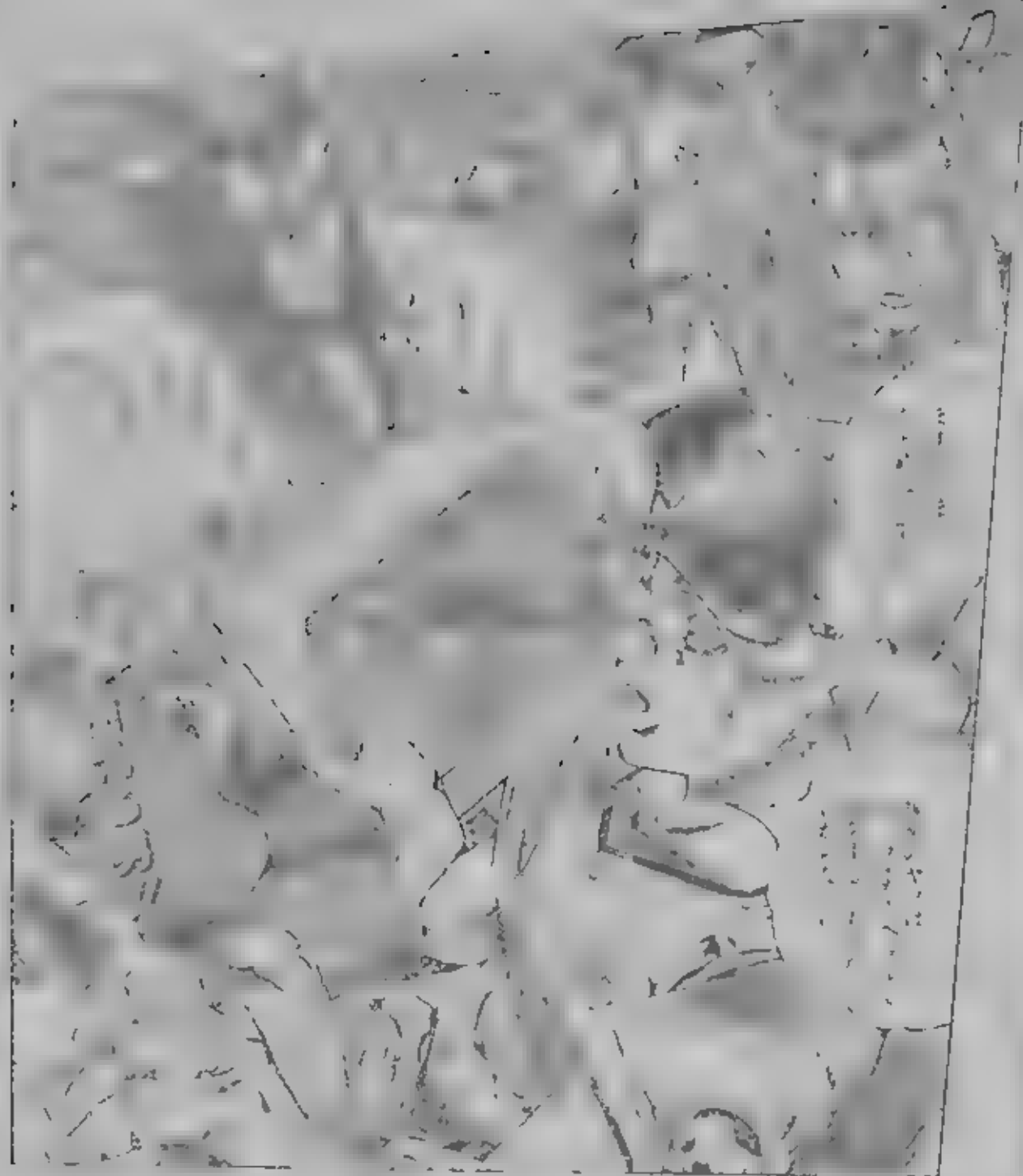
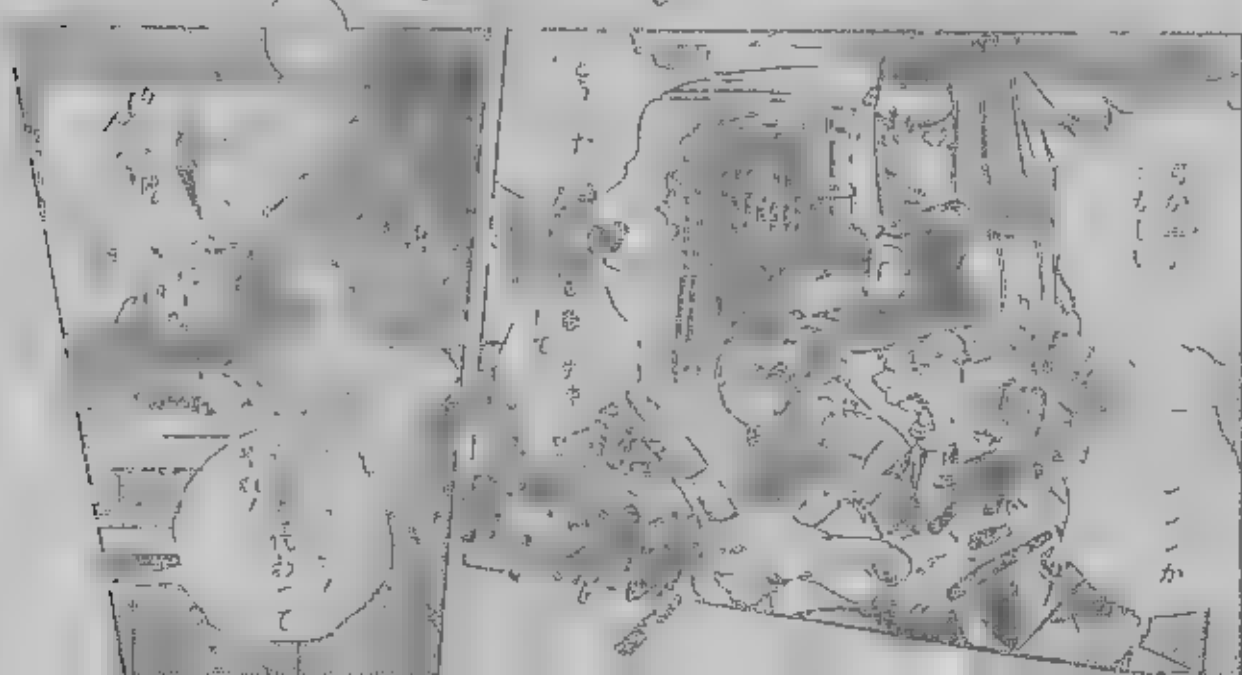
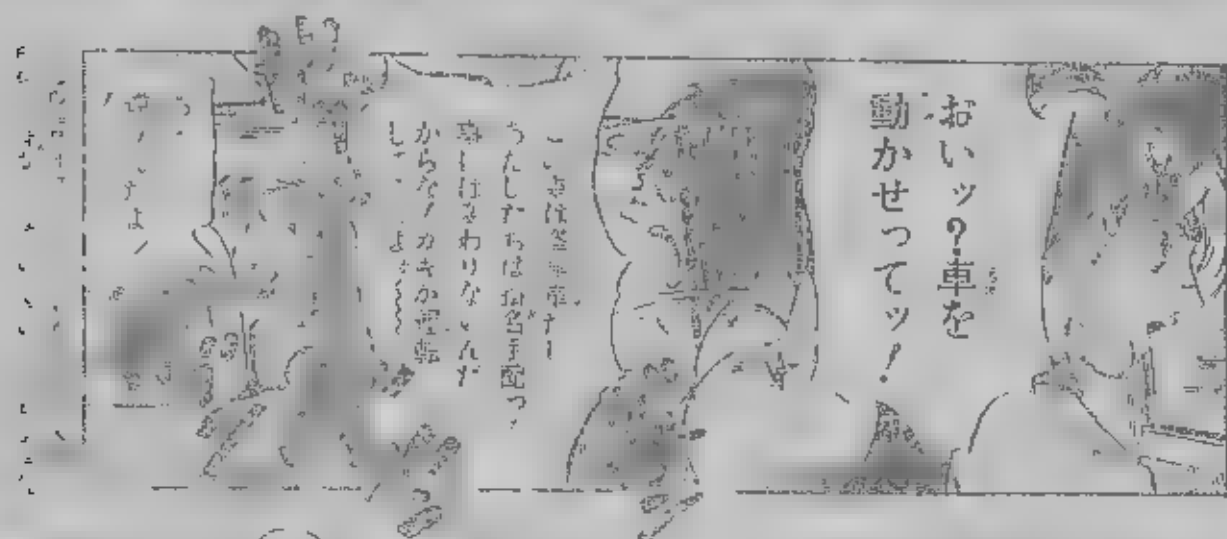
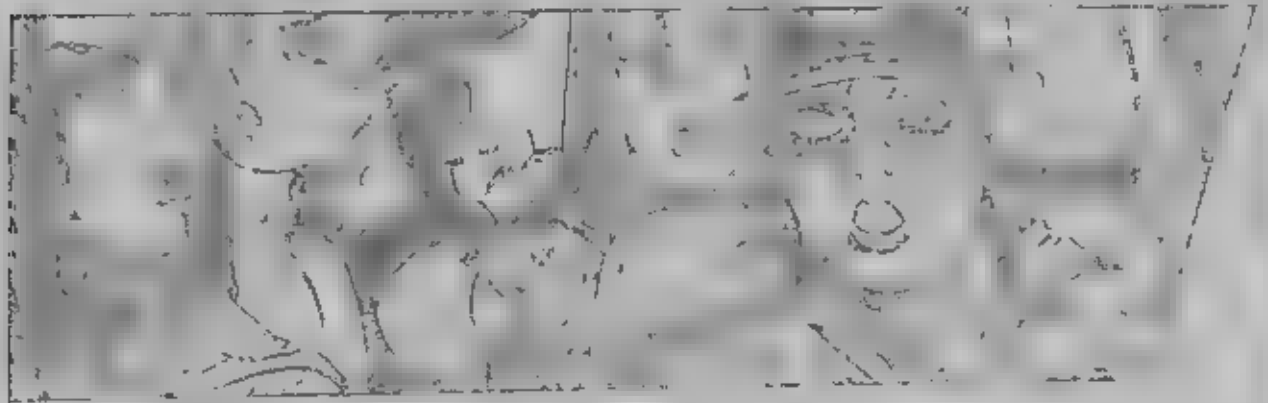
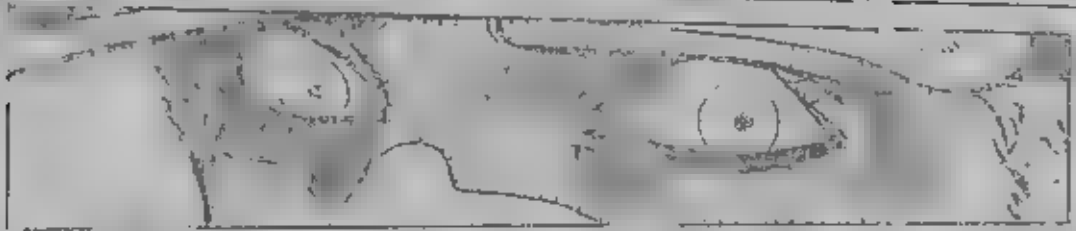
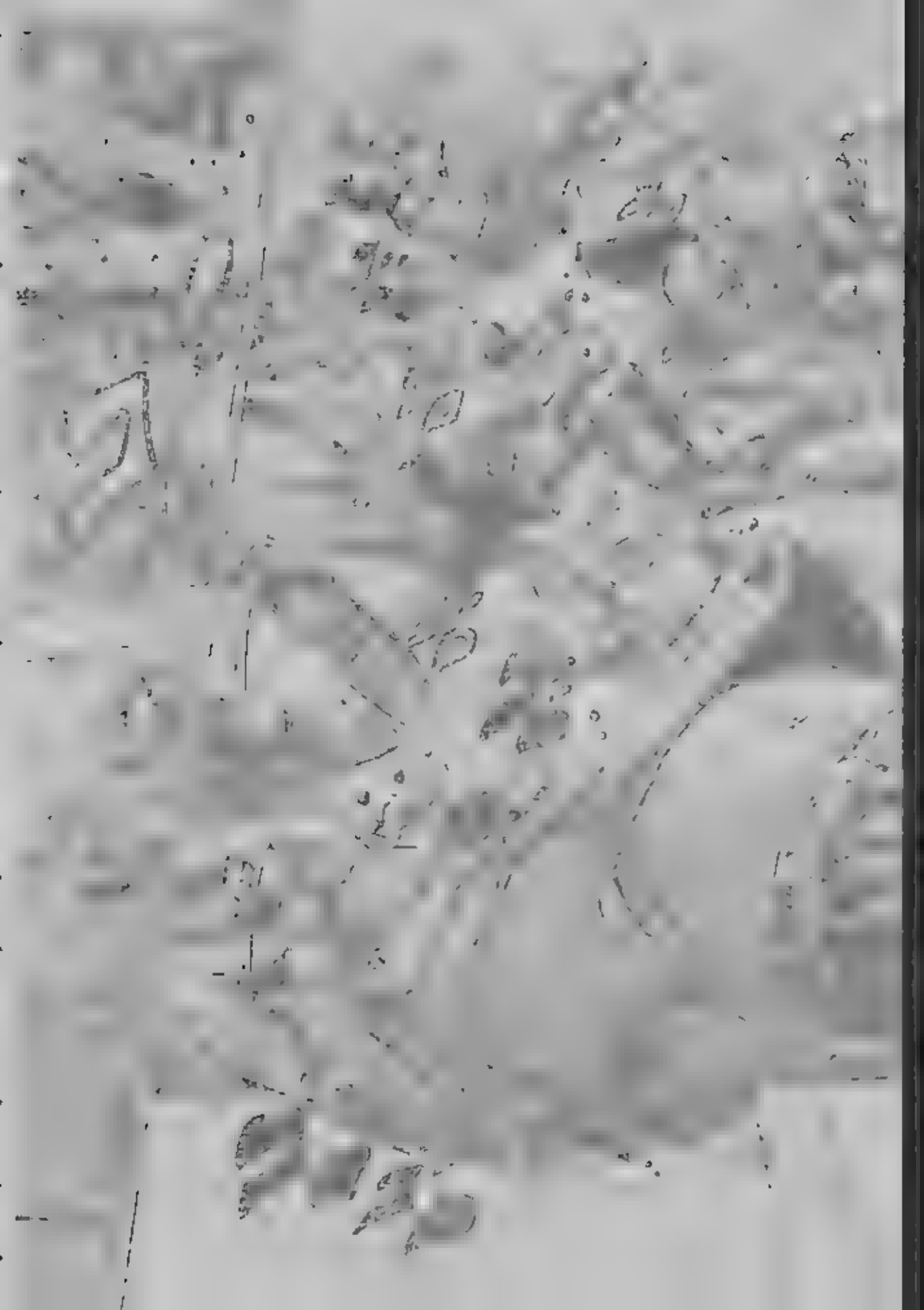
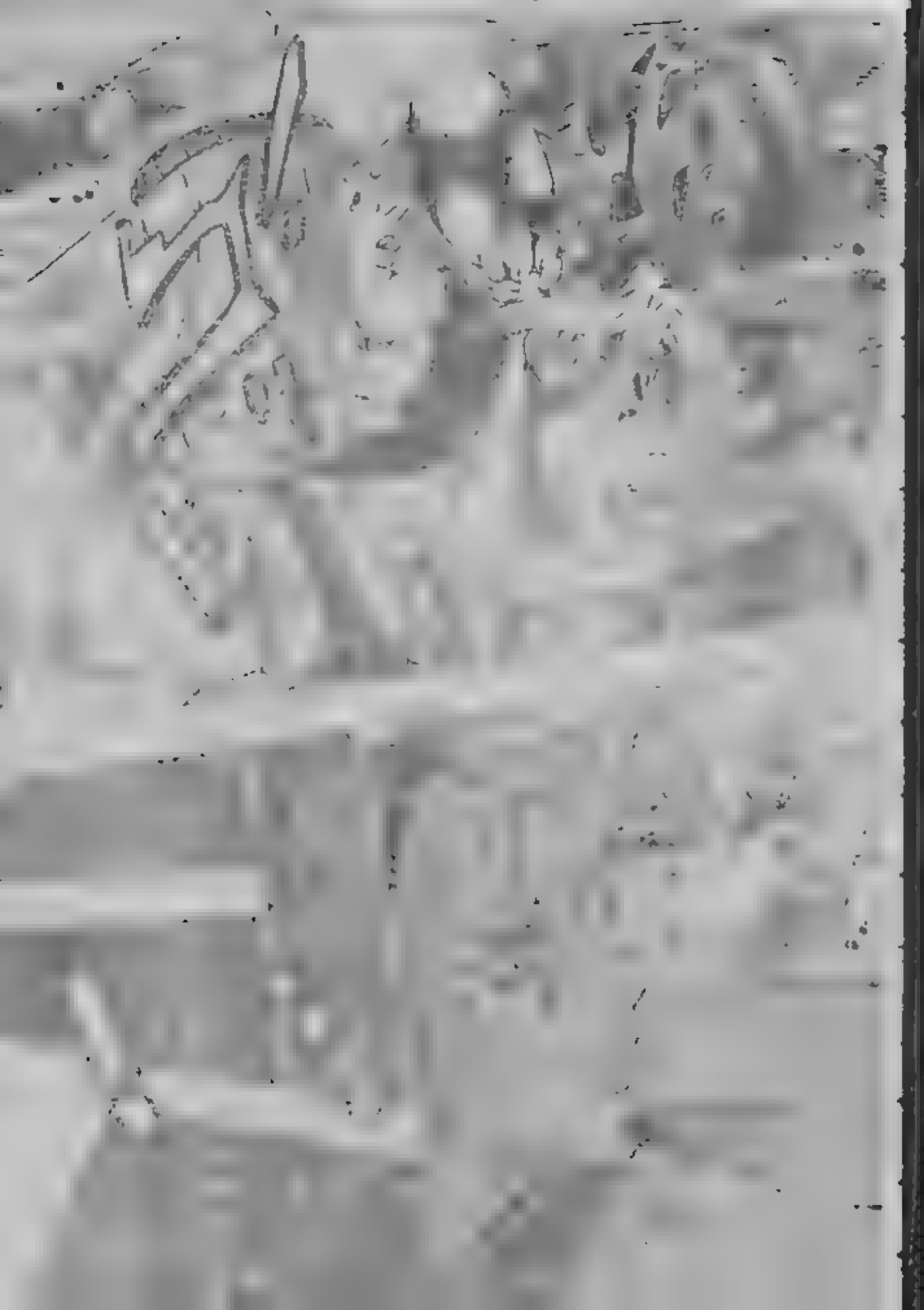
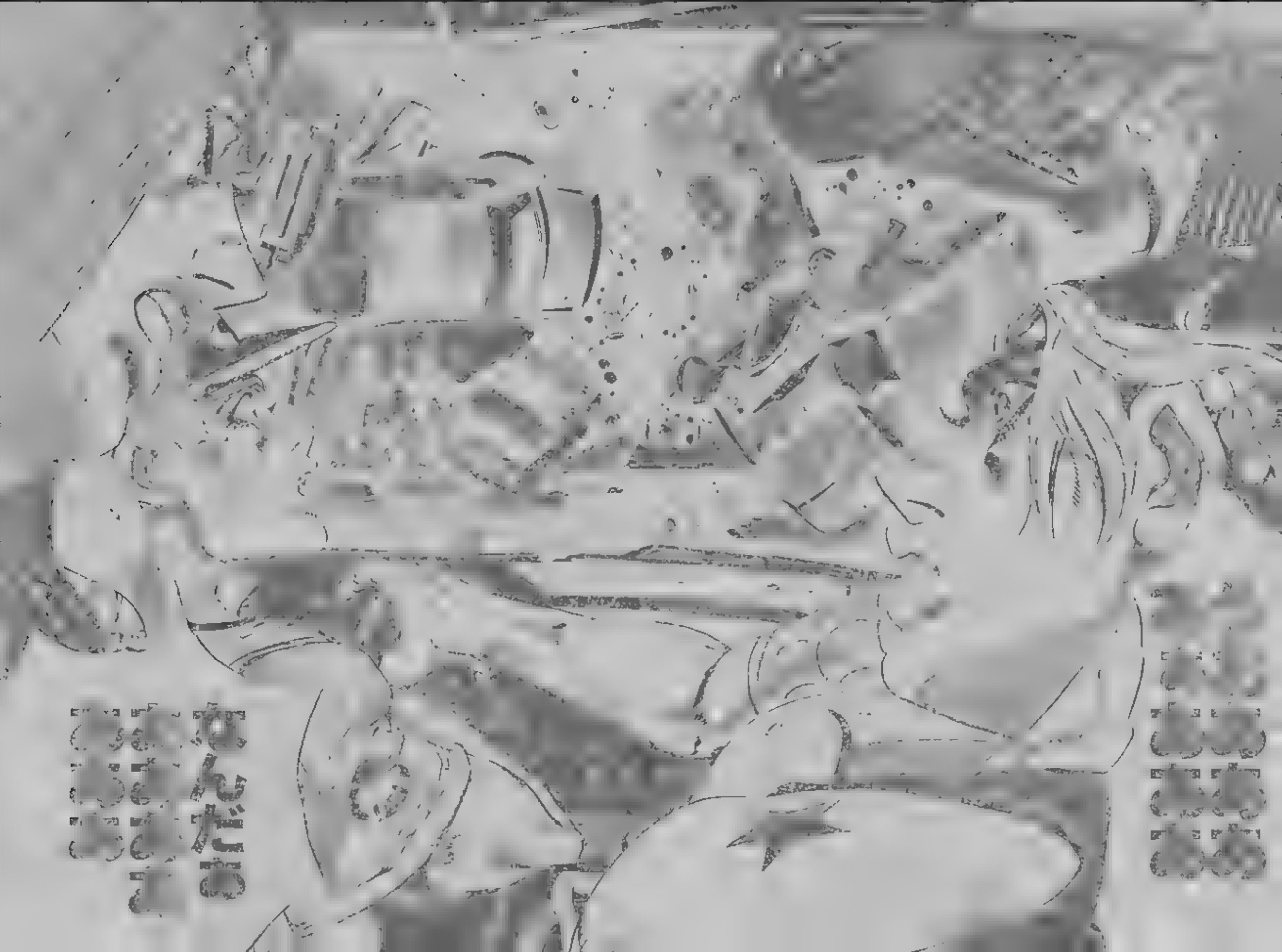
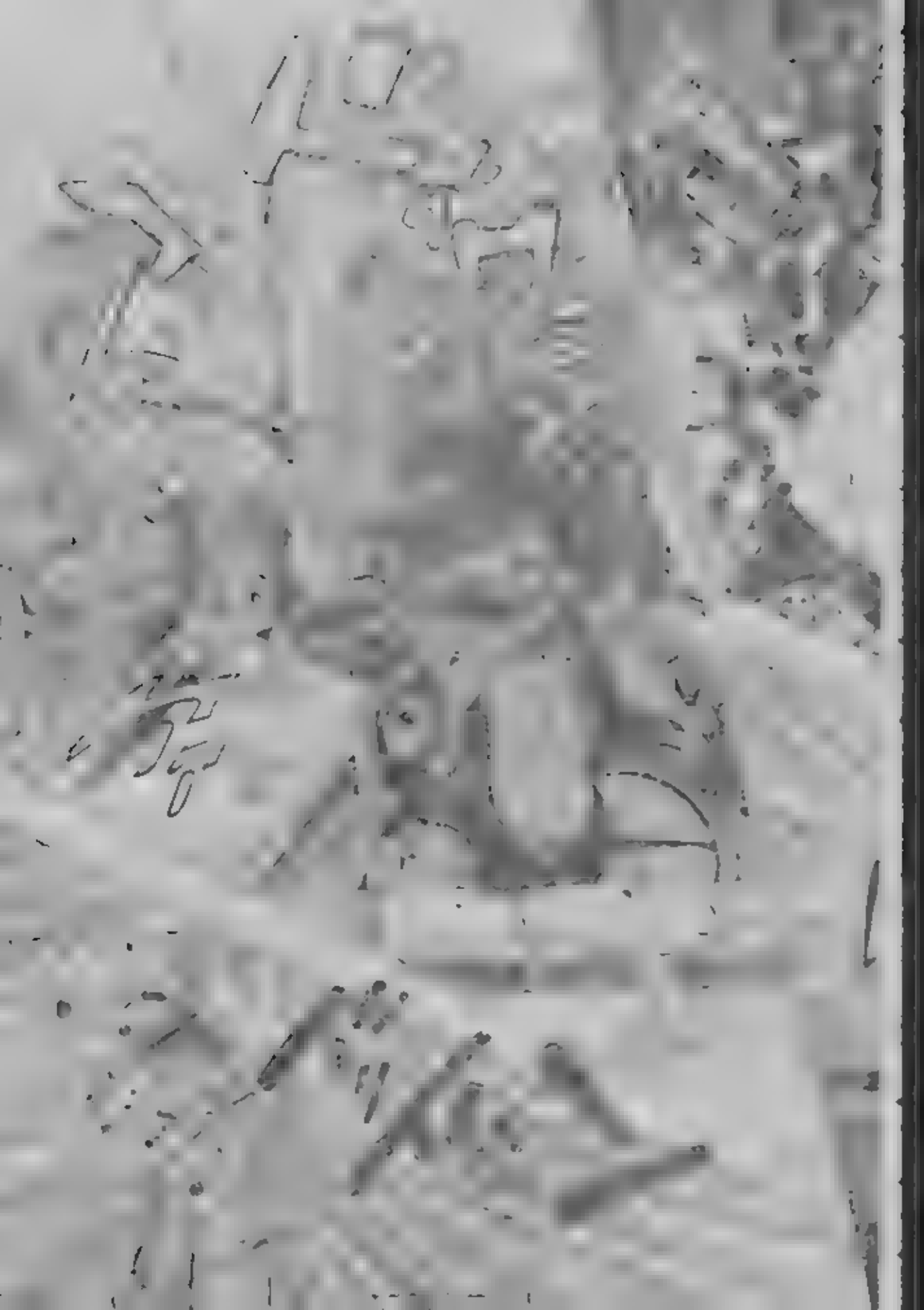
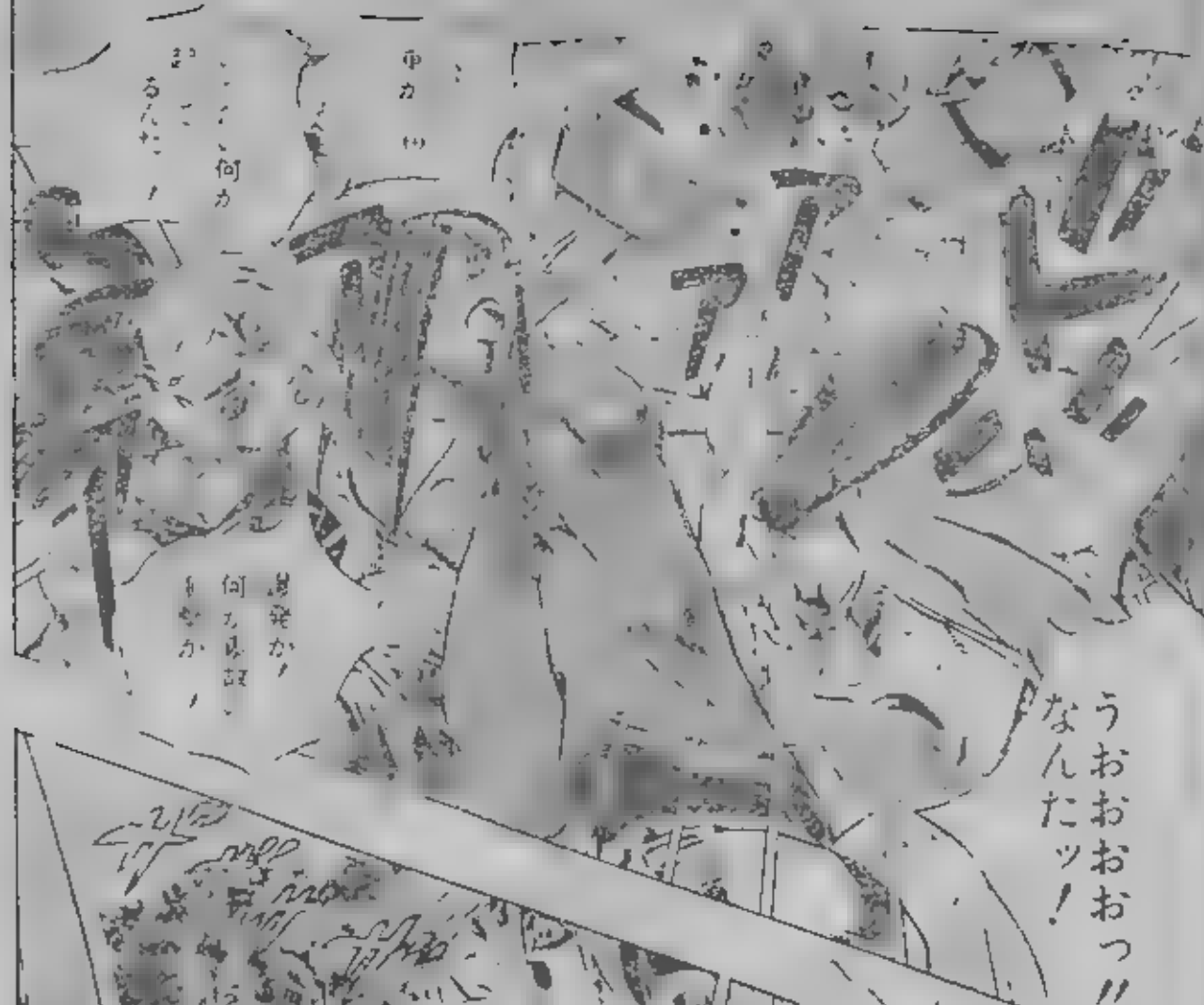
それで おねえちゃん
ヤツは今 探し出す!
保証は何もない
親父は今なら
この状況!
おい コンポリオ
止めてる
そうじゃあ なくて

おいッ?車を動かせってッ!

おいなんた？
オりやお
いったい？
アはこりゃ
中・・・

ぶつかる

うおおおおっ!!
なんたッ!
エンサリオ!
車を出せ!
違う

な…なにやってんだ？…ここで 思われるかもしれないが…徐倫
あたしつかまっている……この車！
やばいぞ徐倫！！
で……出なくてはッ！脱出しろッ！『この車はやばい』！！
あ…あたしたち……

下しゃあないッ!
後ろに
他の車は全部
落ちて行ったんだッ!
この道路を!!
崖のように……!!
車が
グラグラに揺れているッ!!
前輪がすでに持ち上がって
いるんだ!!

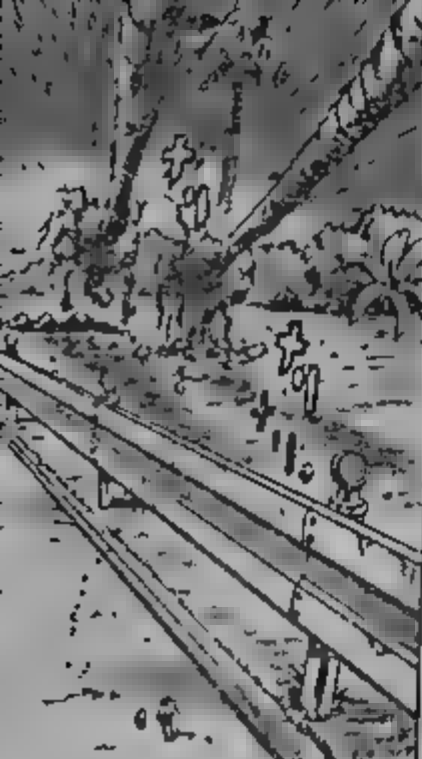
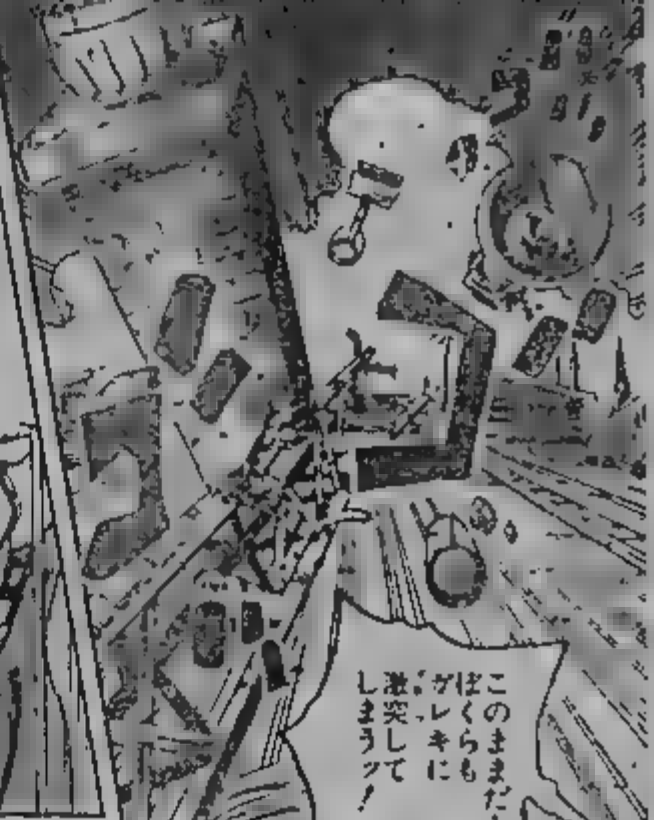
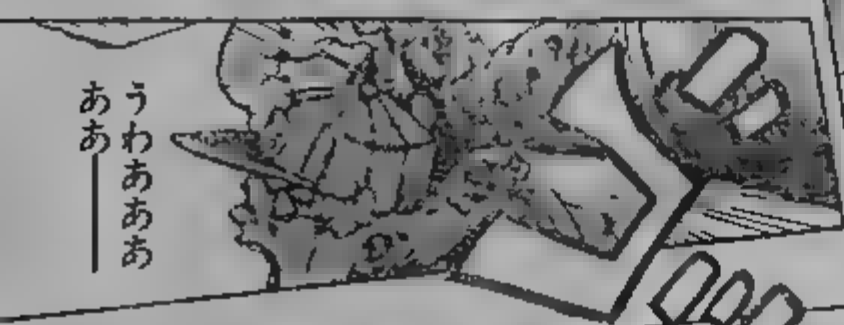
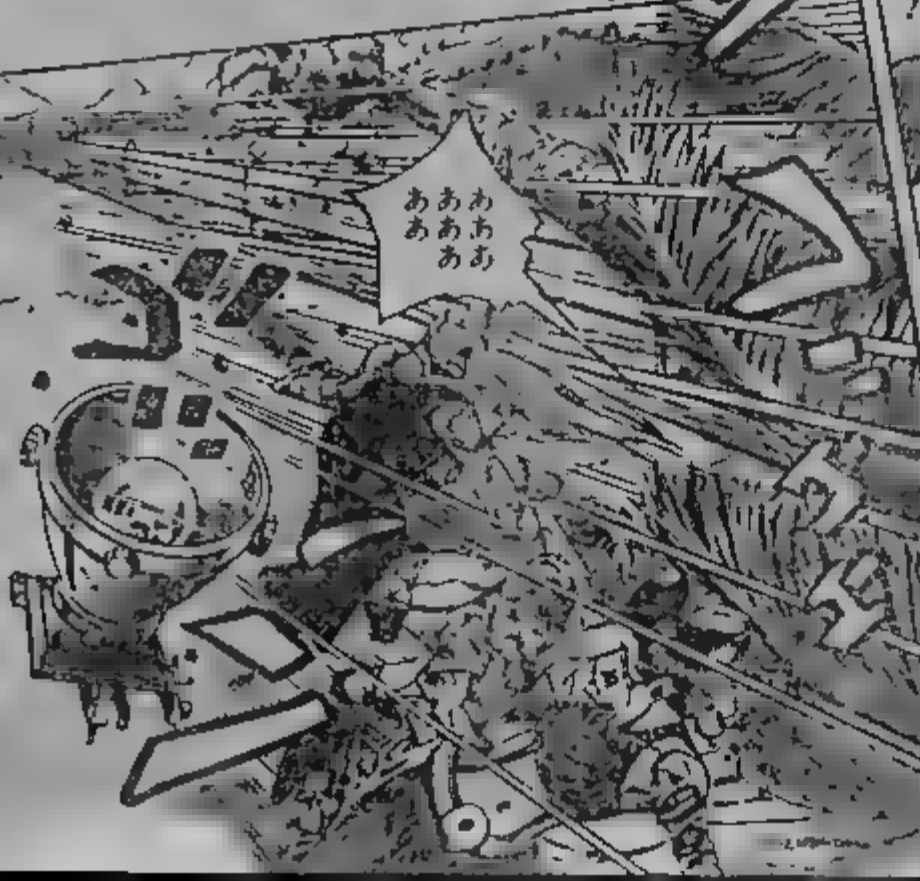
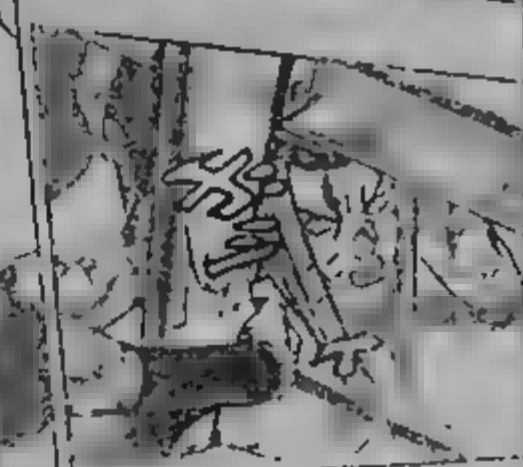
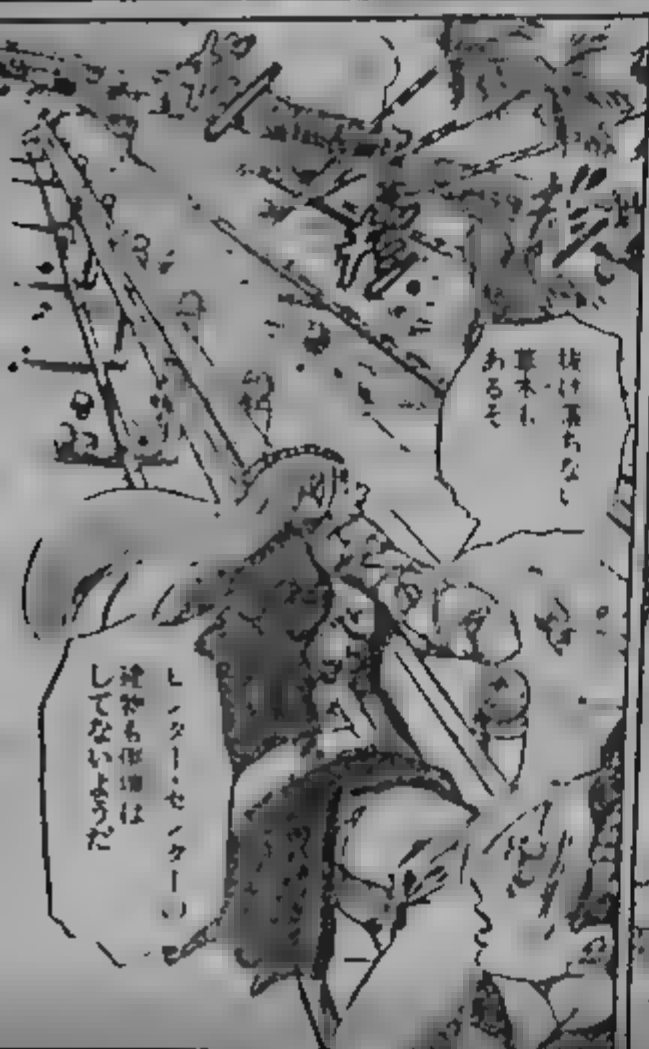
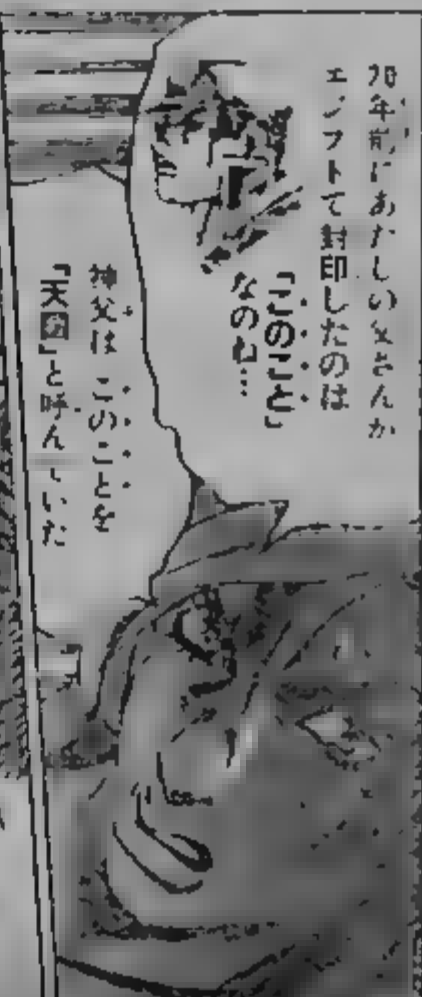
おいな のかッ!
水に
行 んだア

ゴ
作り！おまえは
エンホリ方なん
かめ、!!
「コンバイバー」

ストーンオーシャン

全ての『始まり』に……
『重力』があった！
宇宙的謎!!!
『重力』から始まり……！
この大地も……!!

「引力」ゆえ
この世界は星の
周りを回るッ！
この地で わたしは
……これからどこへ
行くのかッ!?
……これから何が起こるのか
……!!
このわたしの
肉体と精神の
中に!!
そして全ての
終りにも
……!!

『ストーン フリィイイイイ イイイイイ ーーーッ』
どこまでだ!? エルメェスッ!
どこまで落ちて行ってるんだ!!
お姉ちゃんすべり落ちるッ!

このままだとぼくらもガレキに激突してしまうッ！
叔父がこの先にいるのに
父へは向かわずこのまま後退するっていうのかッ!?
稼働ッ！エルメェスはあきらめろッ！
うわあああああ――
死んでないなら戻ってくるヤツだ
あああああああ

……このこと
落ちるだって!?
水平に落ちるなんて考えられないイイイ――ッ
地面があるから「重力」なんじゃあないのか!?
神父はこのことを求めていた

あ
あああ
あああああ
70年前にあたしの父さんが
エジプトで封印したのは
「このこと」
なのね…
神父は このことを
「天国」と呼んでいた
抜け落ちなし
草木も
あるぞ
センター・センターの
建物も損傷は
してないようだ

じょ…徐倫おねえちゃん……
今「天国」っていったけどこれは前兆に…
す……
……すぎないと思う
さらにこれから……な…なんかすごくヤバイ予感がする……
神父が「新月の時」を待っているというのなら月だって「引力」に関係があるし
それは32時間後なんだもの…！
いいか……
徐倫
神父のヤツのウェザーから受けた負傷が深いのはオレが知っている
ヤツはケガをしているんだ
ヤルのは今だ！追いつめられてるのはヤツの方だ
このガードレールを登って行けば
ビジター・センターへは行けそうだ
神父の位置はこっちでいいんだな？
……

……

もちろん……

心は決まってるわ

そうだぜ……その目だ…徐倫

その遠くを見る表情……オレの心が燃えるのはそのしぐさだ

今…おまえの心は「神父」を止めねばという「決意」とともに一方で自分の父親に助けてもらう事を願ってるようだが

ウェザーや承太郎以上に君を守れるのはこのオレだ!! 君はそのうち……自分の身を……このオレに包んでほしいと願うようになるんだ

ビチャ
ビチャ
ビチャ
うう
う……
あ
あああ
これはあああ
ああ
誰かぁあ
ああ
いったい
なんなのよォ
オオ
ビチャ
誰かぁ
〜〜〜
助けて
誰か来てぇ
えええ
助けて
……

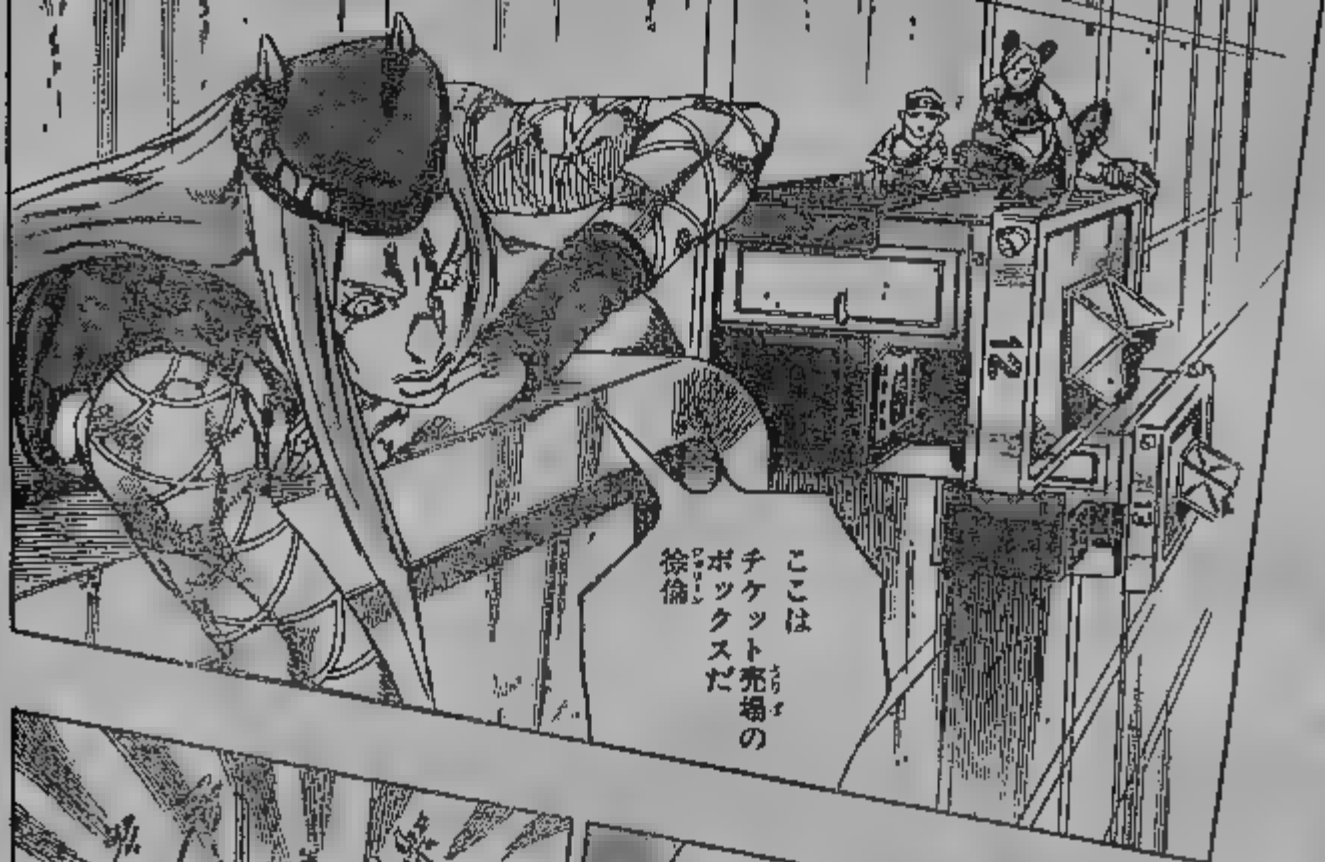
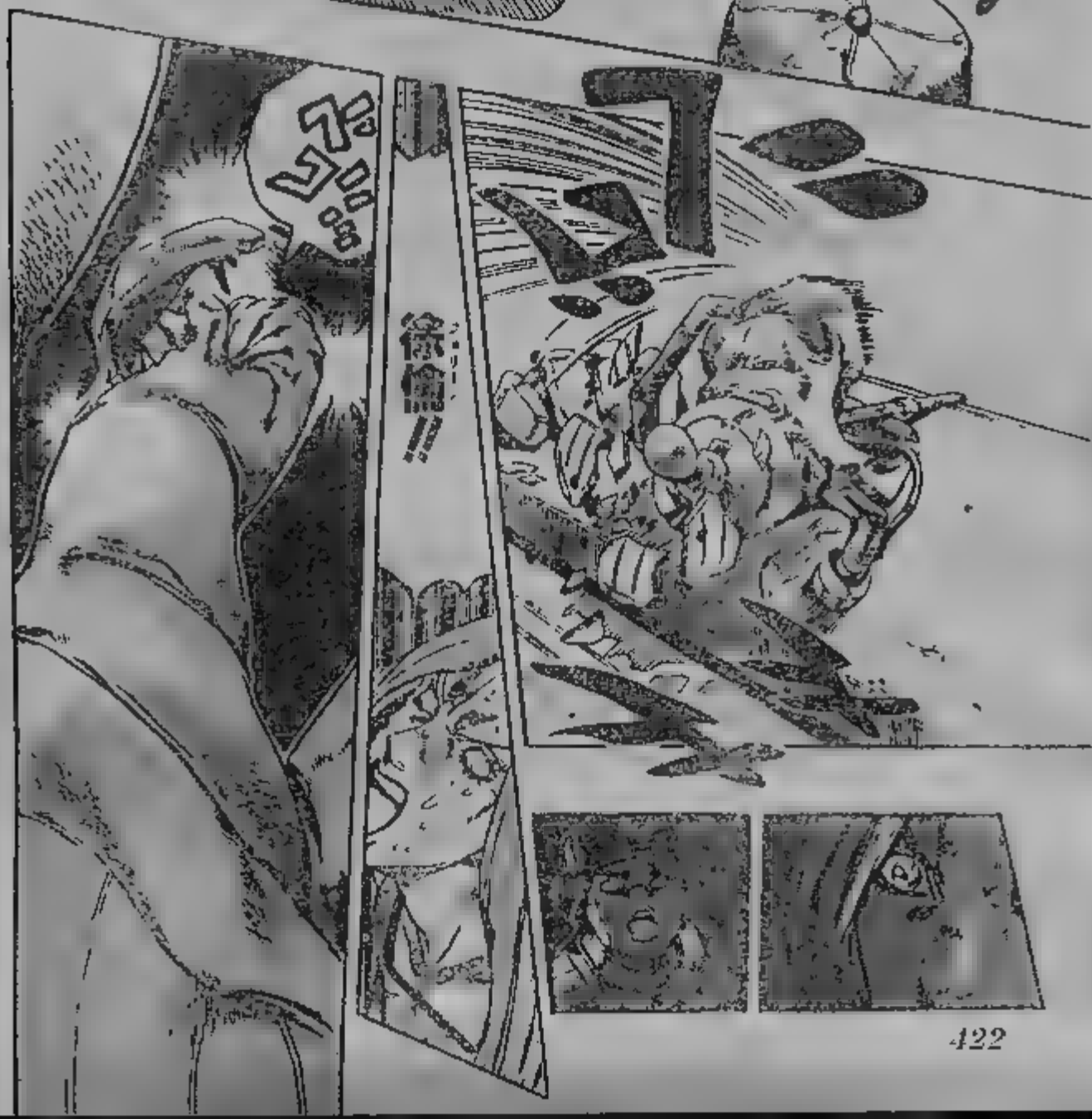
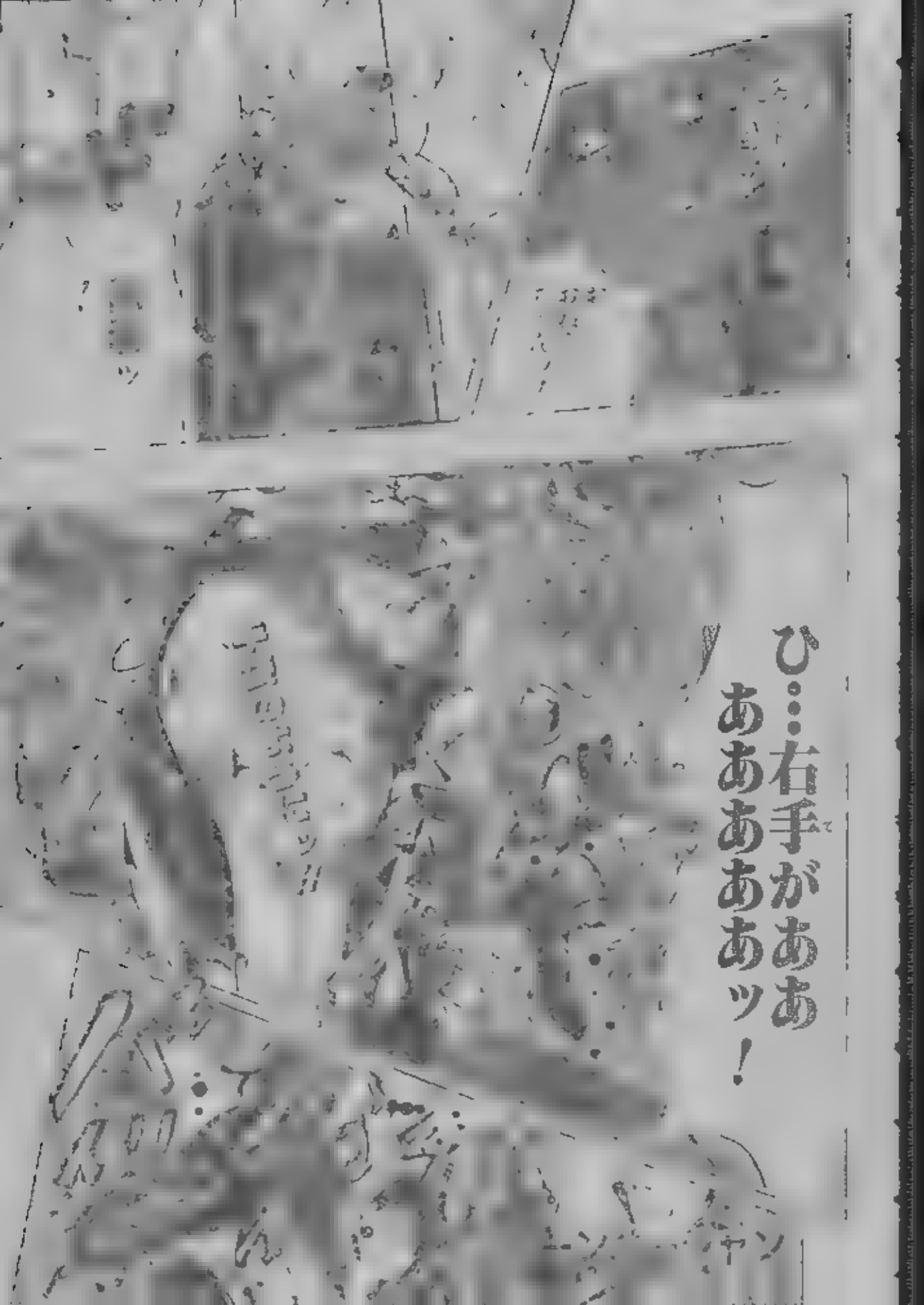
だれか
ありゃ たいした事ないな…助けなくても…
電話が通じない…… ……どこにも
なぜ？
見当もつかない……
ただ単にこれが壊れてるだけなのかもしれないし
この「磁力」に関係あるとしてもなぜかはわからない
とにかく……他の場所がどうなっているのか？はまったくわからない 救助隊とかは来るのかな？

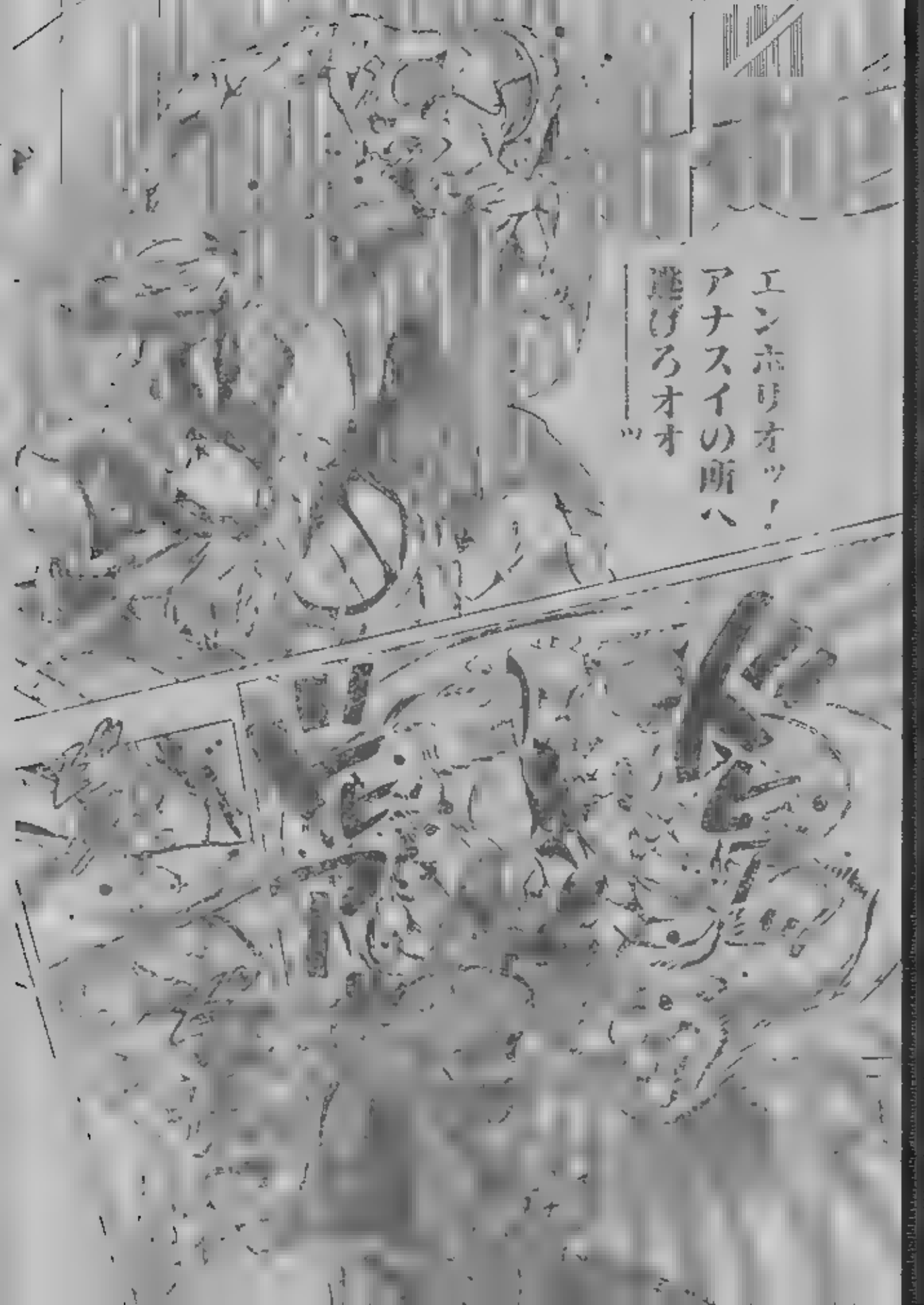
ここはチケット売場のボックスだ徐倫
徐倫
神父の位置はこの方向でいいんだな？
ビジター・センターは
あの入口から入場するらしい
……………
12

ええ
近い
かなり近くに感じる……
まるで今まで……
ここにいたって感じ……

何ッ!!

こ こいつは…
ホワイトスネイク!?
まさか……
でもなんで?何が…?
いや…いや『緑色の赤んぼう』!?

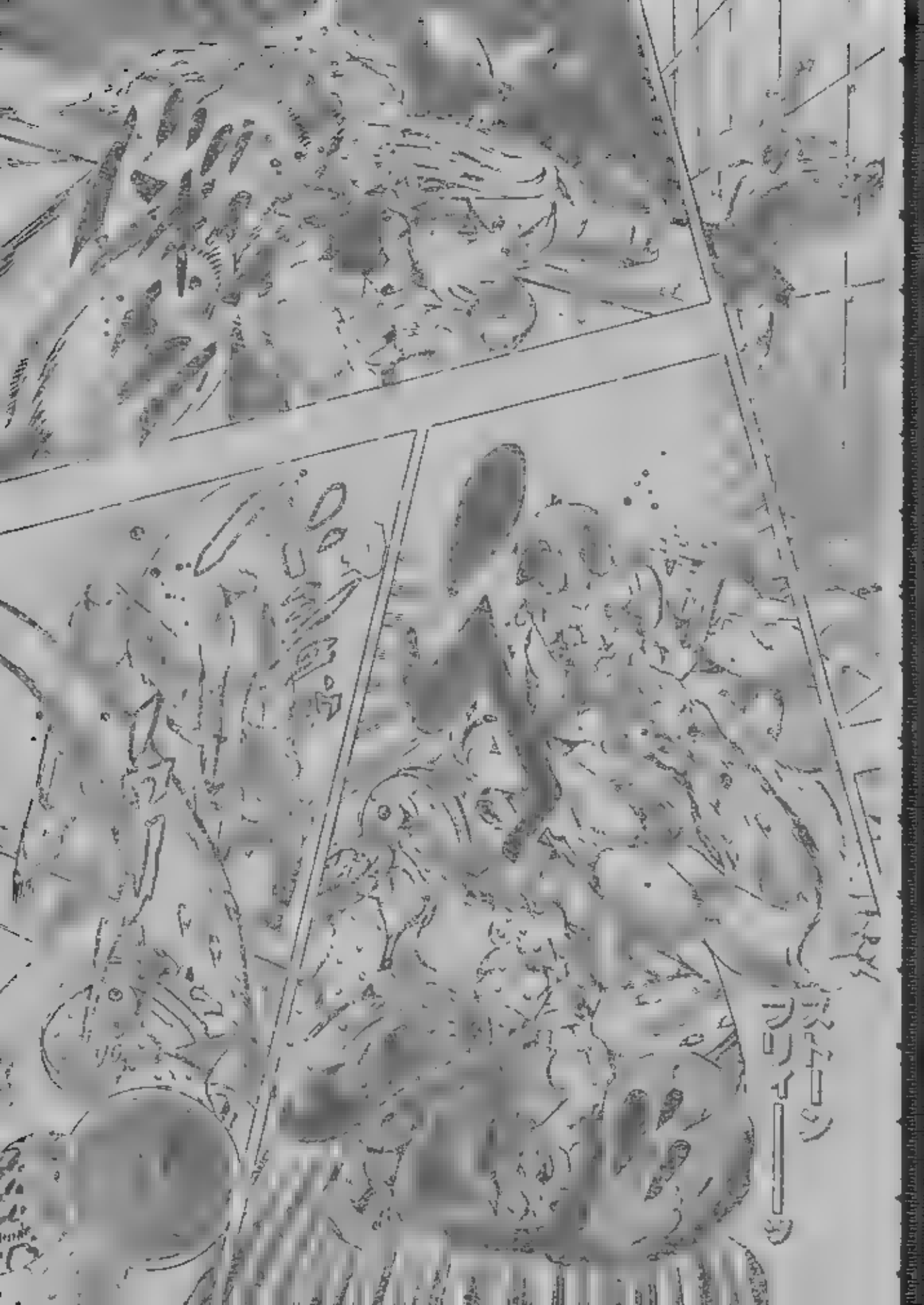
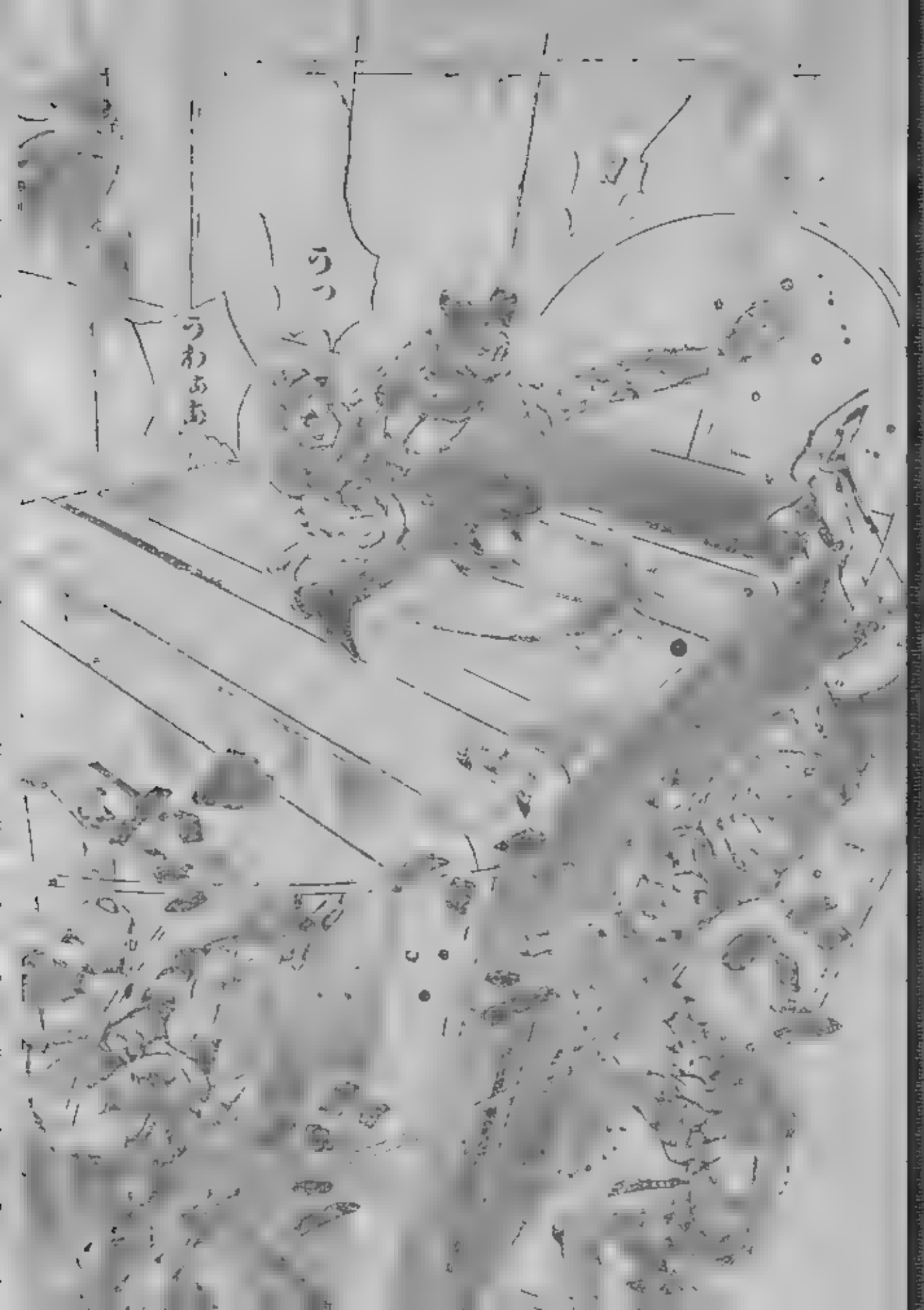
徐倫!!

メギョ
メギョ
甦るッ！
うおああああああ
う…腕がッ！
転回
始末シニキタ
2日待テナイノナラ…
ストーンオーシャン
Act.140
おわり

び…右手があああああッ！

Act.141

徐倫
なんだとォ
ォオオオオーッ

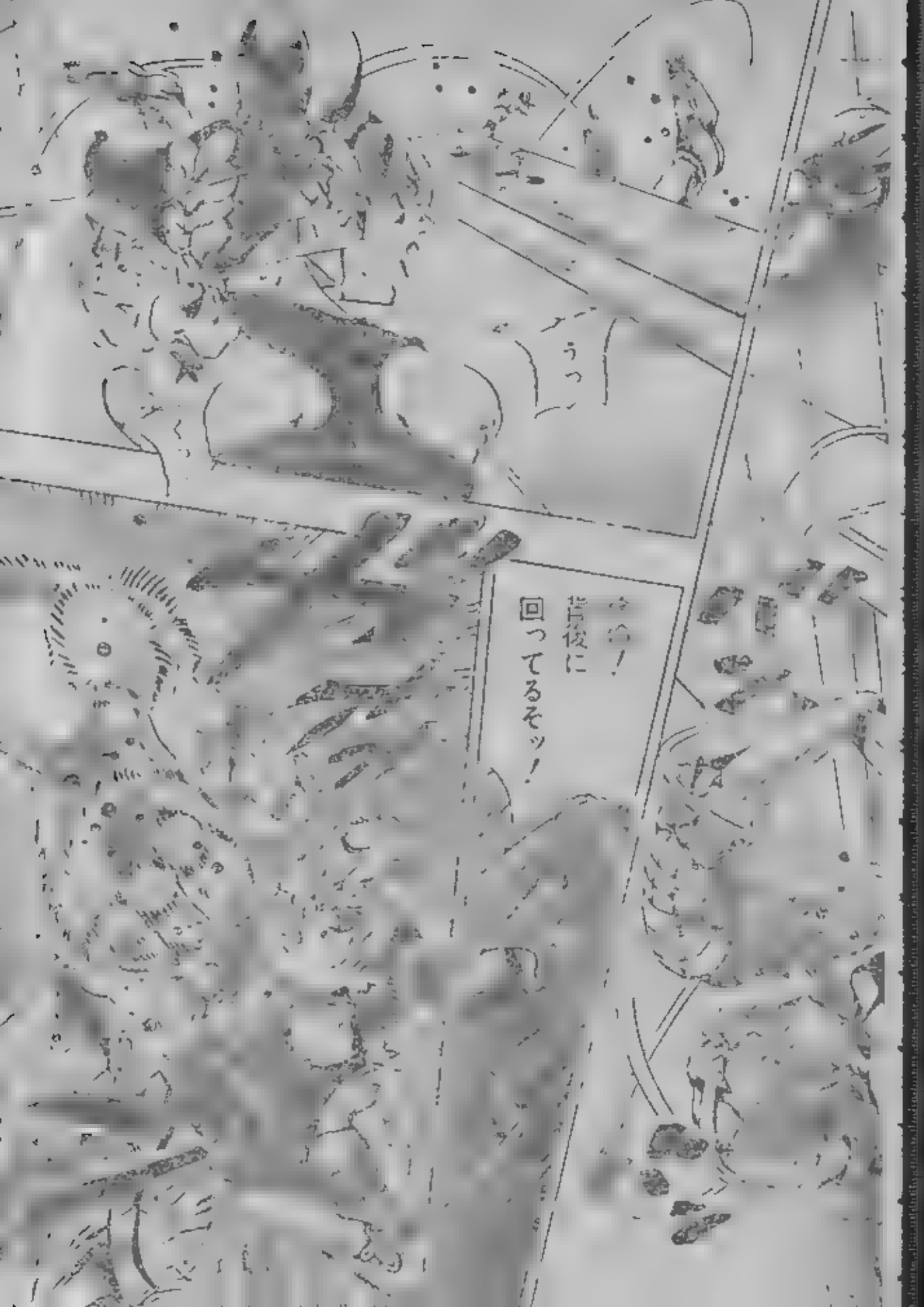
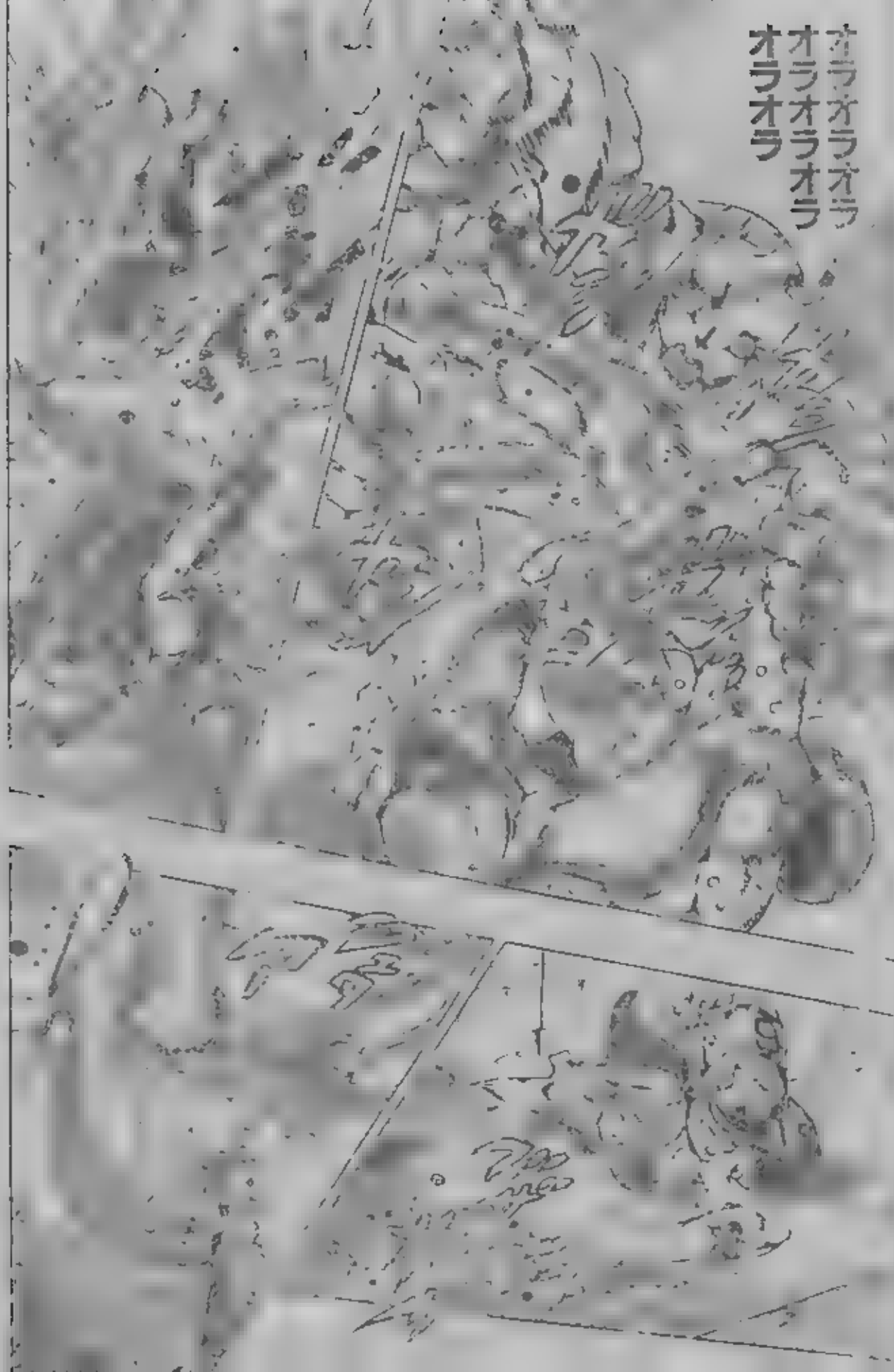
エン赤サオッ！
アナスイの所ハ
逃げろオオ……ッ

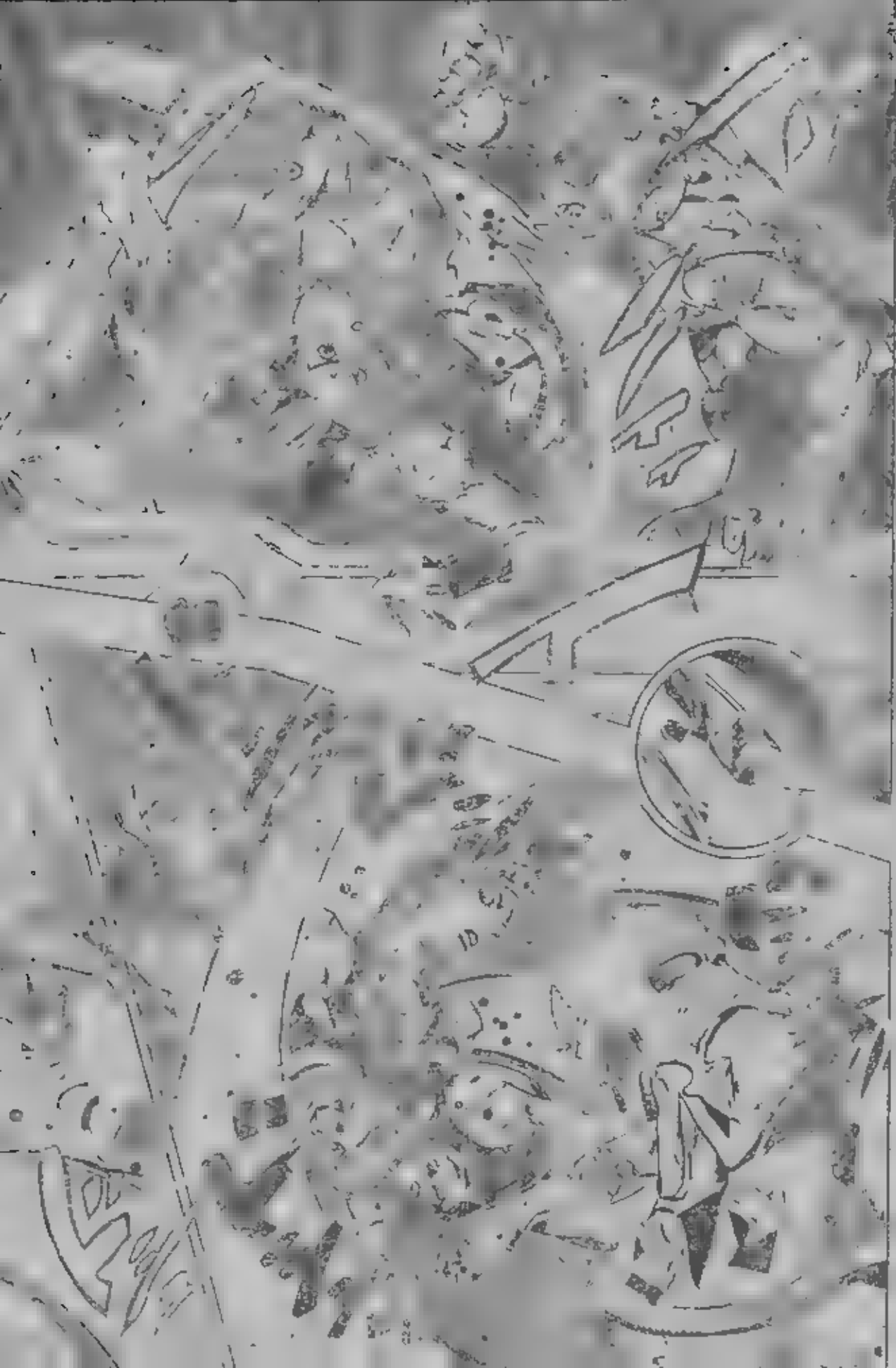
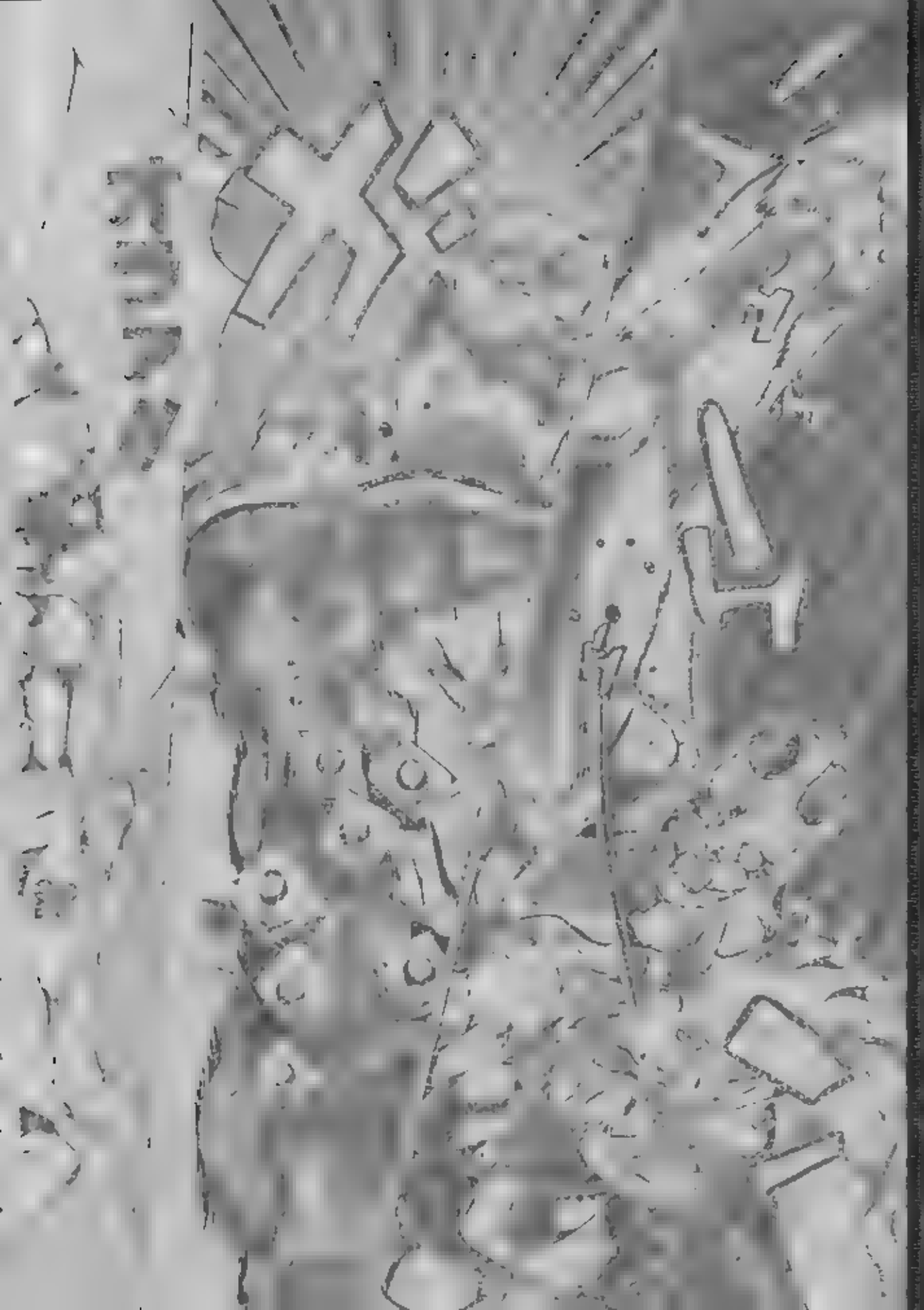
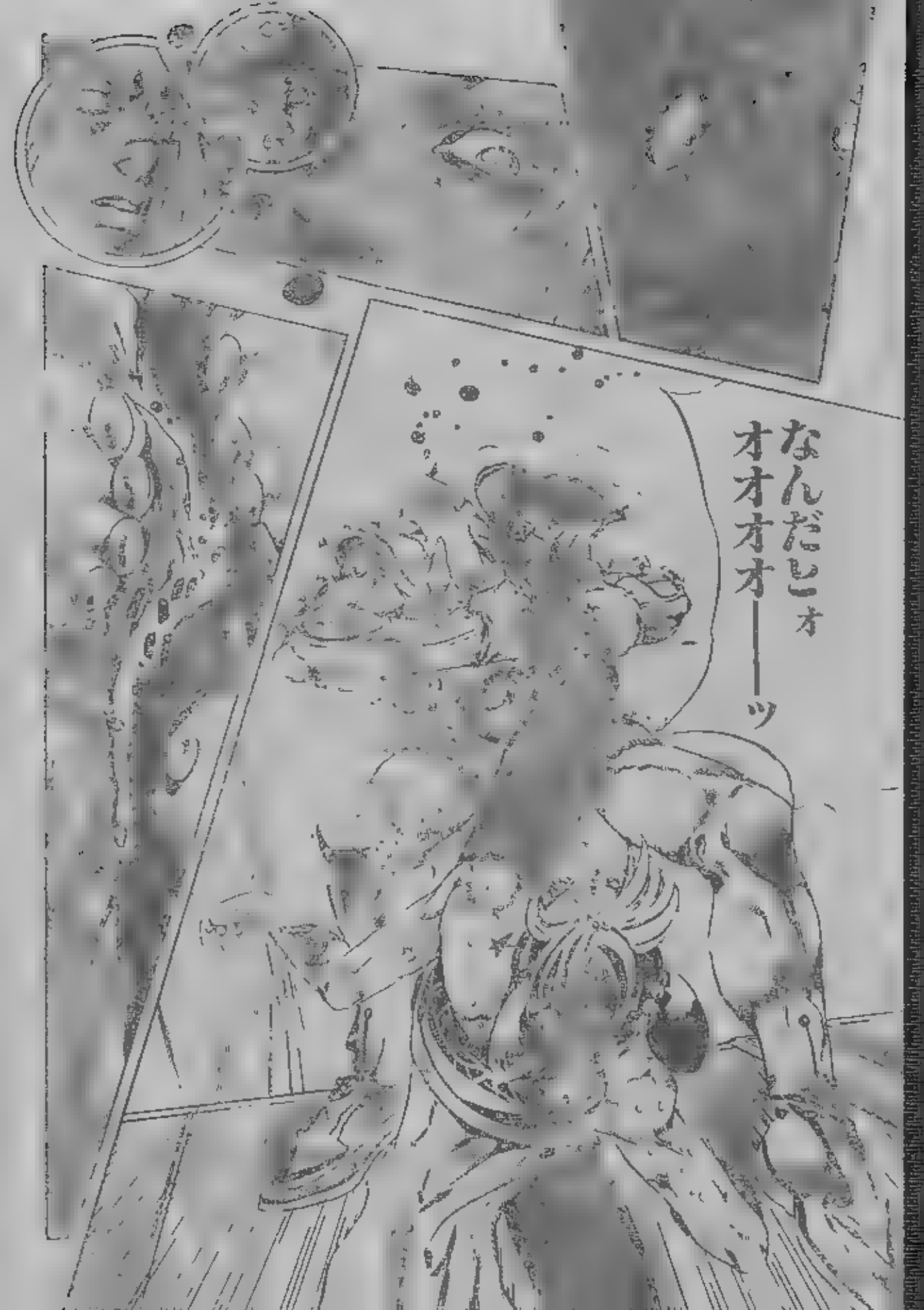
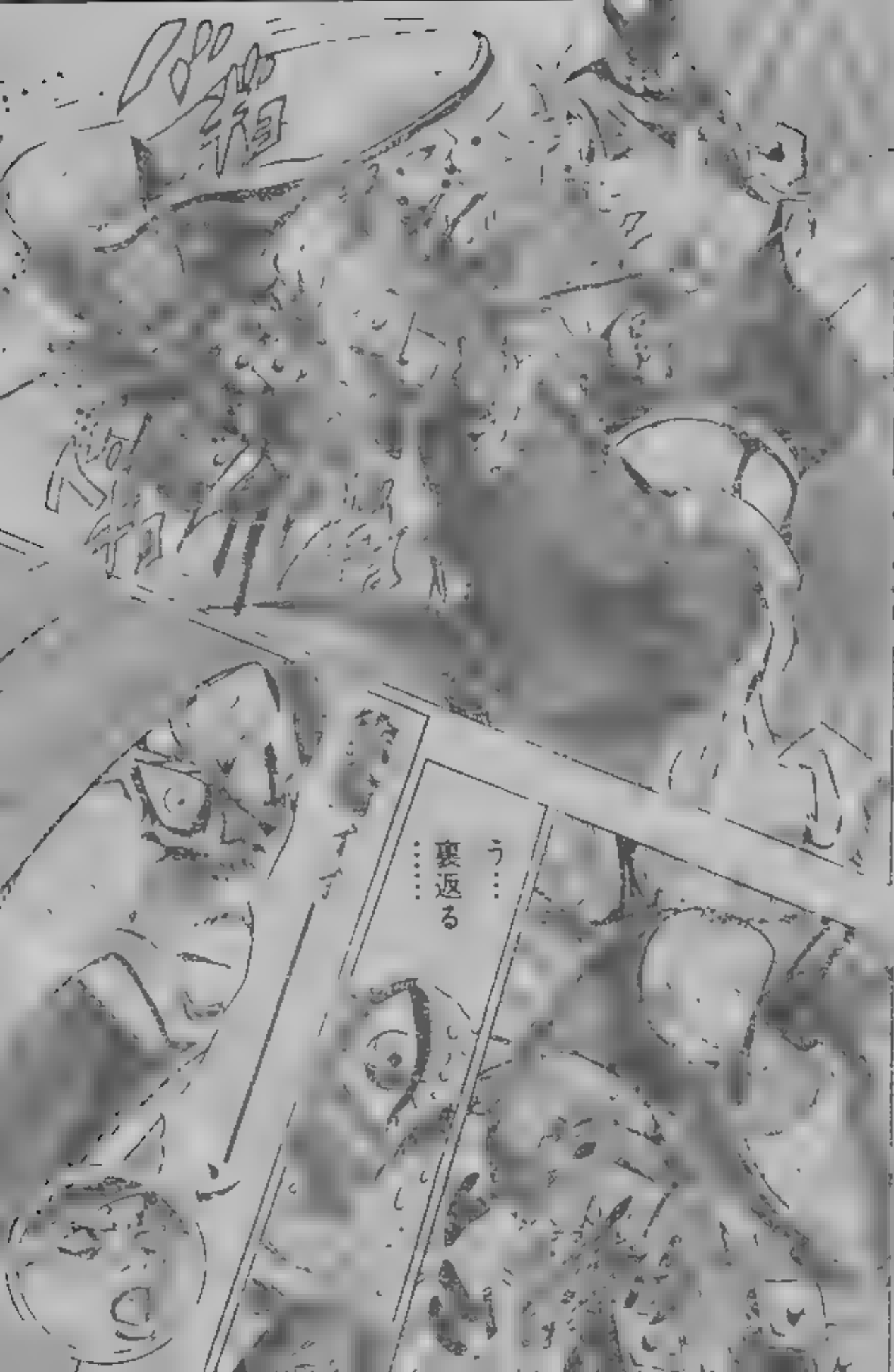
ズドーン
フリイーッ

うっ
うわあぁ

うっ
背後に
回ってるぞッ!

オラオラオラ
オラオラオラオラ
オラオラ

アナスイ！！
早くこっちへ
来て！！！

殴られるのは
これも「重力」だよ

もう記憶を操る
ホワイトスネイクの
能力でもないし

おねえちゃん
また来るぞォーーッ
アナスイ

なんだ！オ
オオオオーーーッ

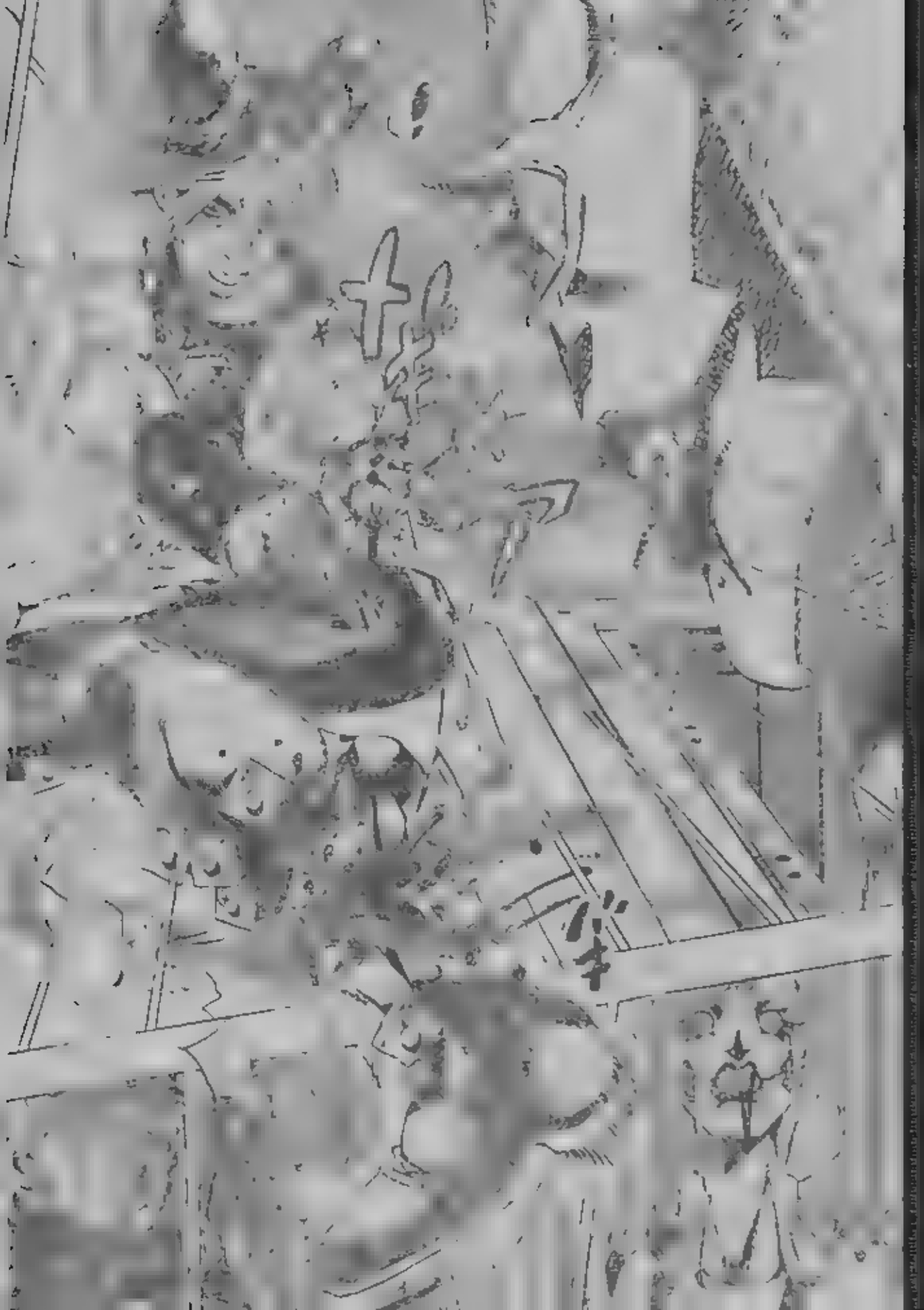
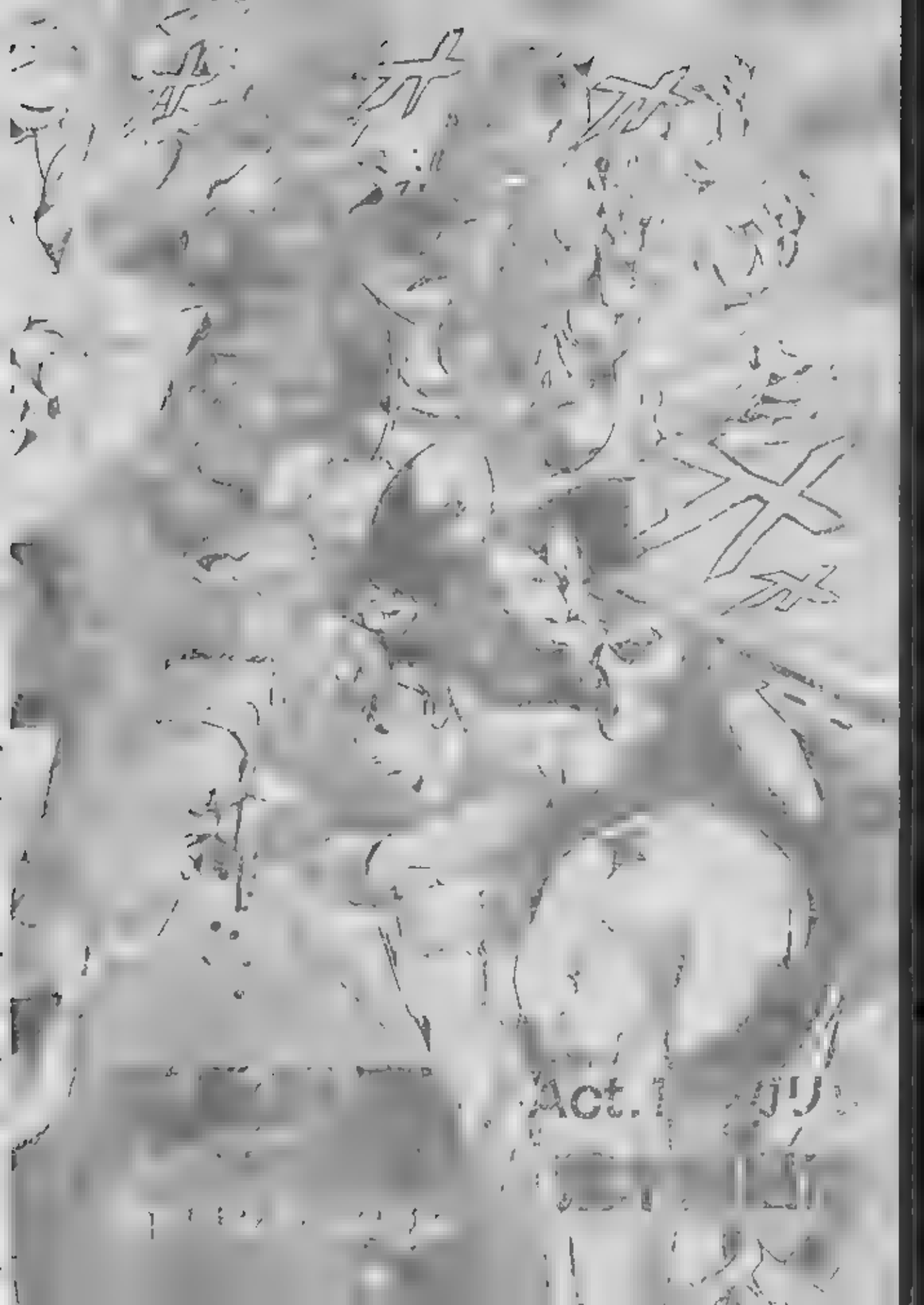
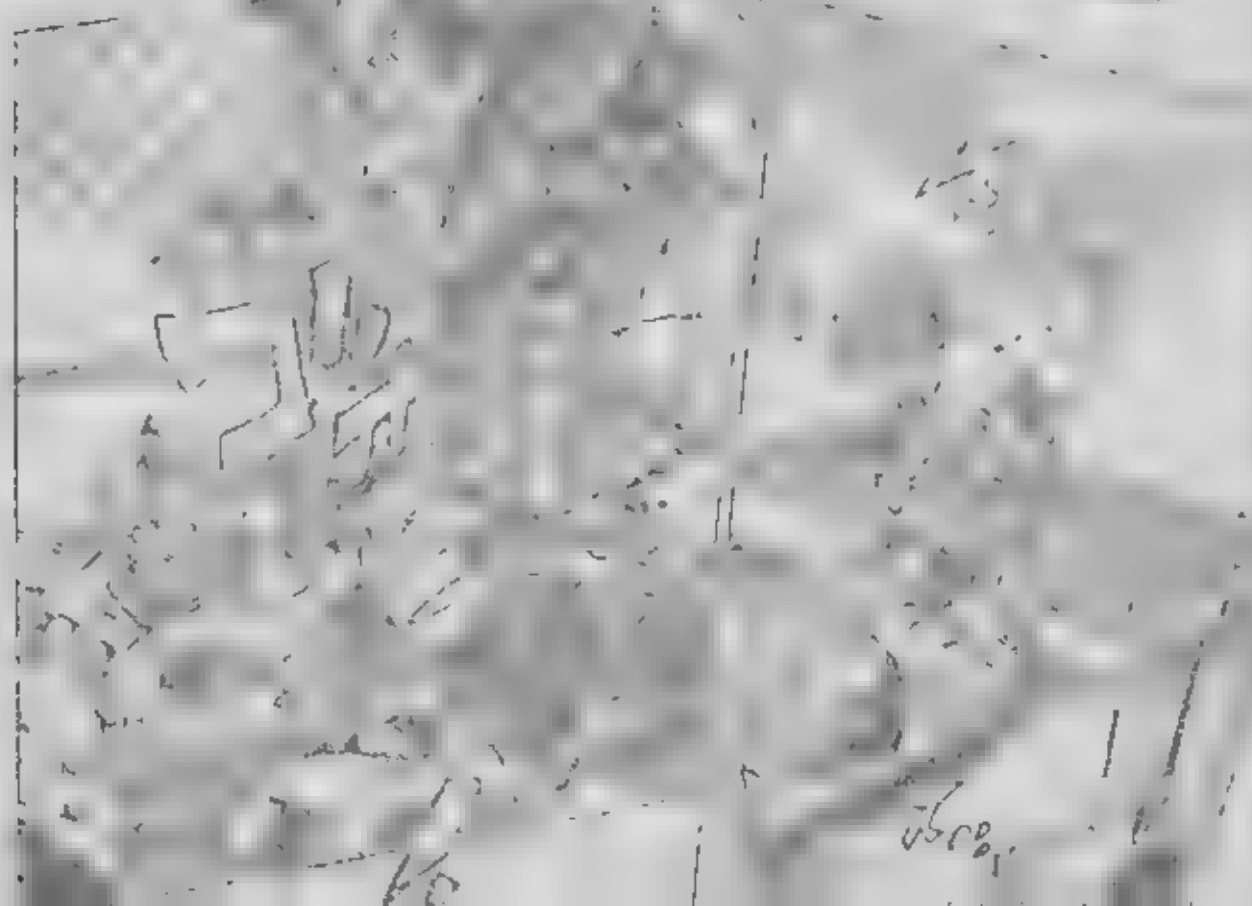
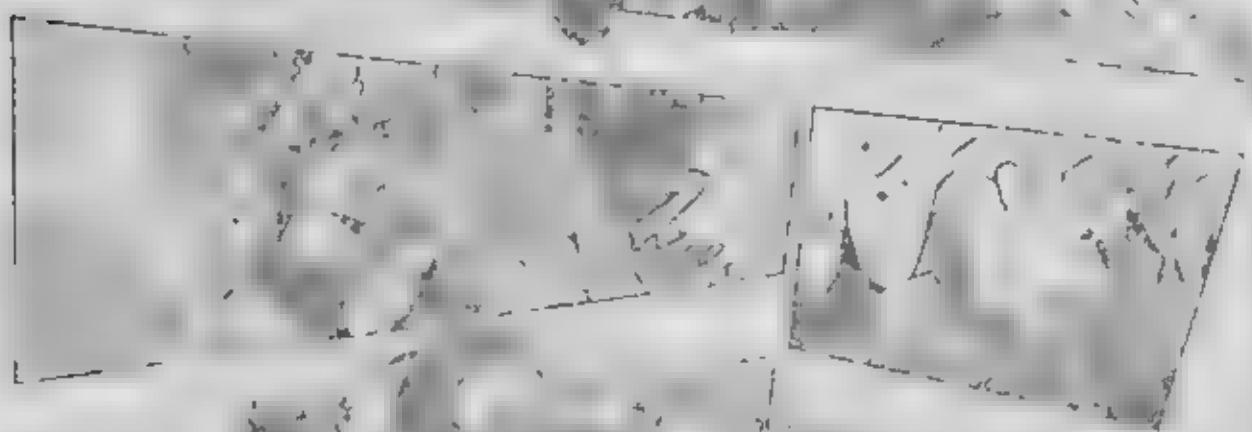
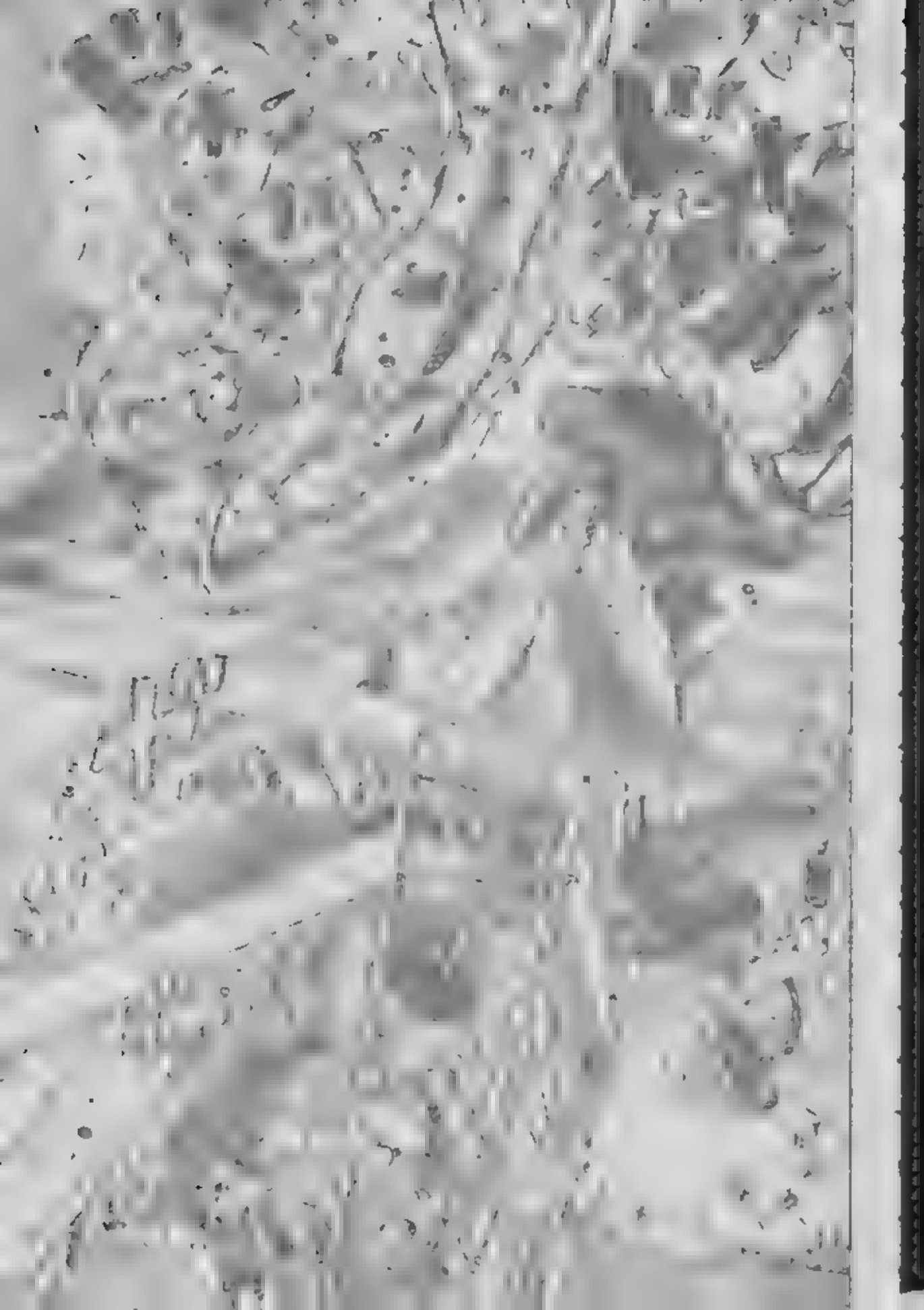
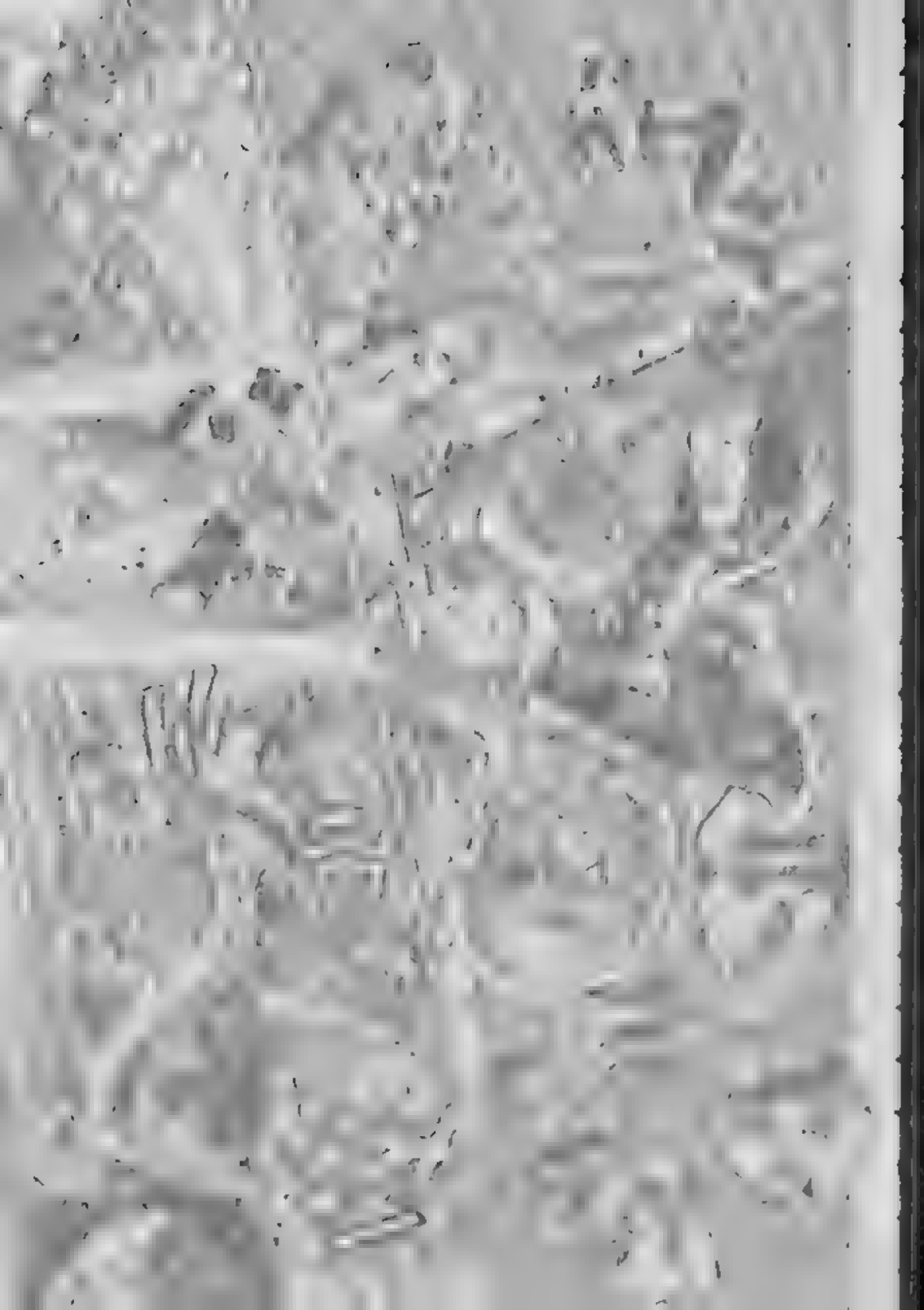
う…
裏返る……

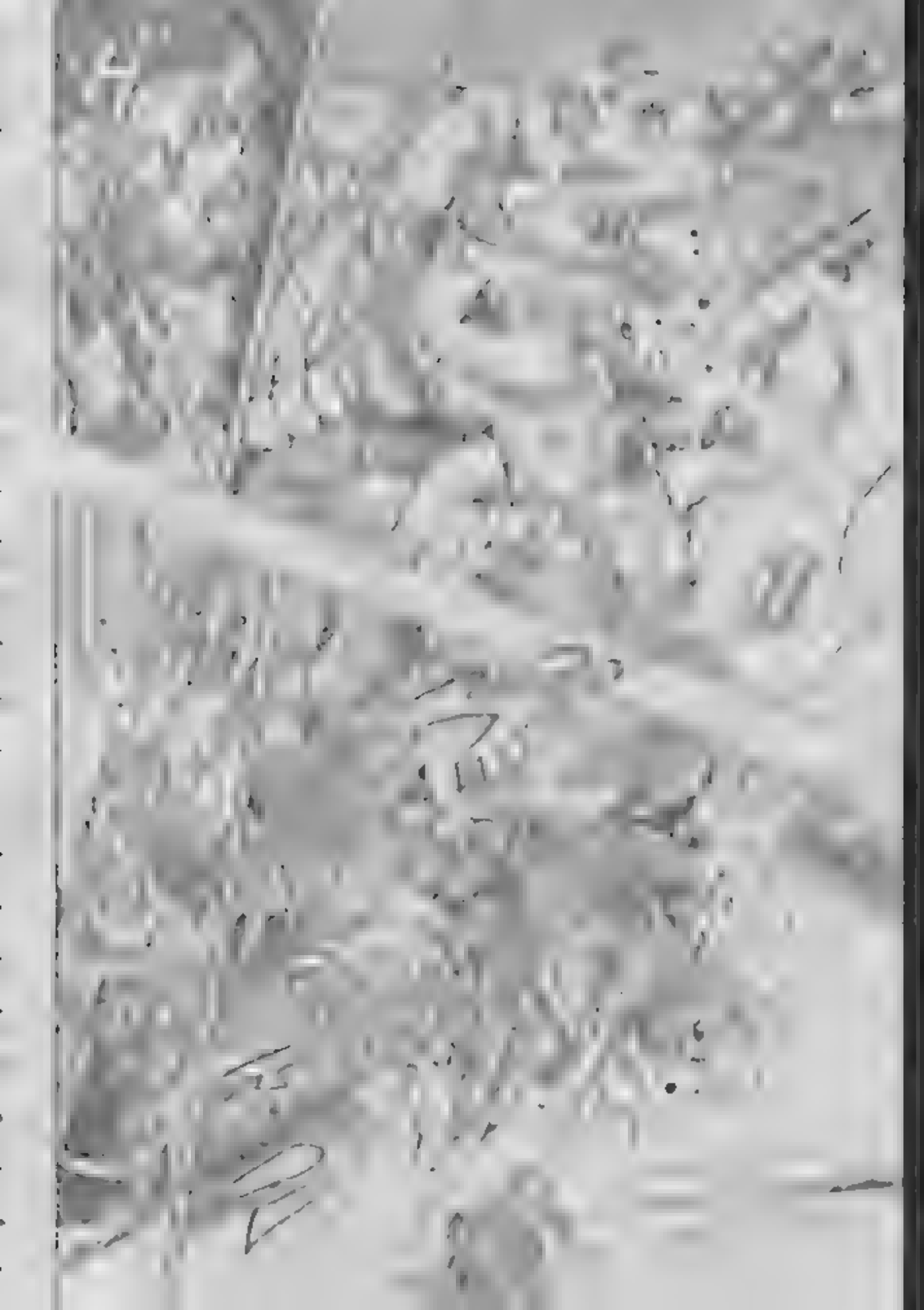
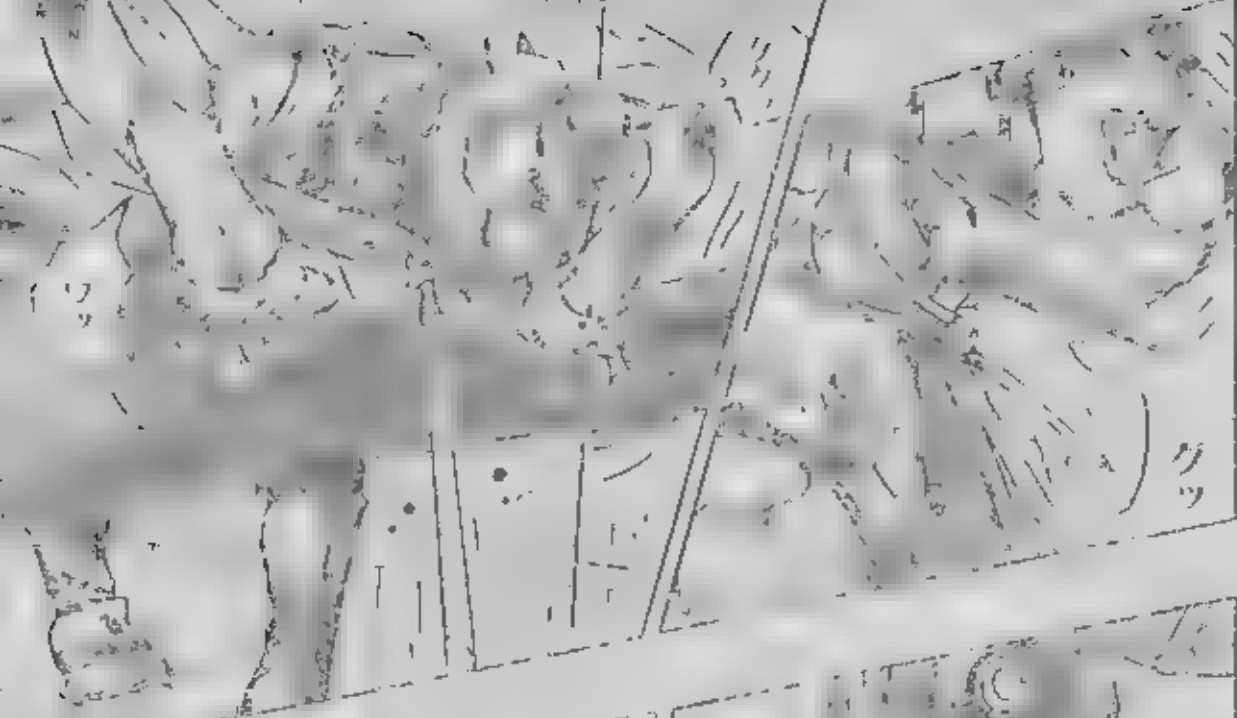
ば…ばかなッ
うわあああ
あああああ

いうんなら

やれやれ
縫わなくっちゃあ
いけないようだけど
ストーンオーシャン

エンホリオ
登りやがれ!
いるんだからな!

カ
人ノ
ツテイル

本体(神父)の位置が遠く離れた
安全な場所にいるにもかかわらず
パワフルに しかも標的(徐倫)を

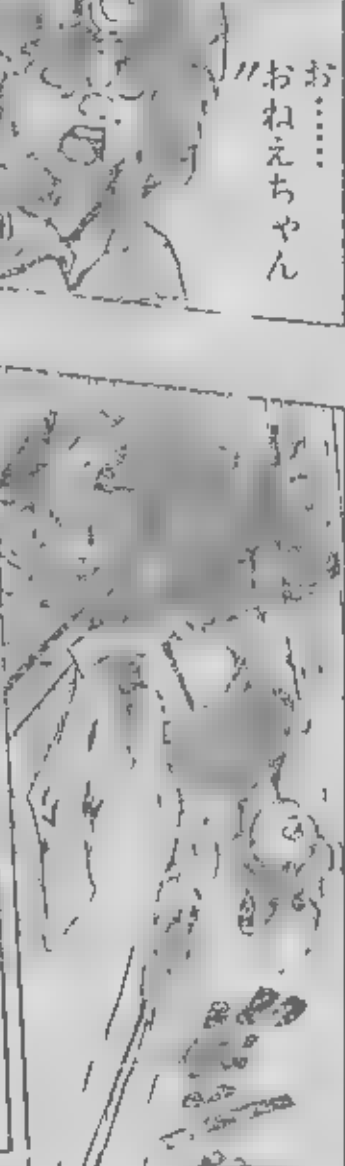
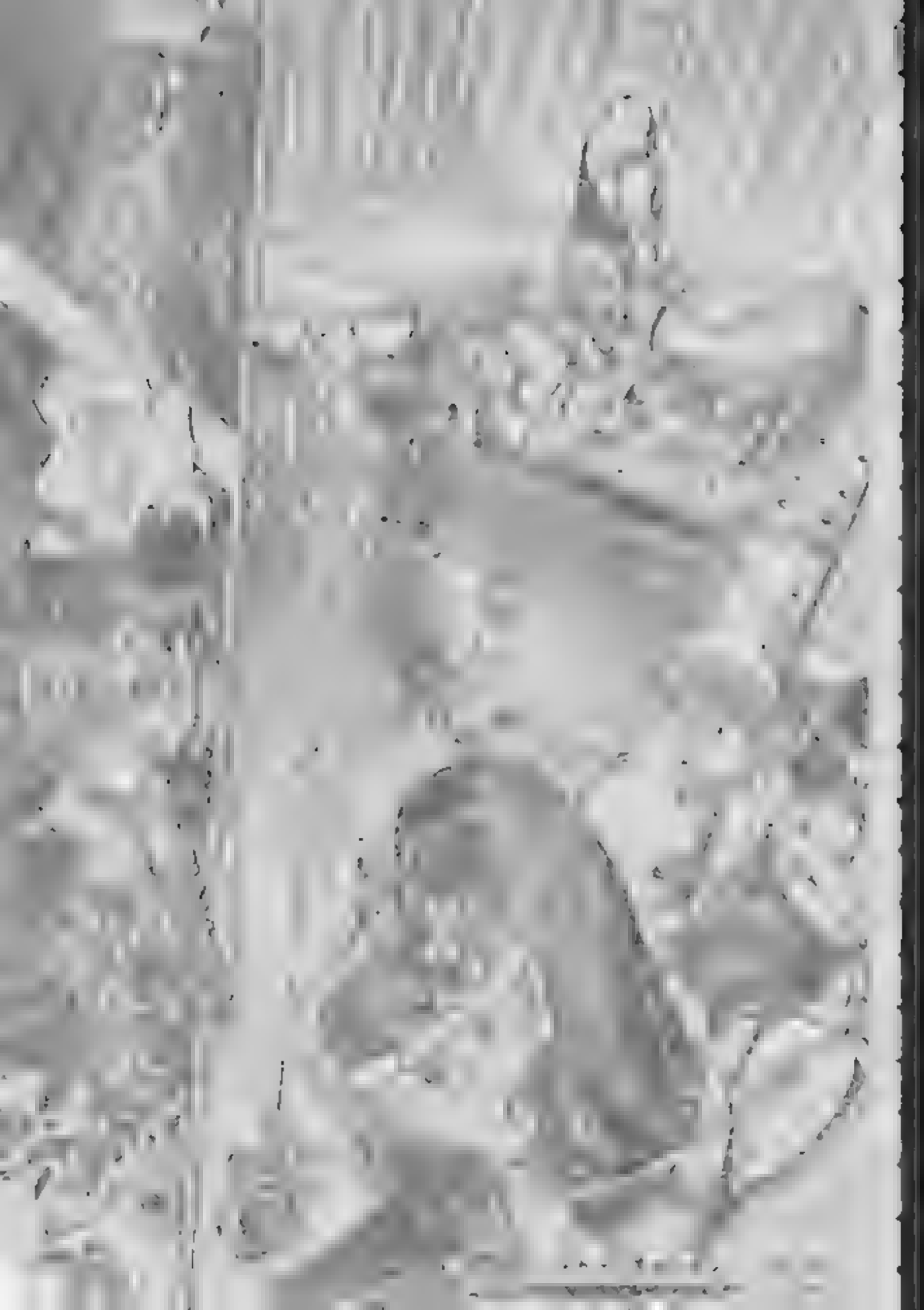
欠点として動作に精密さがなく
大ざっぱなことしか出来ない弱点がある

アナスイ!!

グッ
ワッ
お……おねえちゃん
飛び着けるかもしれない!
あんたの体が今
こいつの首を締めつけて
おさえ込んでいる!!
そして、それをはね返す
パワーをこいつは
持っていない!

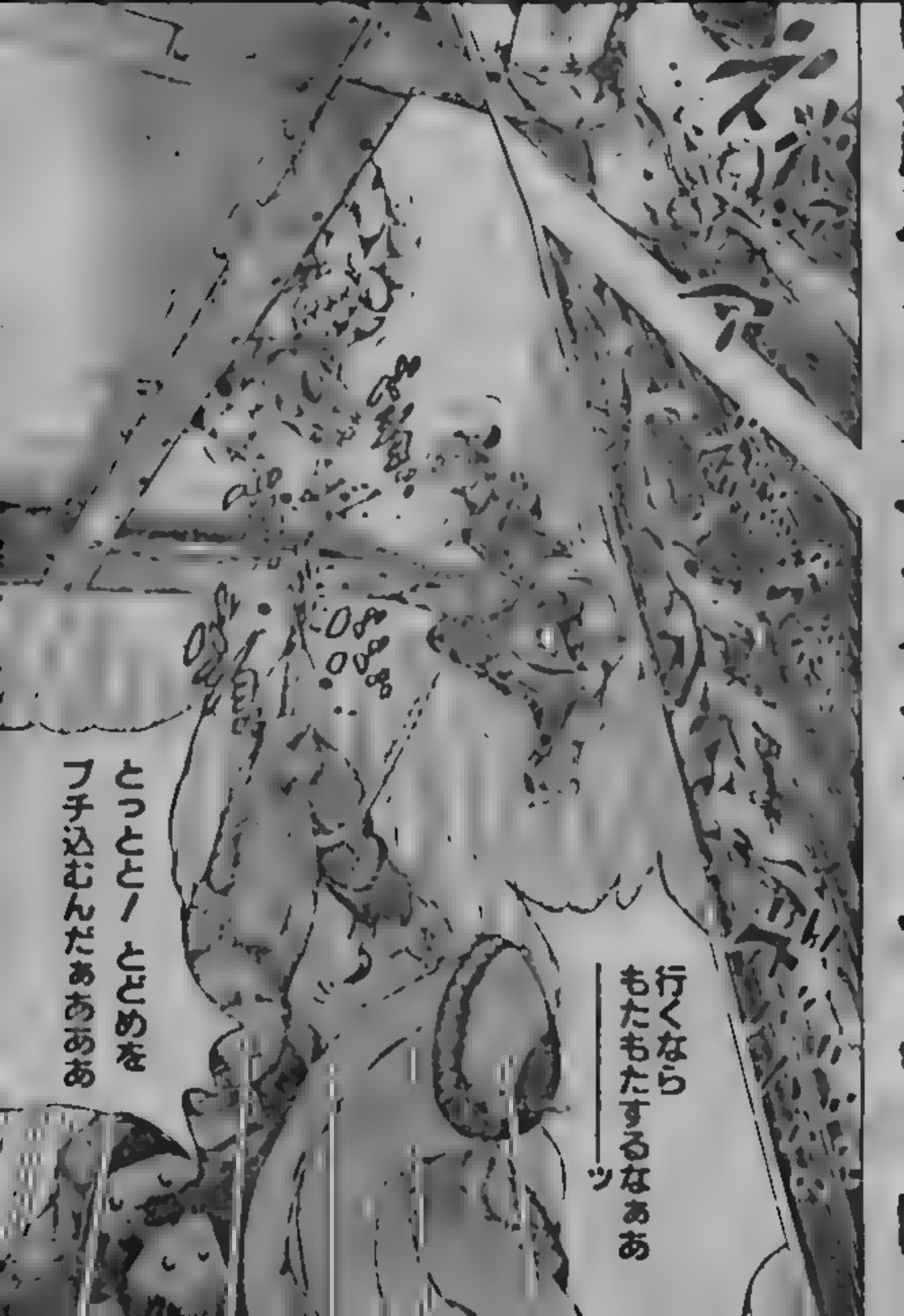
なに言ってんだ
おねえちゃんり！

く…

うちまで
送ってってやる
から付ってこい——

くっ、オオオ
やるならはやくやれ
うわぁああ
つ……つかまえられた―ッ

ストーンオーシャン
こちらシクマ班！
ためです 先へ進めない！
車両が ひっくり返ったッ！ この場所からセンター・センターの方へ向かおうとすると ひっくり返ってしまう！
途中から反るッ!!
なんのことだ!? 「ひっくり返った」とは？ 状況を報告しろ
言葉通りですッ！ 転倒ですッ！ 負荷がかかって 車両が横転するのです
なぜだ？
わかりません
わからない しーあんく 生存者を救出するのが我々の任務だッ！
学者とか専門家が必要です
★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

まったく
被害状況も
死傷者の数も
生存者も
まったく不明!
Act.145 やっぱり
荒木飛呂彦

これがシェイホーク9
3kmほど先センターにセンターが見える位置に来た
これから生存者を確認に向かう
すごく散らばってる
なんなんこれは!?……まるで空からの鉄槌がこの場所で全てをたたきつぶしてスクラップ工場にしたみたいだッ!
……
な…なんだ!?
うおおお!?
とと…とにかく上に

ファイホーク
どうした!?応答せよ
ファイホーク
応答せよ
た……確かにこの状況！
神父のスタンドを倒すチャンスだッ！
だ…だがダメダッ！リスクがありすぎるッ！
……むむえちゃんの腕がどんどんボロボロにされていくッ！

行くなら
もたもたするなぁあ
――ッ
とっとと！ とどめを
ブチ込むんだぁああああ

鉄骨も「震迦」らせて
その力で体を起きあがらせる
つもりだああああああ――ッ
早く！早く
突っ込めッ！
だめだッ！ヤツが
もう起きあがるぅぅ
〜〜〜〜〜〜！！

また！タイルもそり返らせたぁあああ！
オラァオラァ

つ……つかまれたッ！
おねえちゃんッ！
そいつから
糸を離してッ！
やっぱり
逃げてッ！
腕がボロボロに
吹き飛ぶぞォォ
ーーッ

ハイパー！
ジャンプ

ダイバー・ダウンをロープの中へ「潜行」させた
つまりこれから飛んでいくのは
ロープではなく
むしろ体が代わりにひき受けた
アナスイ……

突っ込め
徐倫ーーーッ
おまえの糸が
そいつの首に
巻きついている限りッ!
おれが そいつの体を
起き上がらせたりは
しない!!
アナスイ

やれッ!とど刺セッ!!
徐福——ッ

やはり おまえだけは全力で始末しとくべきだった…刑務所で…
……初めの時点で

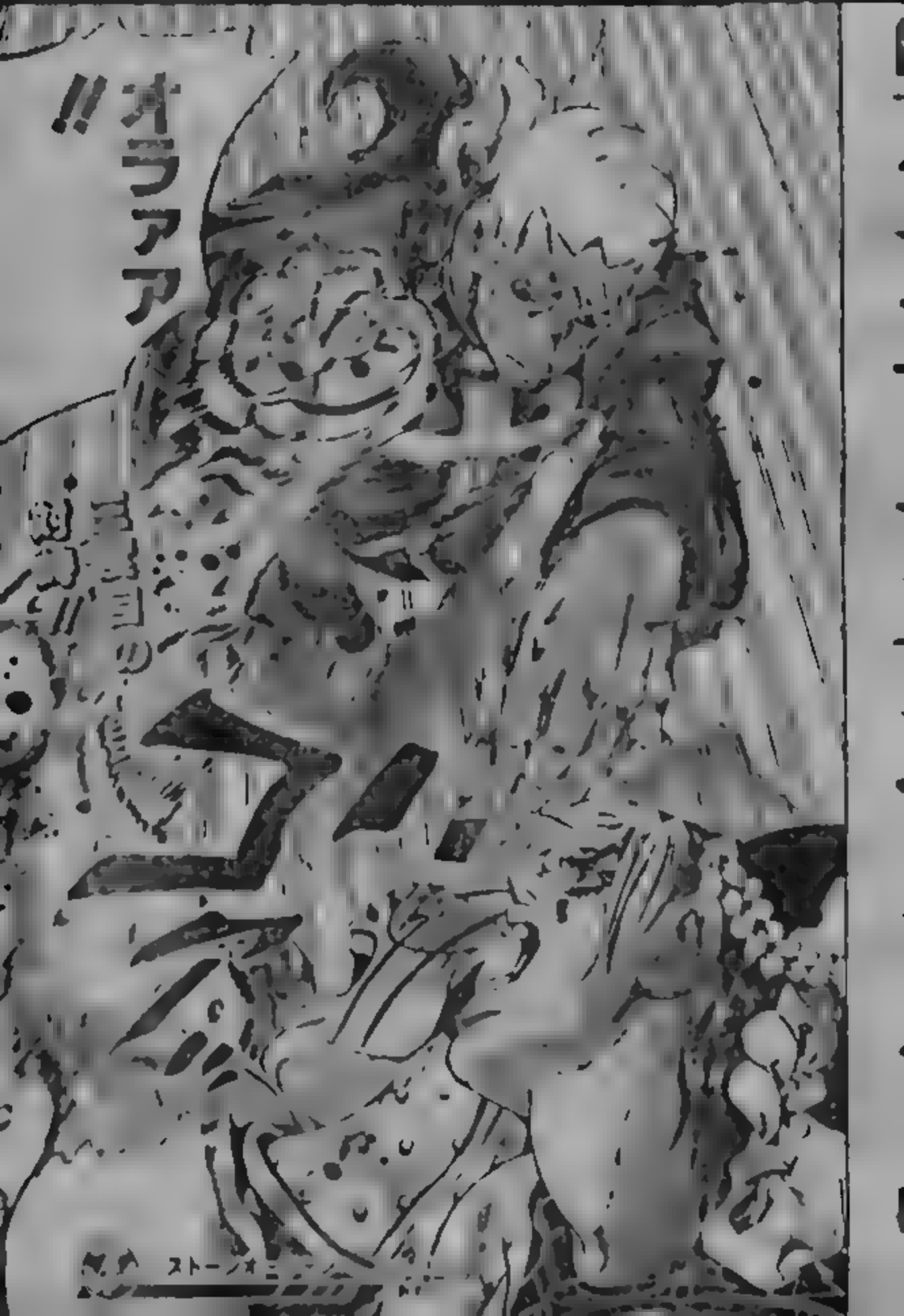
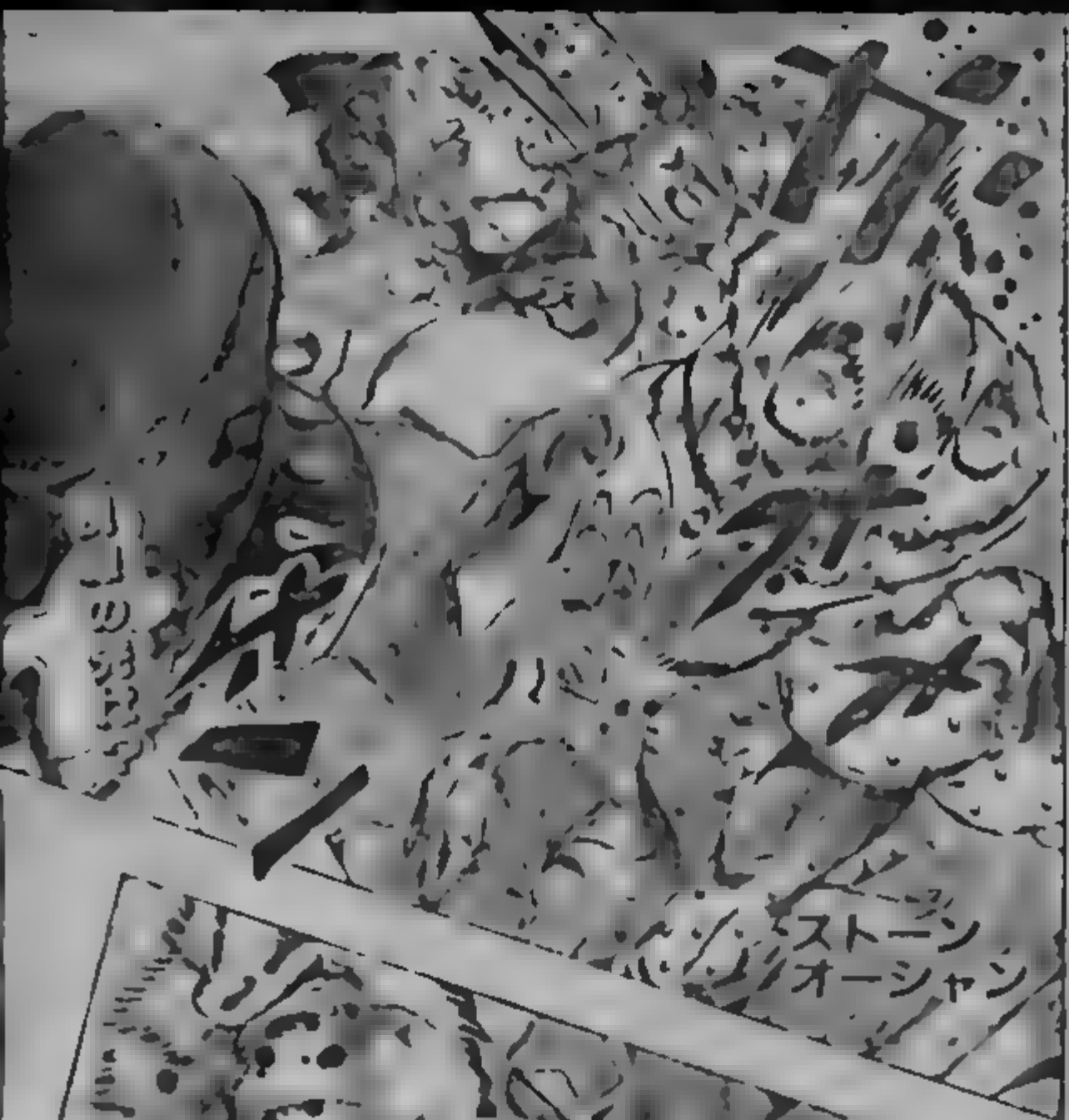
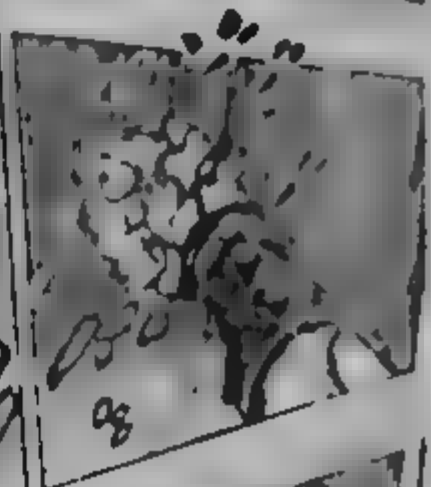
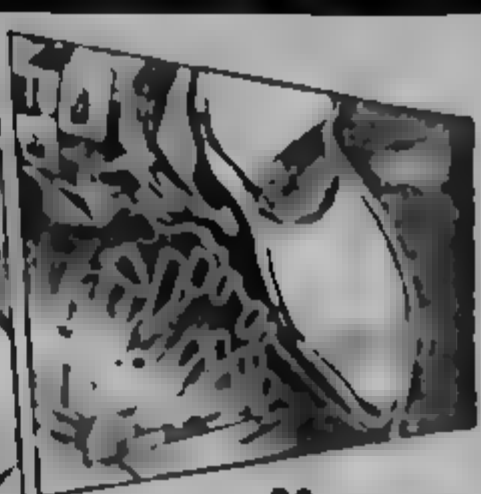
イエス様は十字架にかかる運命を背負っていた
聖母マリア様も息子を失う運命があった
ドドドド
人々の幸福において「覚悟」しなければならないのは「運命」だ……
わたしとDIOにとってのそれはジョースターの血統だった！

まさかッ
神父の本体がここに……!!
おまえから未完の我がスタンドを
「救い」に来た

オラアアア!!

ストーン
オーシャン
!!

Act.144
奇妙な冒険
荒木飛呂彦

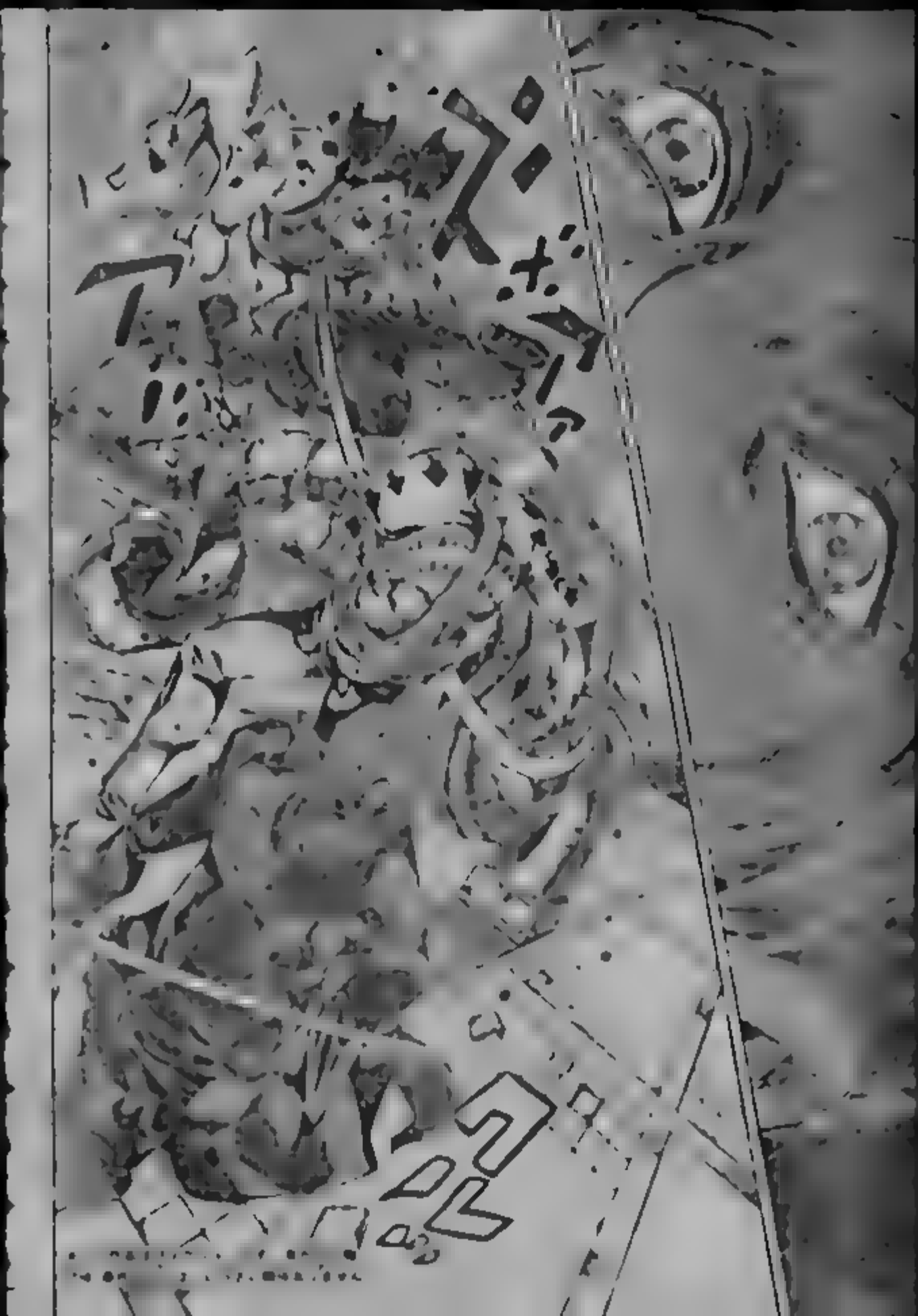
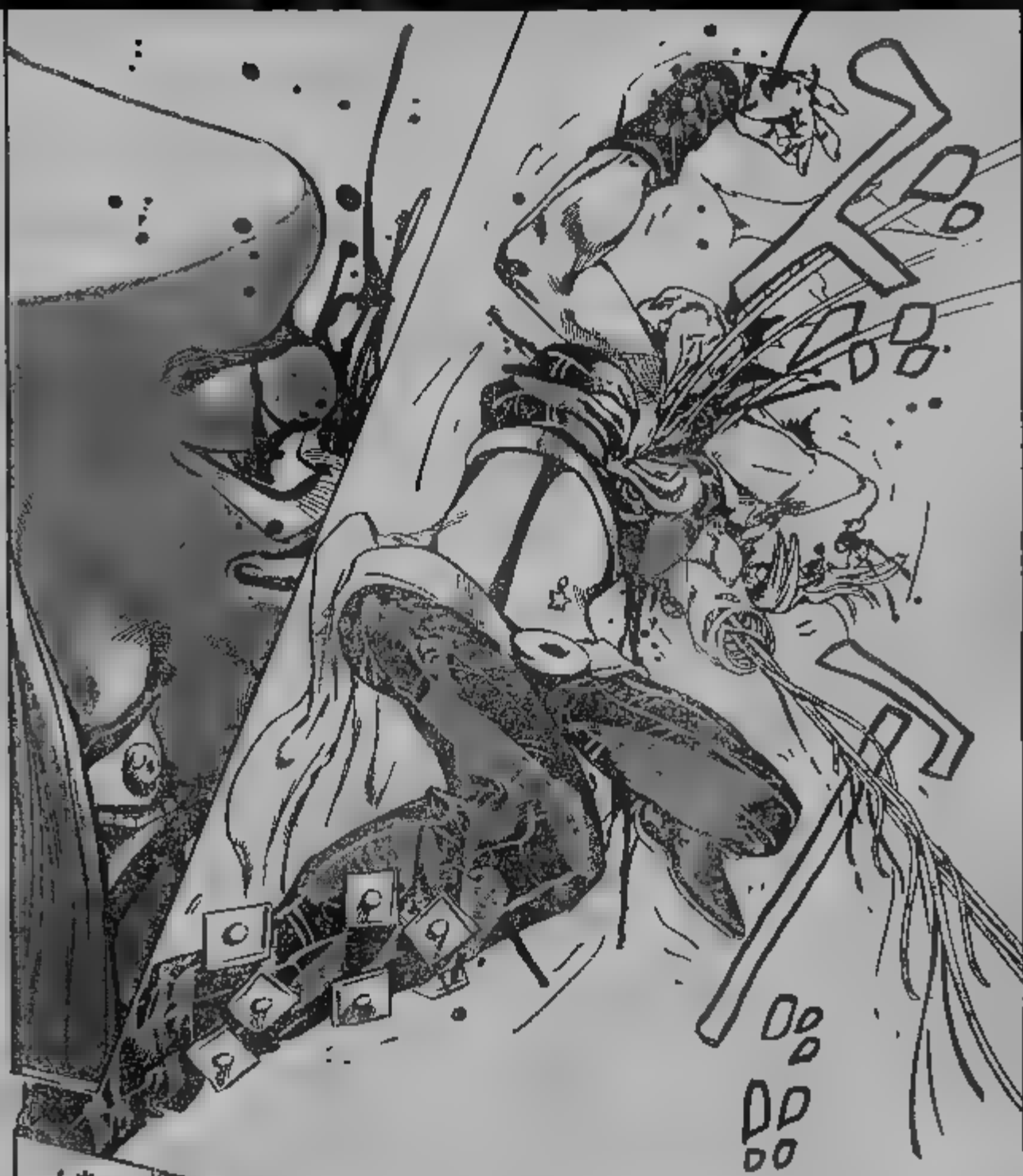
なにィイイイイイイイイ————ッ

か……
「体」がッ！
わたしの肉体が「基本」だ
わたしのいるこの次元で
「重力」は逆転する
あとは能力の完成の時を待つだけだが
こんな中途半端な能力ではない
「究極の能力」を
「空の方向」にッ!!!?
アナスイ！
おねえちゃんのロープをひっぱってッ！
だめだな
それ以上は決して喋ってはならん
いいか 今がスタートよ

ワシャアアアアア

え?
よし、戻るぞ
ビクター・センターの建物へ
……

ドドド
ドドド
なんだとぉぉぉ
おおおおお

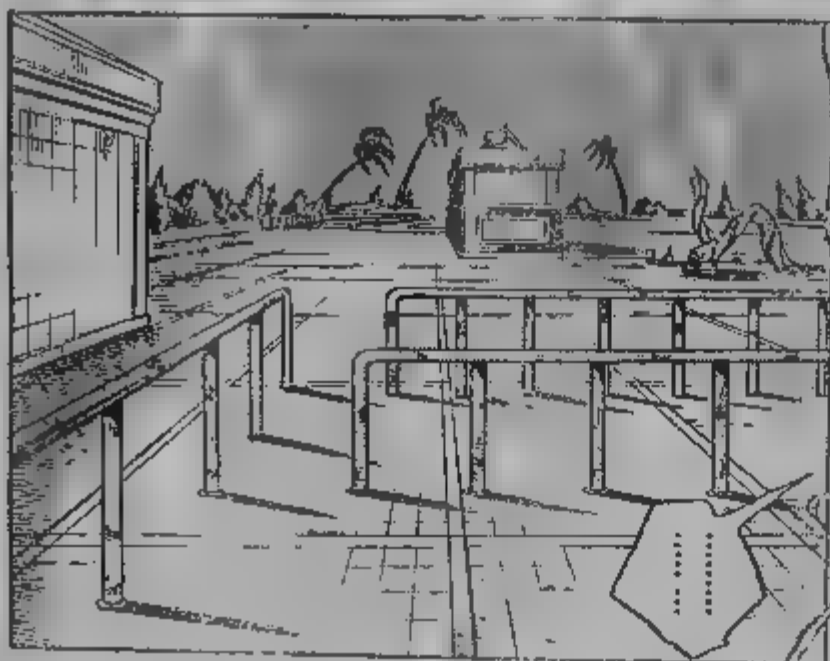
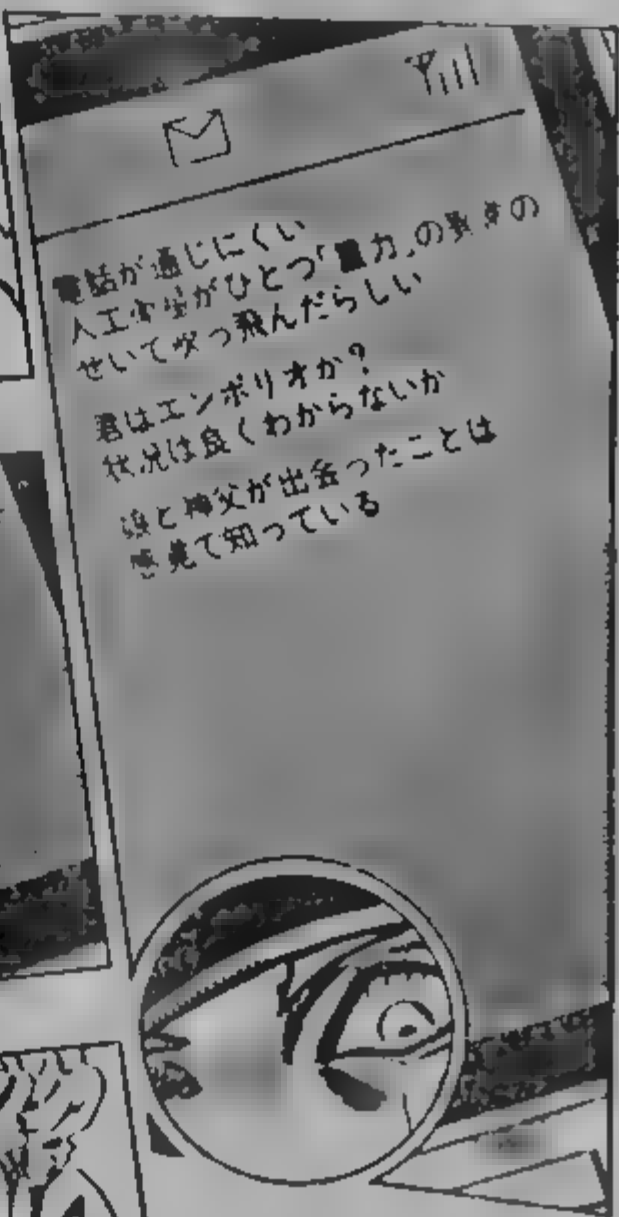
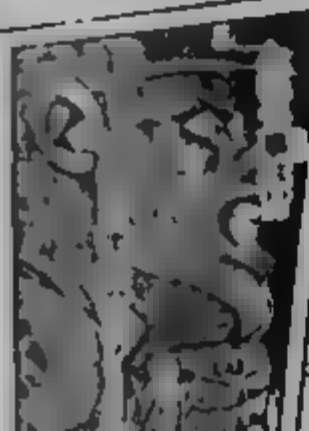
決着はついた！
恐怖したりする
感覚はもうない
脳への血液も
逆流してる
だろうからな
ひっぱってッ
アナスイィ――ッ
は…早くッ！
おねえちゃんの
体をひっぱっ…ッ
うおおおおお
徐倫の糸…
があああああ
おおおおおおおお

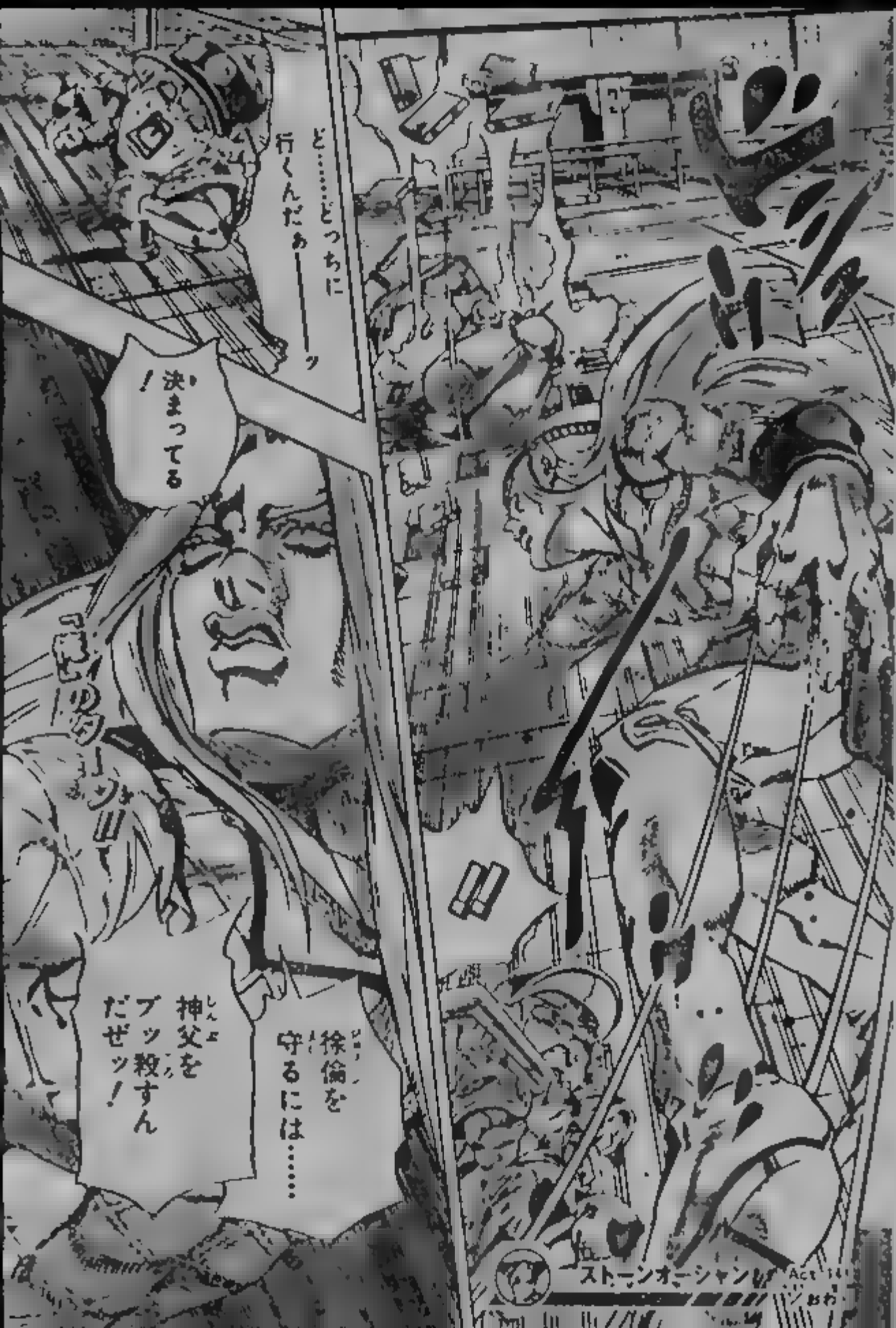
う……ウソだア——ッ
ウソだ!

わああああああああ

うおおおおおおおおおおおお
だが あくまで わたしの求めるものは 「強さ」ではなく 全ての人間が到達すべき 「幸福」だという事を 心に戒めておこう
「無敵さ」… わたしが新月を前に 得たものは 「無敵さ」なのか?
この能力… 「C-MOON」と 名付けよう

そして空条徐倫は単なる犠牲者。
ウェザーも多くの囚人どもも……
目的達成には必ず付きものの……
試練と犠牲なのだ
ドド
そ
そんなバカなッ!
ど……どうすれば!?
お……
お…おねえちゃんい……今のは……
ドゥルルルル
うわあああああそんなバカなぁあああ
ドゥルルル

クルッ
……
トゥルルルルル
……
なんだ
なんの音だ？
トゥルルルルル

ぼくの!?
携帯!?
通してなかったのに…
だ…誰だこれは?
もう切れてる
でもメールの着信が
こ…これってもしかして
この人は!?
このメールまさか!?
電話が通じにくい
人工衛星がひとつ「重力」の異常の
せいで吹っ飛んだらしい
君はエンポリオか?
状況は良くわからないが
娘と神父が出会ったことは
感覚で知っている
娘は生きている
だが まったく無事という
わけでもないらしい

徐倫を保護してくれ。
わたしがそこへ行くまででいい。
おそらく娘は「重力」を封じる方法を
見つけた。だから助かっている。
……ひん死の状態で生きている
空条承太郎
空条承太郎
じょ……
承太郎さんだッ!
近くまできてるッ!
し……
信じられないッ!
おねえちゃんは
生きている!
は!

アナスイ
おねえちゃんを
探してッ！
おねえちゃんは
まだ死んじゃあ
いないッ！
でも それって
つまりッ！
神父のヤツもッ
！
ドドド

神父のヤツも幽覚でそれを気づいてるってことだぁぁぁぁぁ――ッ
「重力」でボロボロに負ったはずなのだッ!
空条承太郎
どういう事だ……!?
奴は確実に負った
だがまだ生存しているッ何をしたんだ!?
決着をつけなくてはッ!「ジョースターの血統」は!克服しなければッ!

ど……どっちに行くんだあ――ッ
決まってる！
秩序を守るには……
神父をブッ殺すんだぜッ！
ストーンオーシャン
Act 141 おわり

ストーンオーシャン
ドギャア
偶然急所をはずしてしまったのかッ!
いや
間違いなく
心臓に命中し
「返った」のだッ!

だが まさか……
また「ジョースターの血統」か……
ジョジョの奇妙な冒険
Part 3
荒木飛呂彦

「空条の血」が！わたしとDIOの目的を妨げるというのかッ!?
Act.145
徐倫ハ…動けなくなる状態でよな…感覚を感じるか」
なぜ「生きてる」…
★ の作品はフィクションです。実在の人物団体、事件などには、いっさい関係ありません。

なんとしても
空条徐倫だけは
ここで決着を
つけなくては
刑務所内でも
オーランドでも!
空条徐倫の抹殺は
目的までの試練
だった!
「運命」が味方して
くれるのは このわたしだ
ちっぽけな正義なとを
超えた目的が わたしと
DIO にある…!
何者も
わたしを
納得できる
はずなどありは
しないのだ!
ゴゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

いる…
切れはしだ
この建物内に
入った!
そしておまえはそれ以上わたしの背後に近づくな
アナスイ

おまえは
わたしにとって
試練の内にも
入らない

ダイバー・ロか
うごおお
ぐぐぐ
はっ
！

ばか、！
C-MOUN！
そいつはアナスイでは
ない！
ド

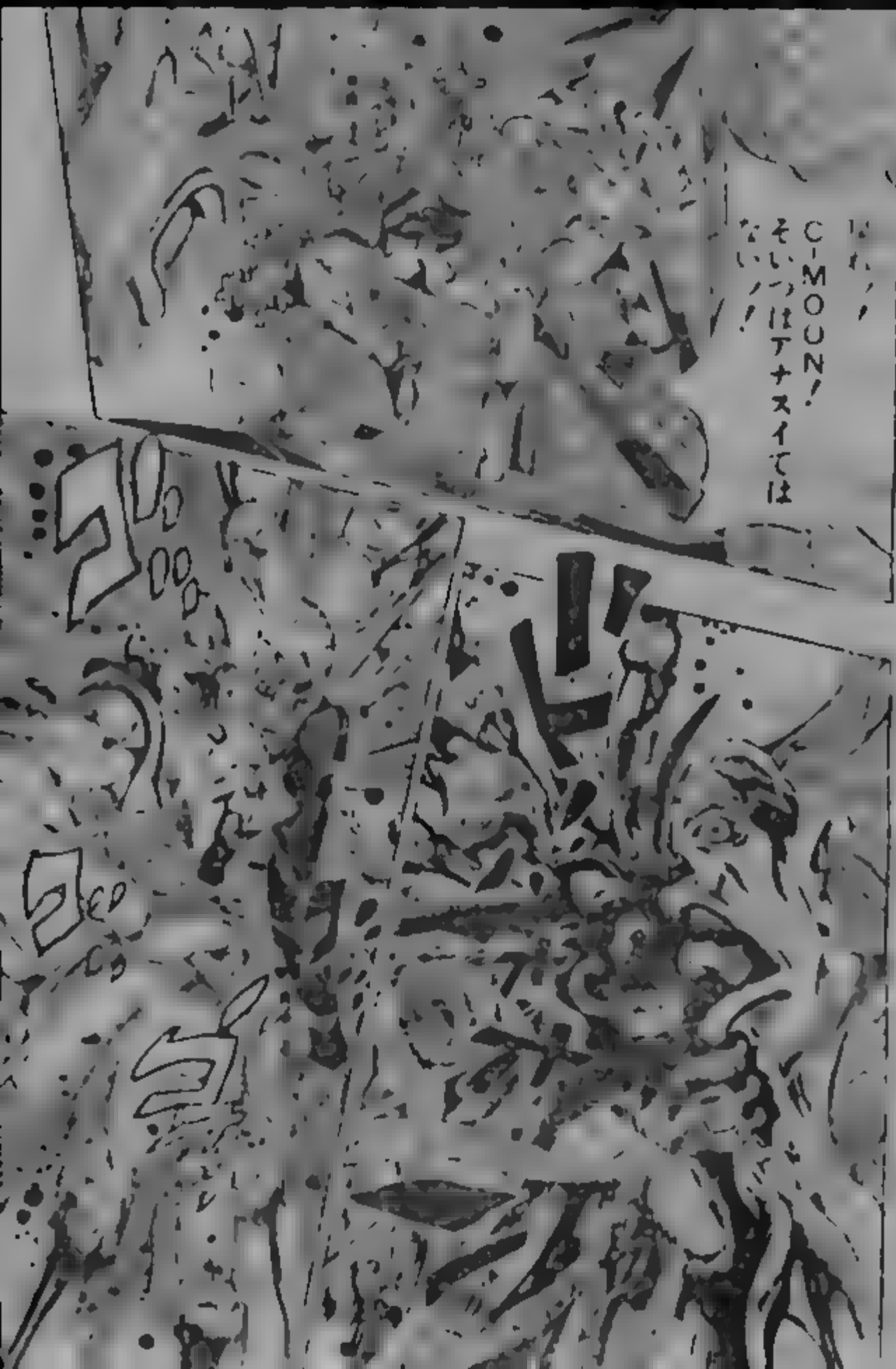
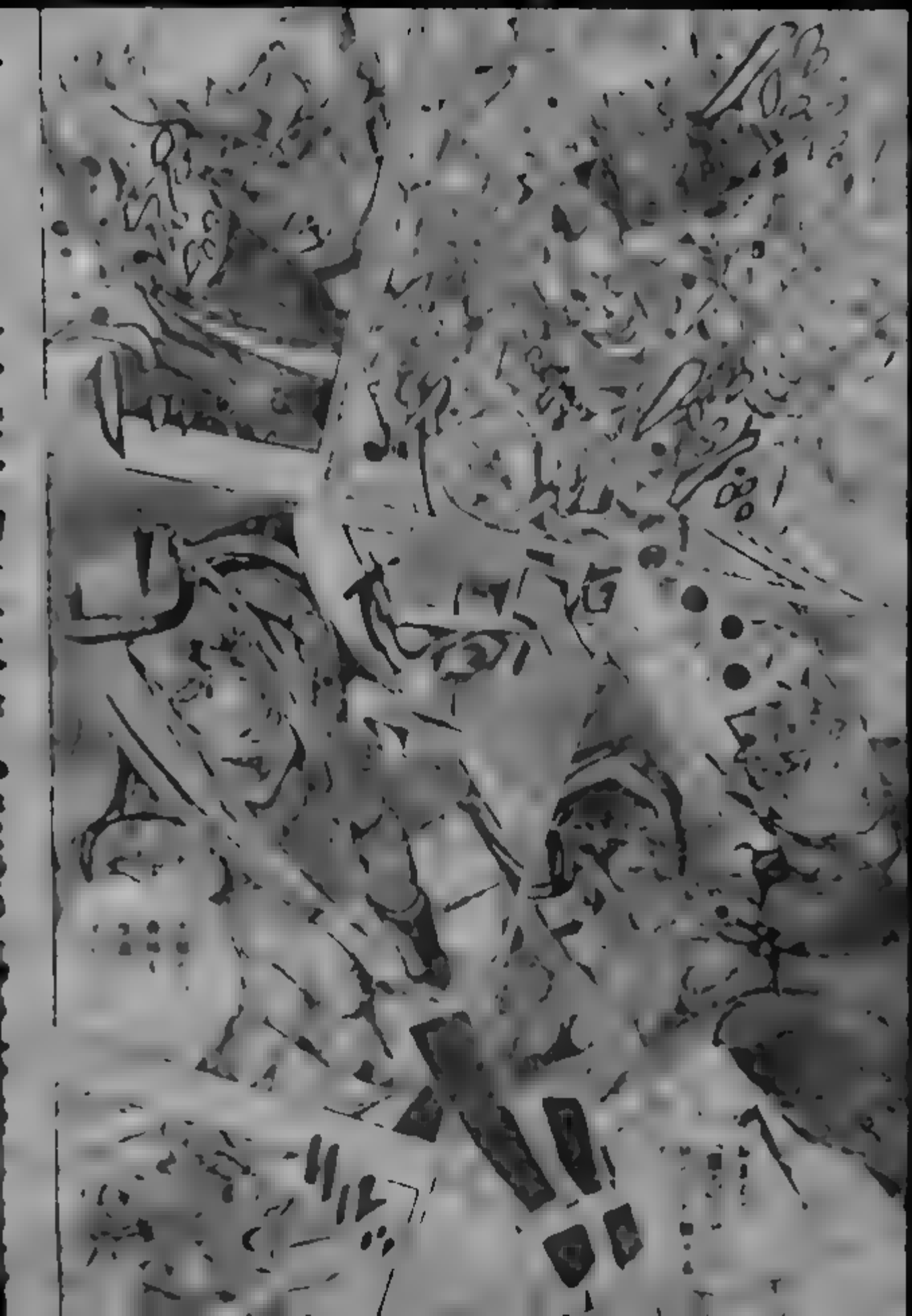
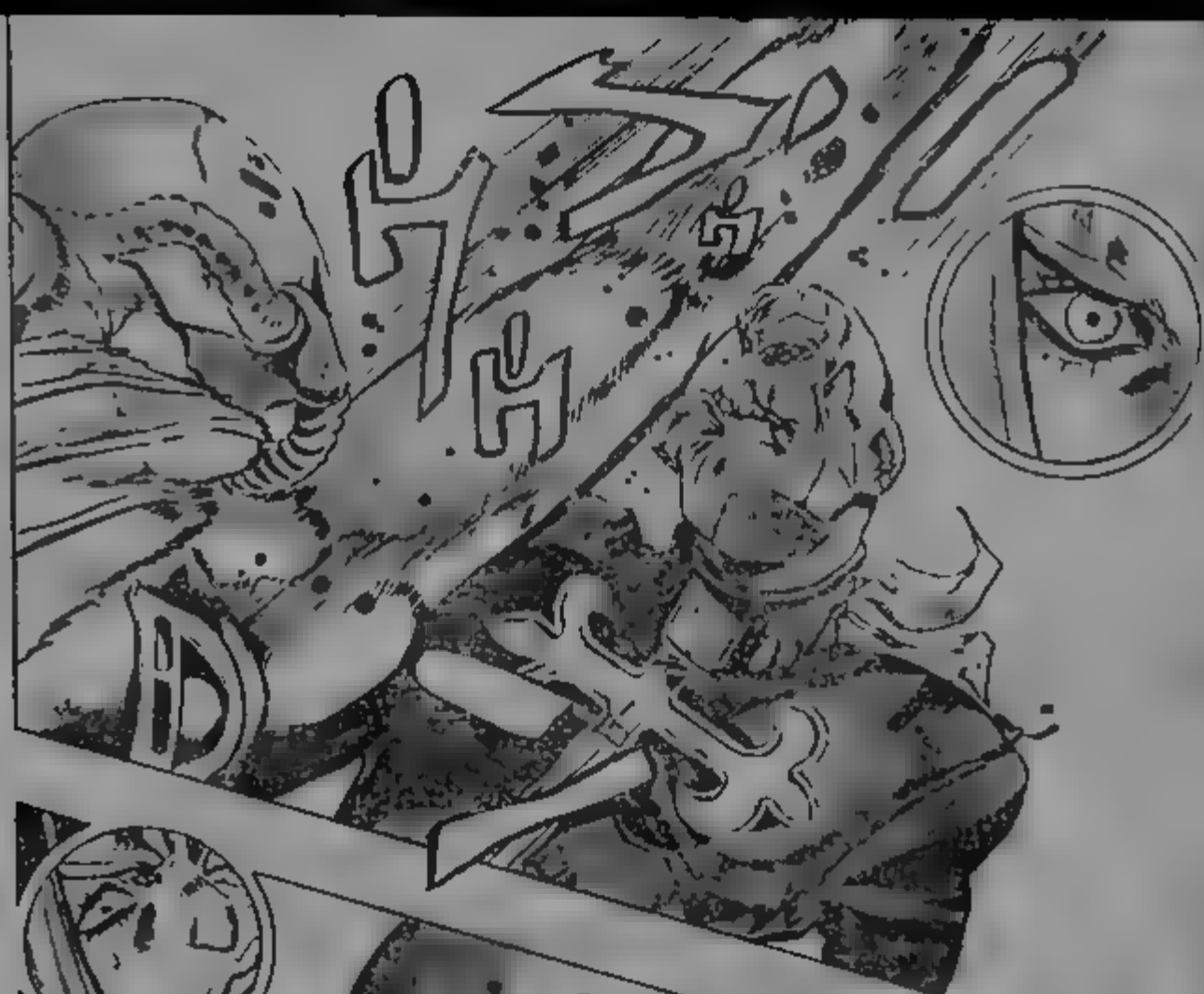
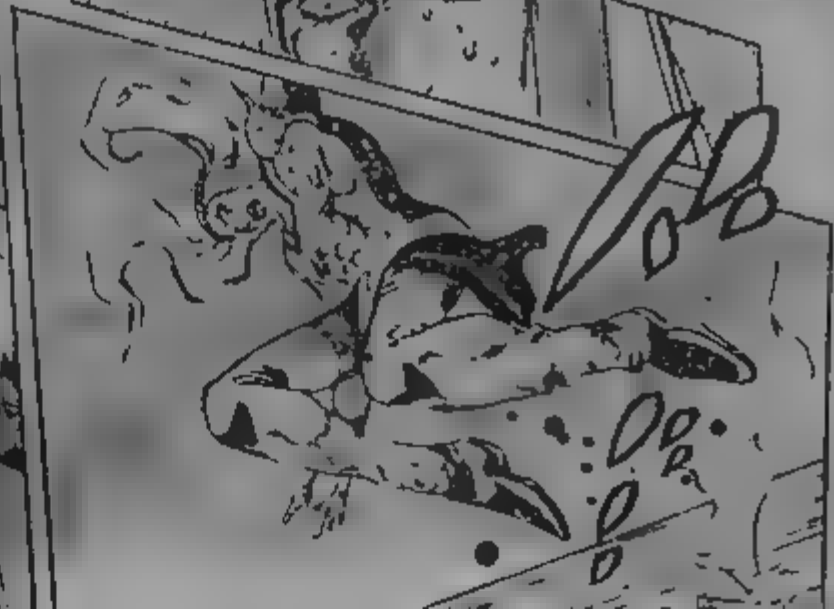
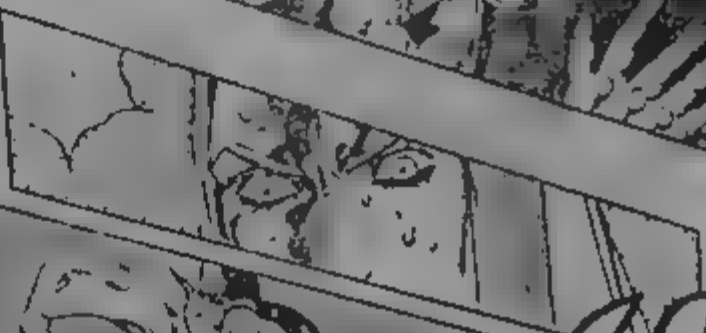
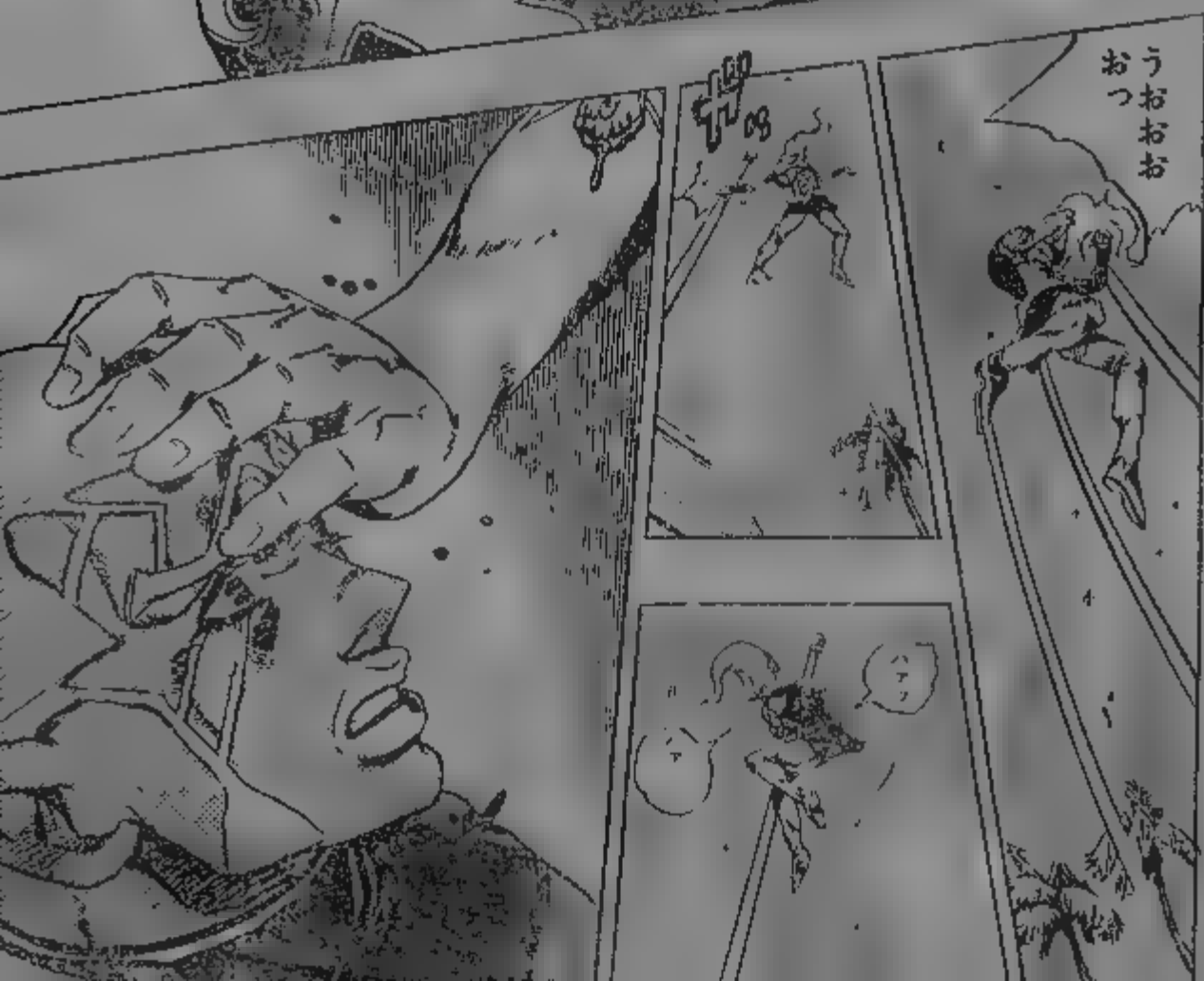
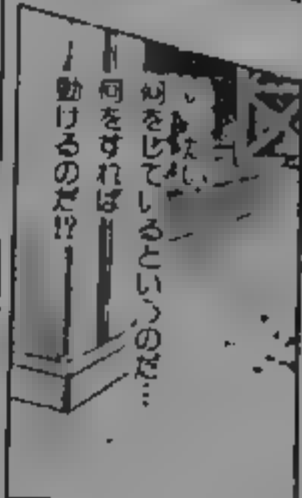
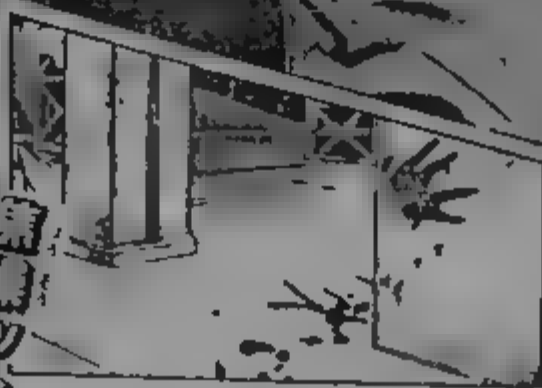
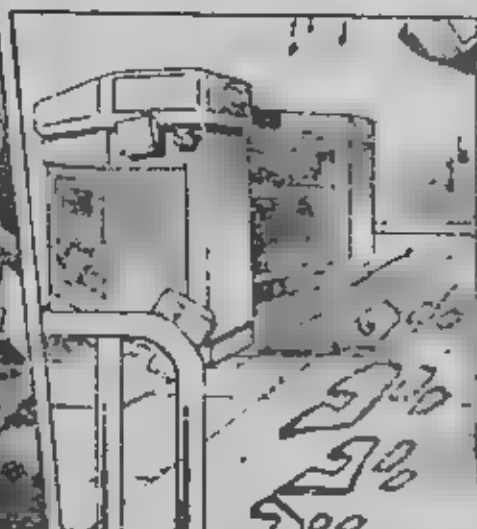
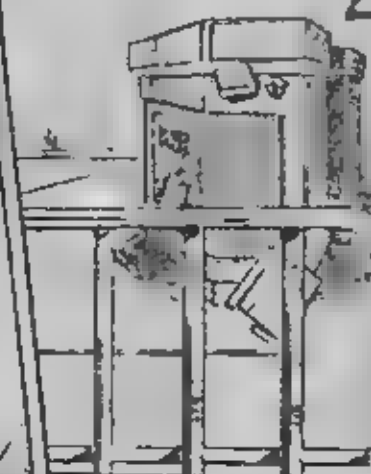
射程内に入ったッ
くらえ!!
『ダイバーダウン』

か 空振り!
自分の
肉体までも

おまえはわたしにとって
釈迦の手のひらを飛び回る孫悟空ですらない
ウシャアアアアアア

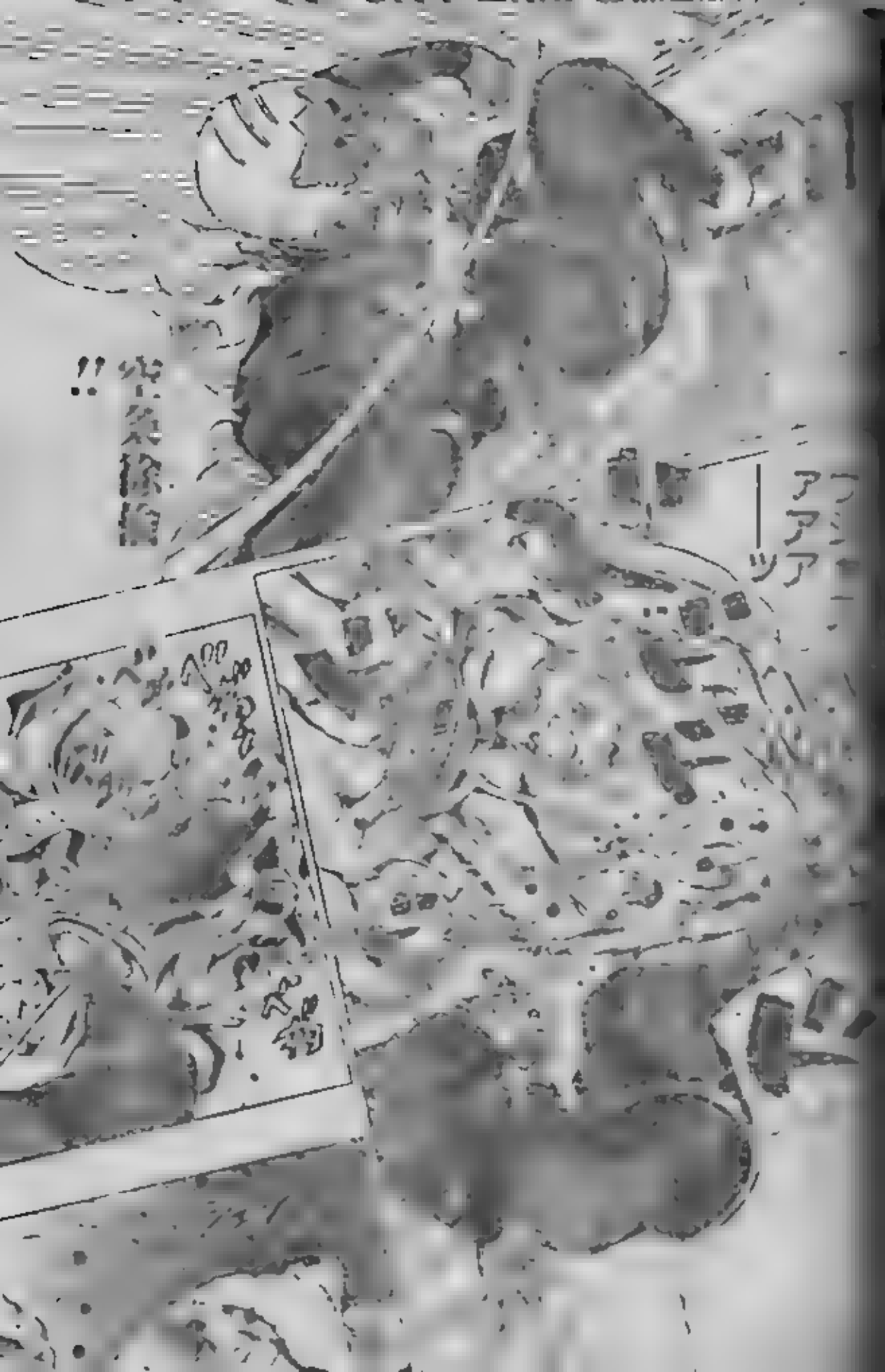
うおおおおっ
ハァッ
ハァ

うおおおおおおおおお

血だ……
だが負傷してるのも間違いない……
わたしの心は
全力で追跡こう…
いってる……
決着は
今ここで
つける!
奴が何をしているというのだ…
何をすれば
動けるのだ!?
ストーンオーシャン
Act.145
/おわり

ときめきNOW!
CAFE
MOON ROCK
まもなく空条承太郎がここにやってくるだろう!
ストーンオーシャン
Act.146 胸の形
荒木飛呂彦

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。
アナスイ
態勢を立て直して
やって来たら今度は
やっかいだ…
今をはが
空条徐倫を
守ろうと ここに
集まって来ている

重要なのは今ここでのおまえの「死」だ
おまえの「死」は集まってくる全員の希望の心をバラバラにするだろう
特に
承太郎は生きる目的と共に心の力を弱める！
DIOとわたしの敵ではなくなるのだ!!
殺るのは今！ここでしかないッ！
全力で見極めてやる……!!

全力で見極めてやる……!!

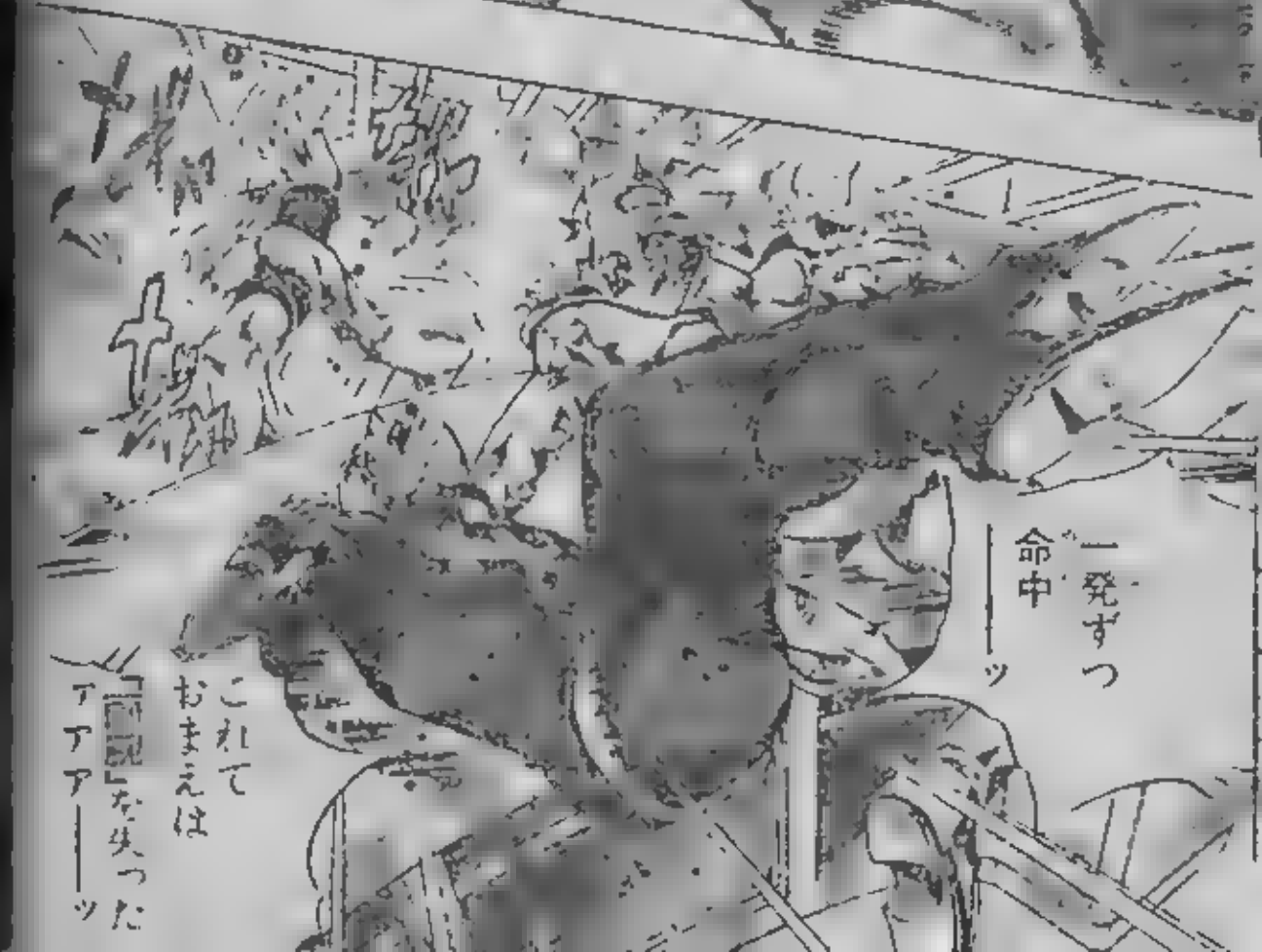
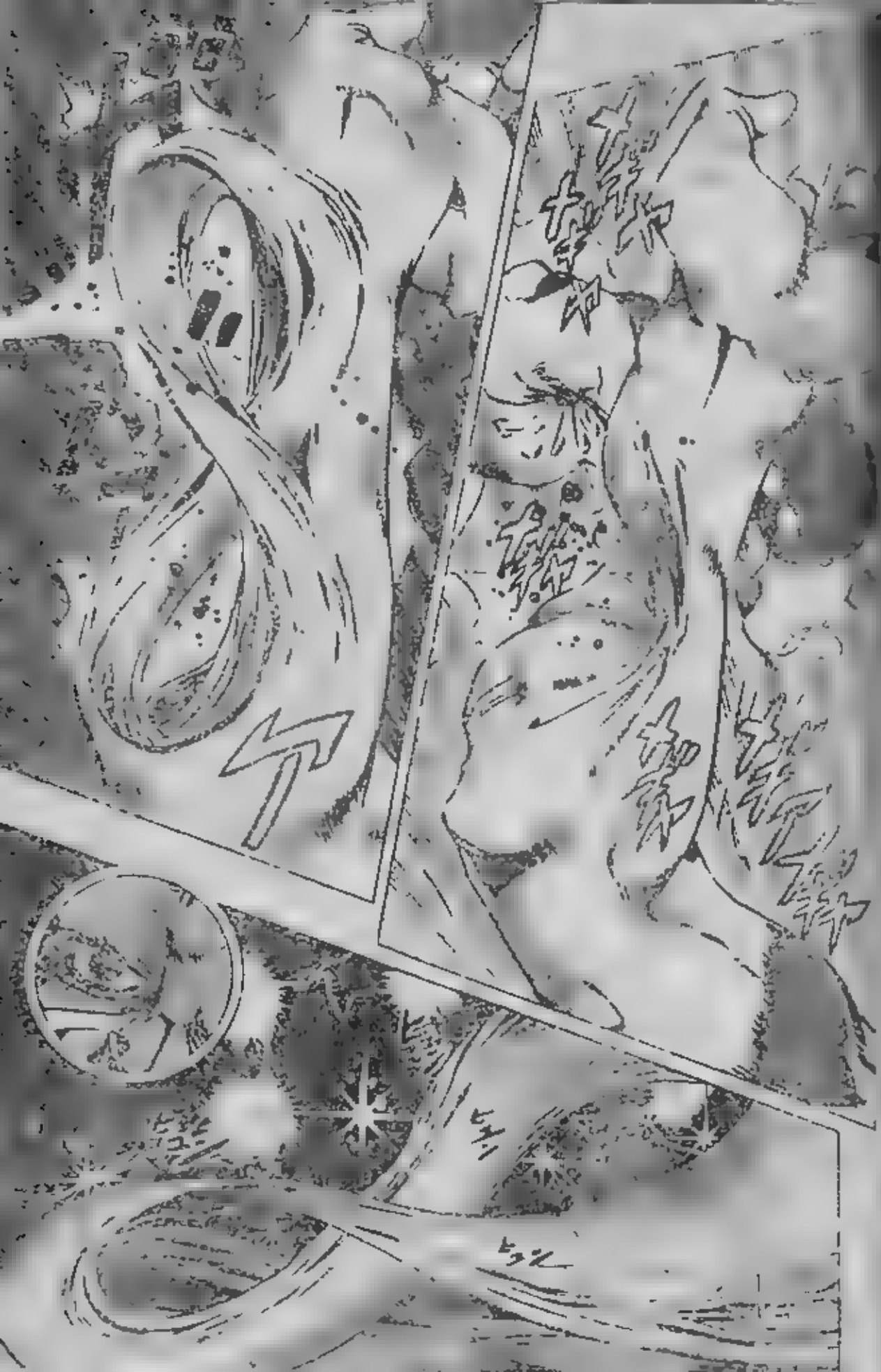
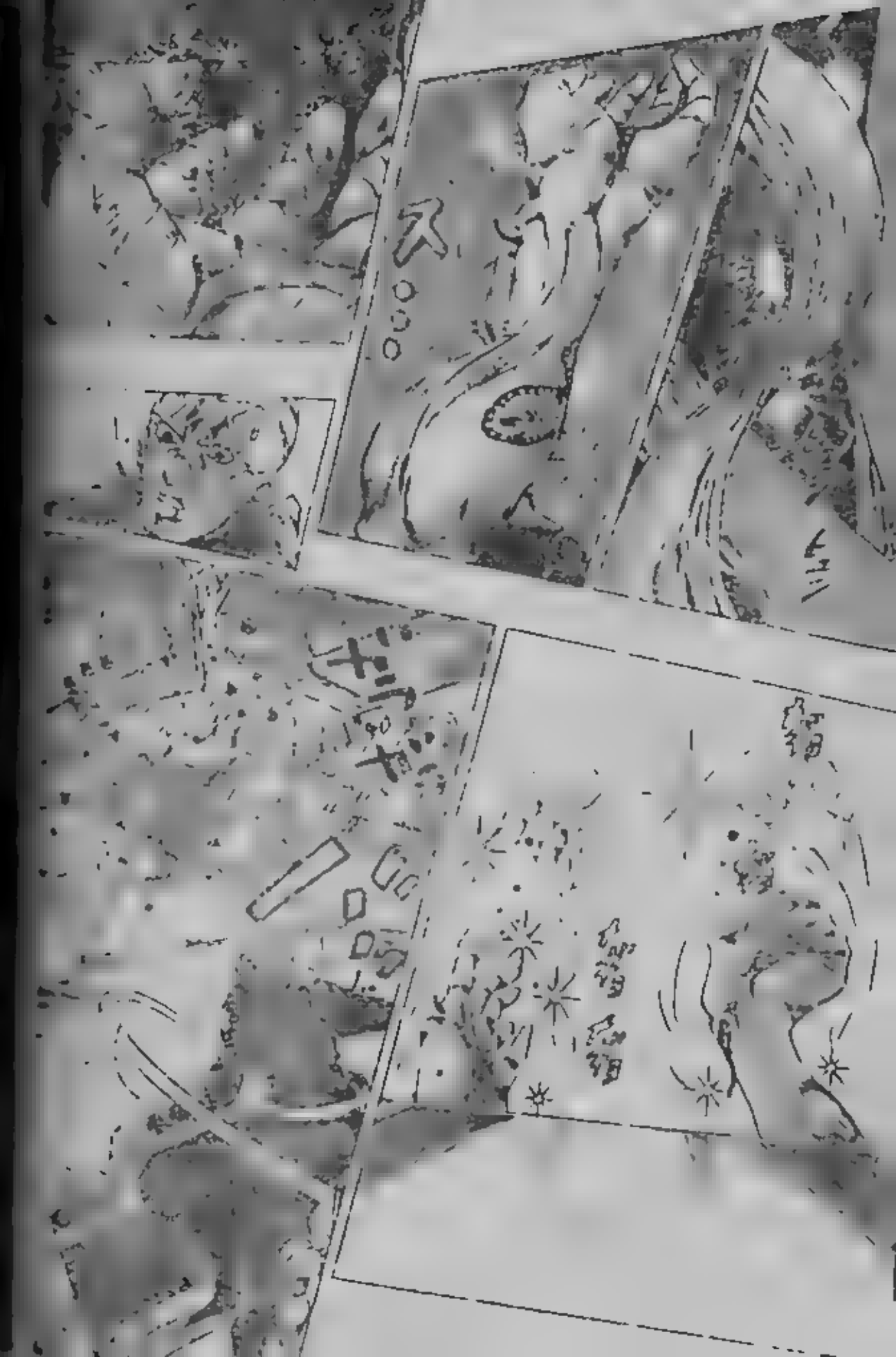
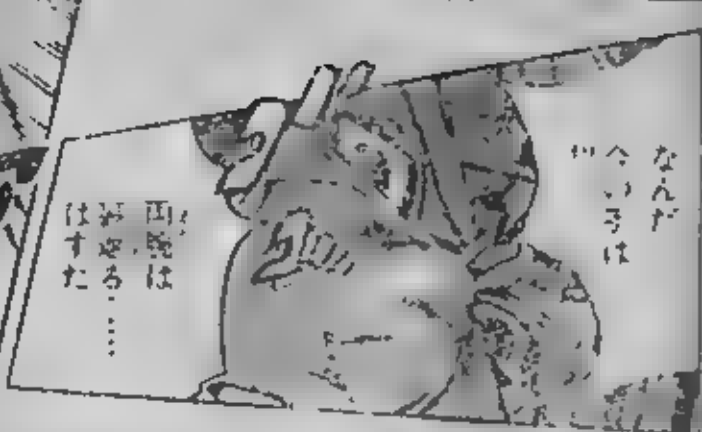
出て来い
空条承太郎
姿を見せろ—ッ!!
ドドドド

フシー
アアア—ツ

は!
くそっ!
後だ…!

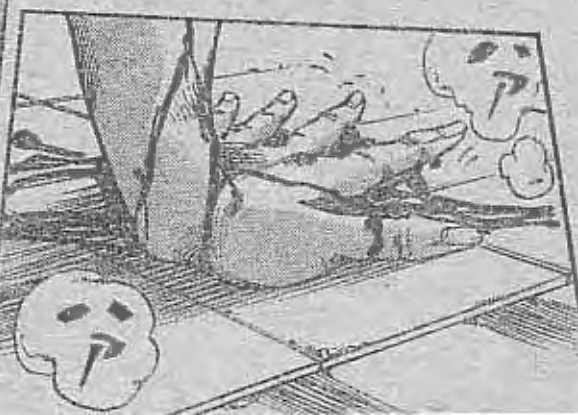
うおおああああああっ
おまえは ここで 全身全霊をこめて 作れッ！
自信している事は わかっているんだ!!

雷はわたしの胴体に対し
して落ちる!!
足の方へだ!!

一発ずつ命中――ッ
これでおまえは「両眼」を失ったァアア――ッ

なんだ こいつは!!
両腕は おれる…… はずだ
なんだとおおおお——ッ

出て来いッ！空条徐倫
おまえが逃れられない事は
変わりないのだッ！
ドドドドドド
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

ハァ ハァ
ハァハァ
ハァ
ドン
なんだ それは……
なんだ？
ドン
その心臓のあるべき胸の形は!?

ストーーン
フリィーー

見切られたッ!!

『メビウスの輪』……か……

おまえの作っているものは

「表」があるから「裏」返る……

裏も表もなければ裏返りはしない……

裏も表もない「無限の輪」!「糸」でなら作れる……